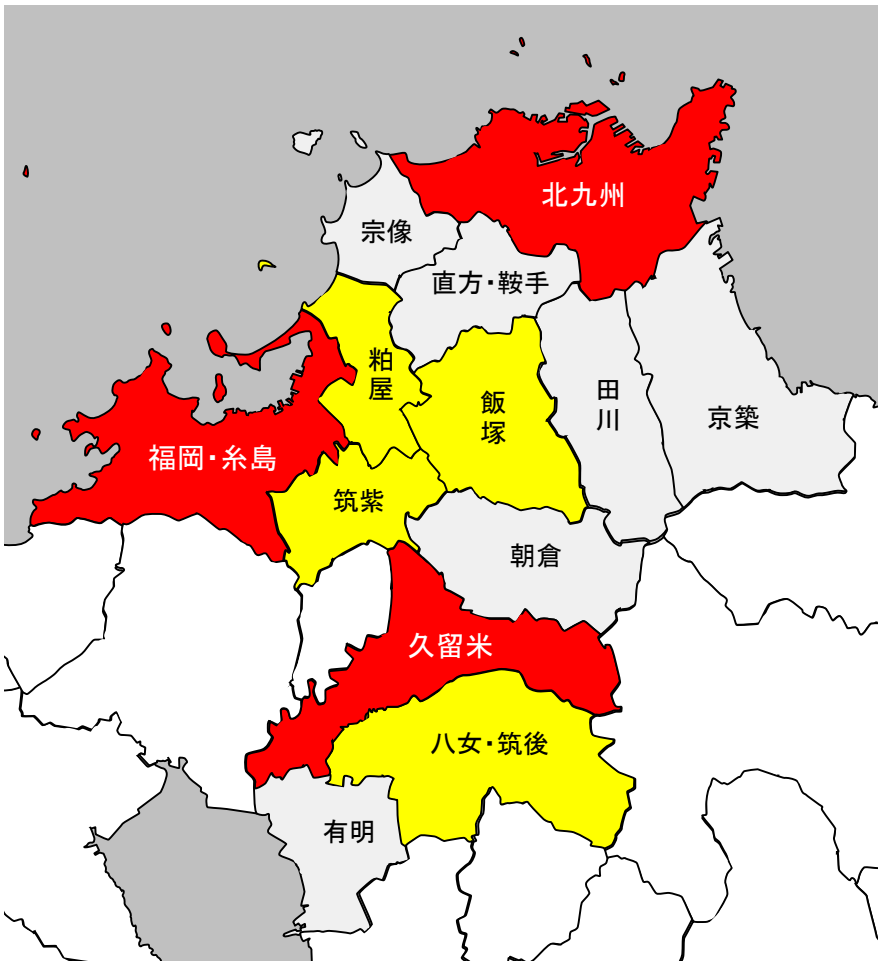
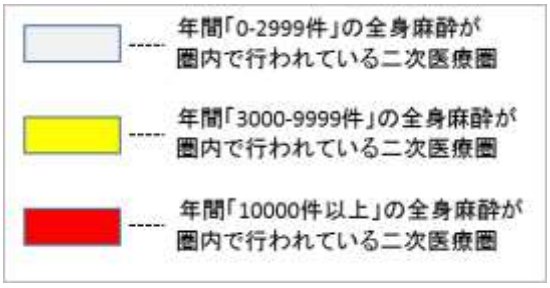
資料5

東構成員提出資料

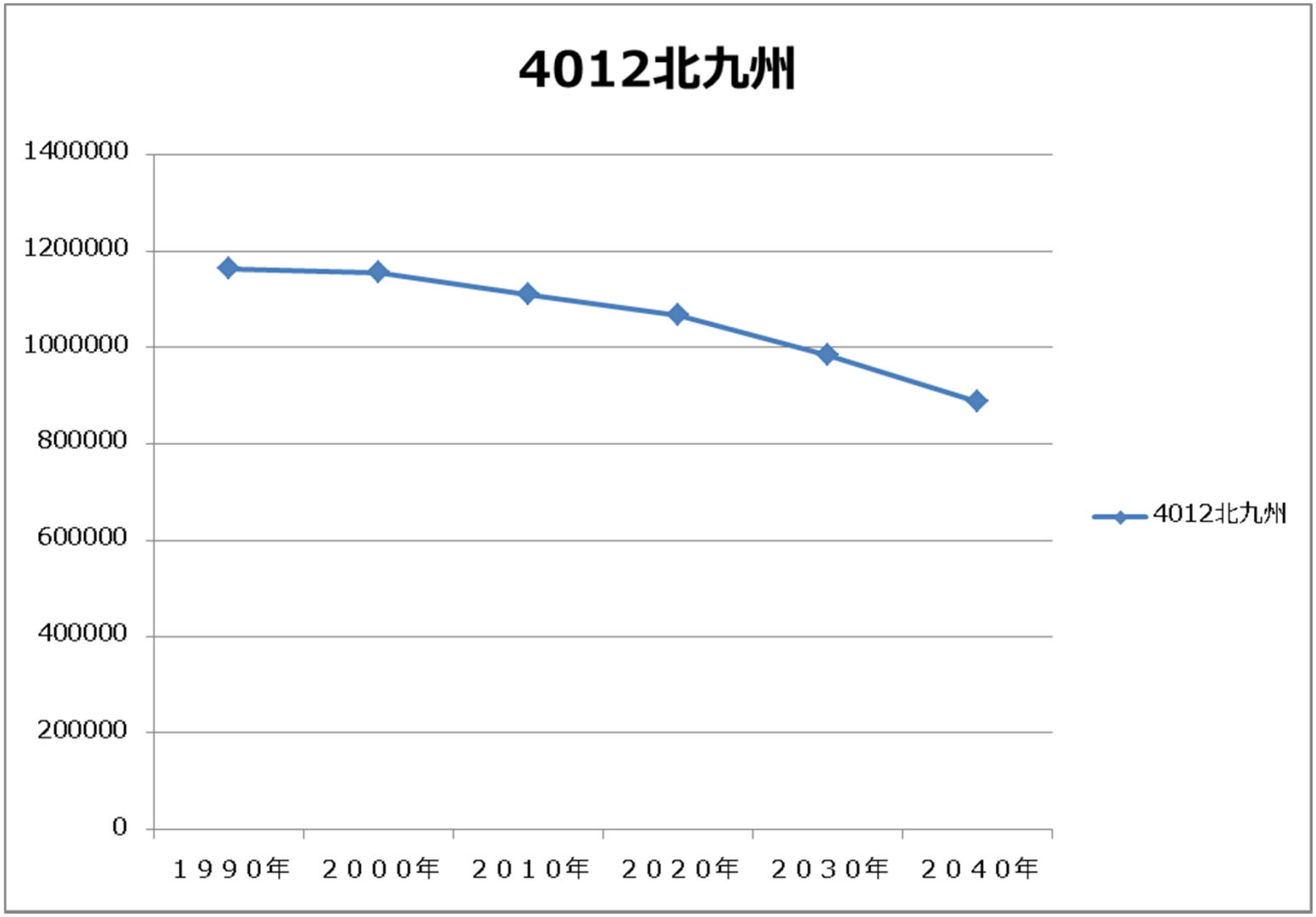
40. 福岡県





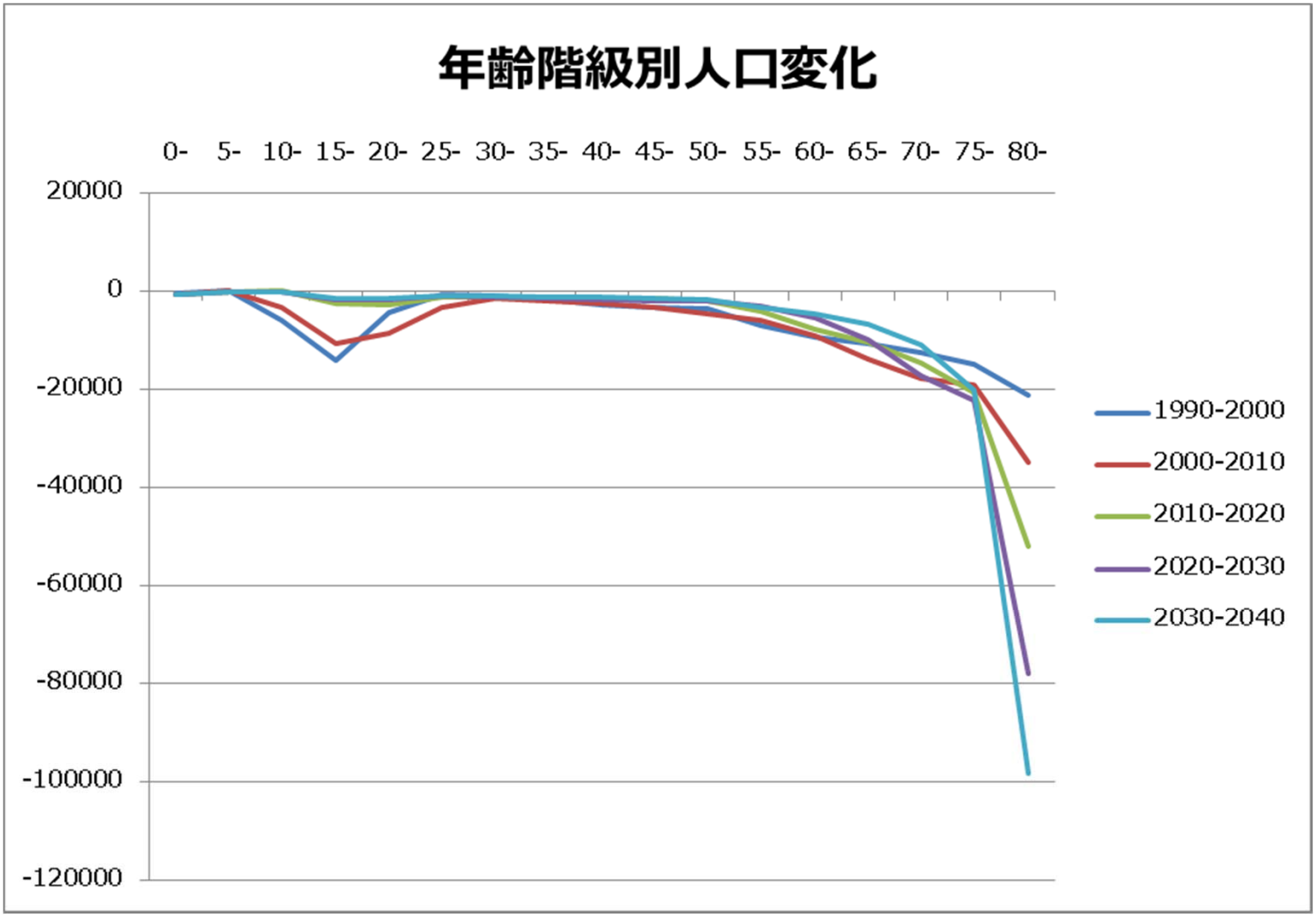
出典：日医総研ワーキングペーパー
地域の医療提供体制の現状と将来
―都道府県別・二次医療圏別データ集―
（2014年度版）

北九州医療圏の人口推移



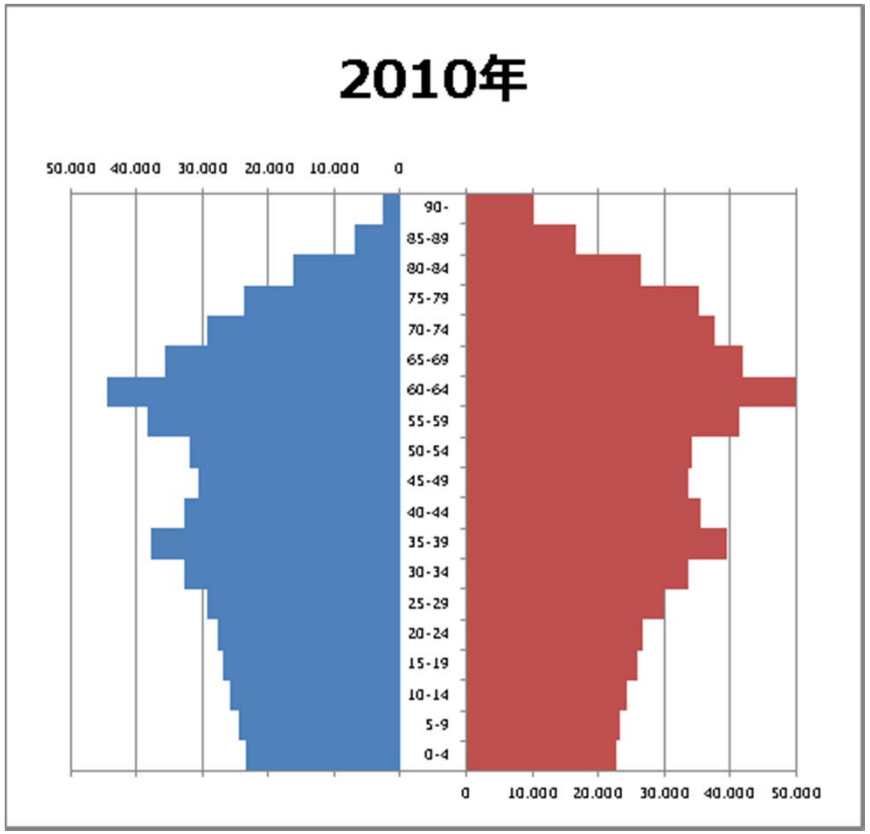
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

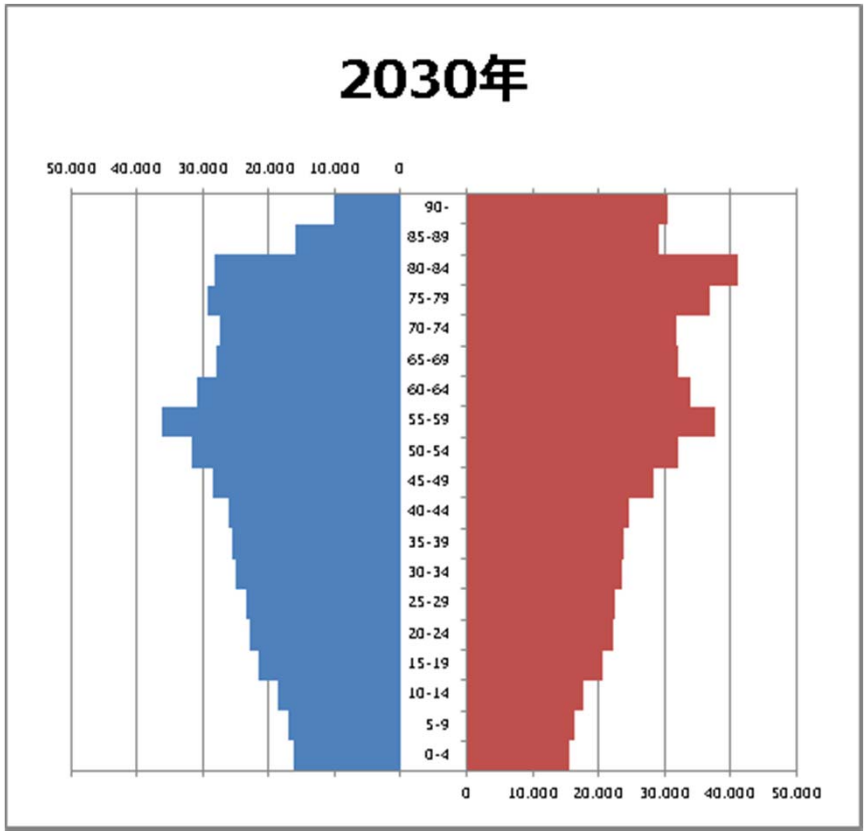
北九州医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

北九州医療圏の人口ピラミッドの変化

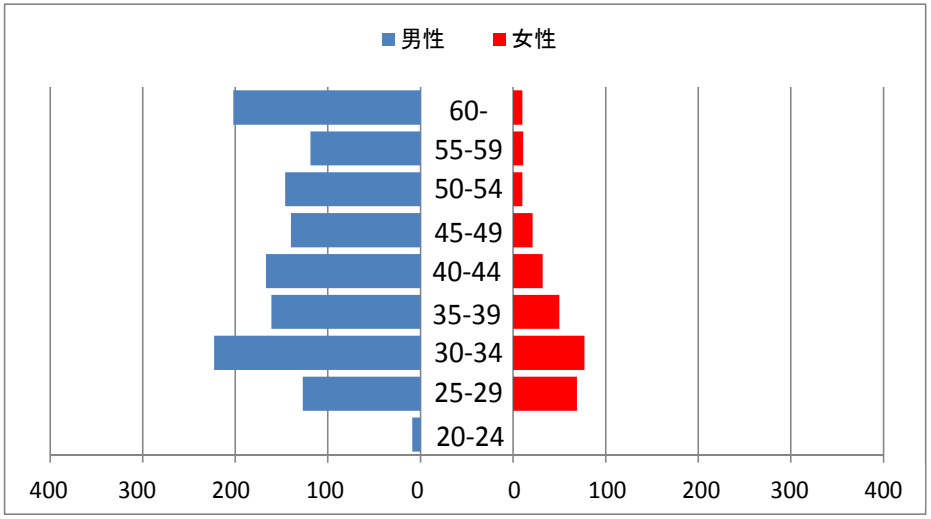




出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

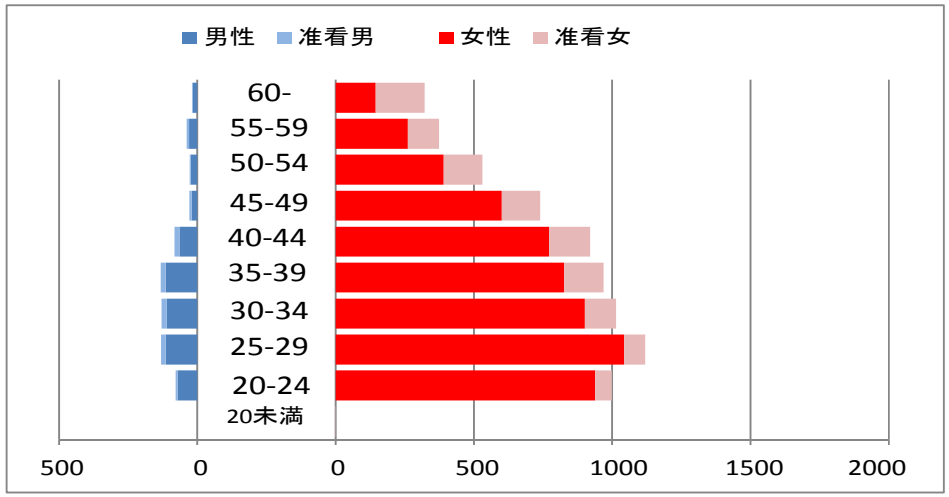
医療職の平均年齢

（病院・有床診療所：　北九州医療圏）



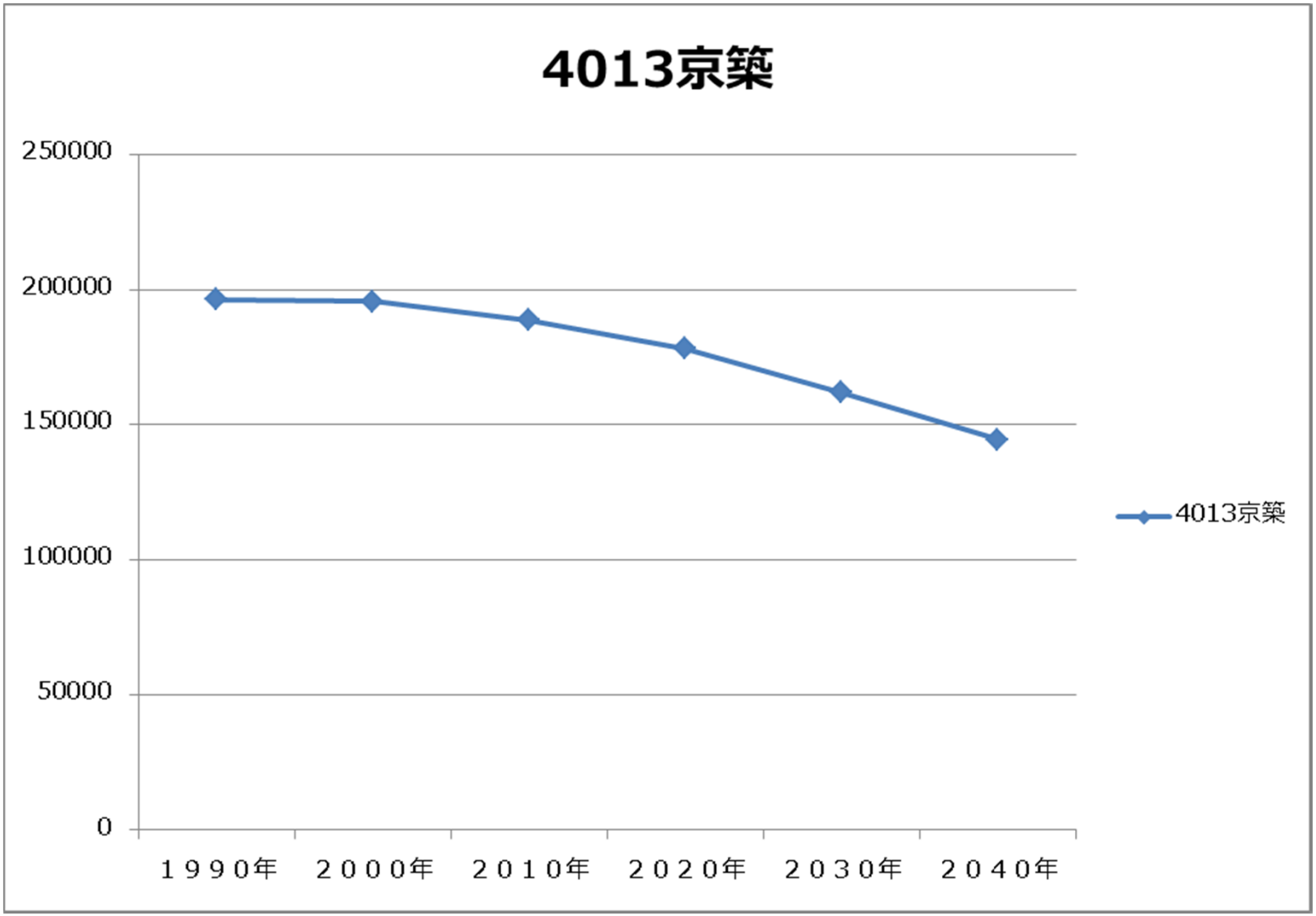
医師

看護師



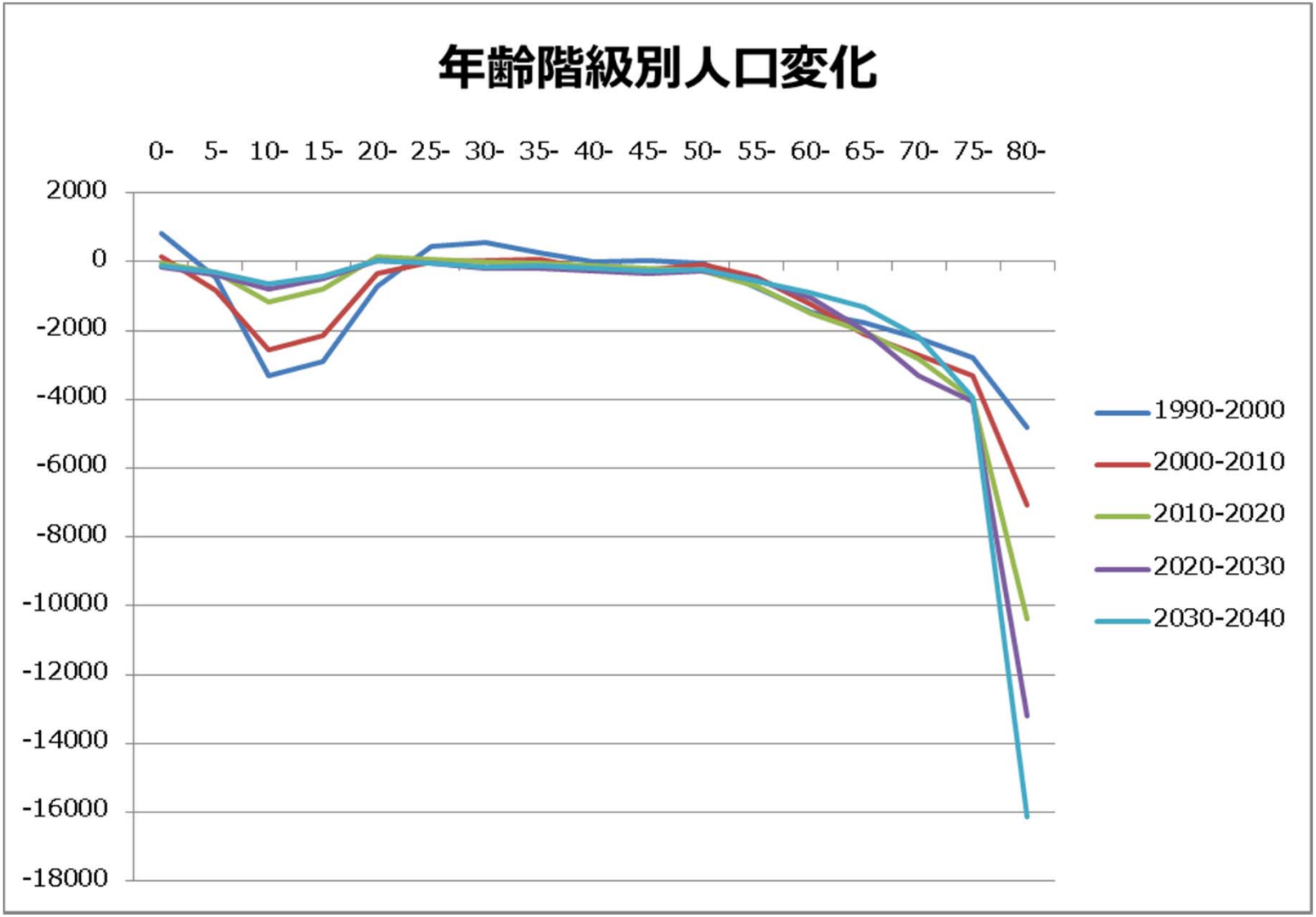
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

京築医療圏の人口推移



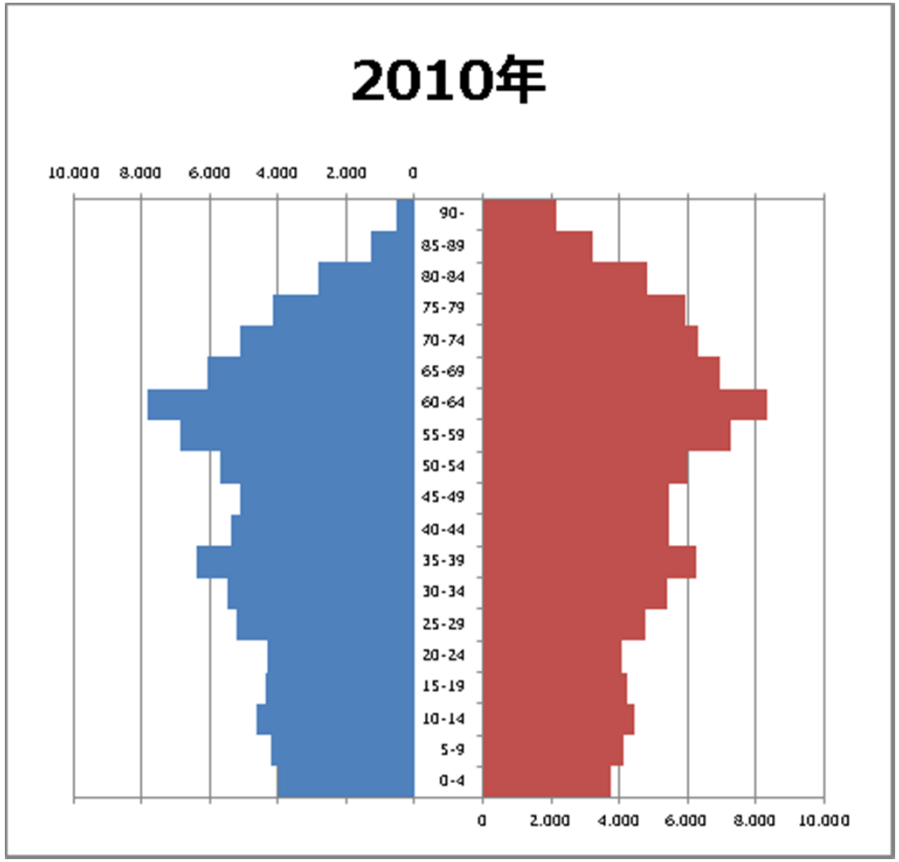
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

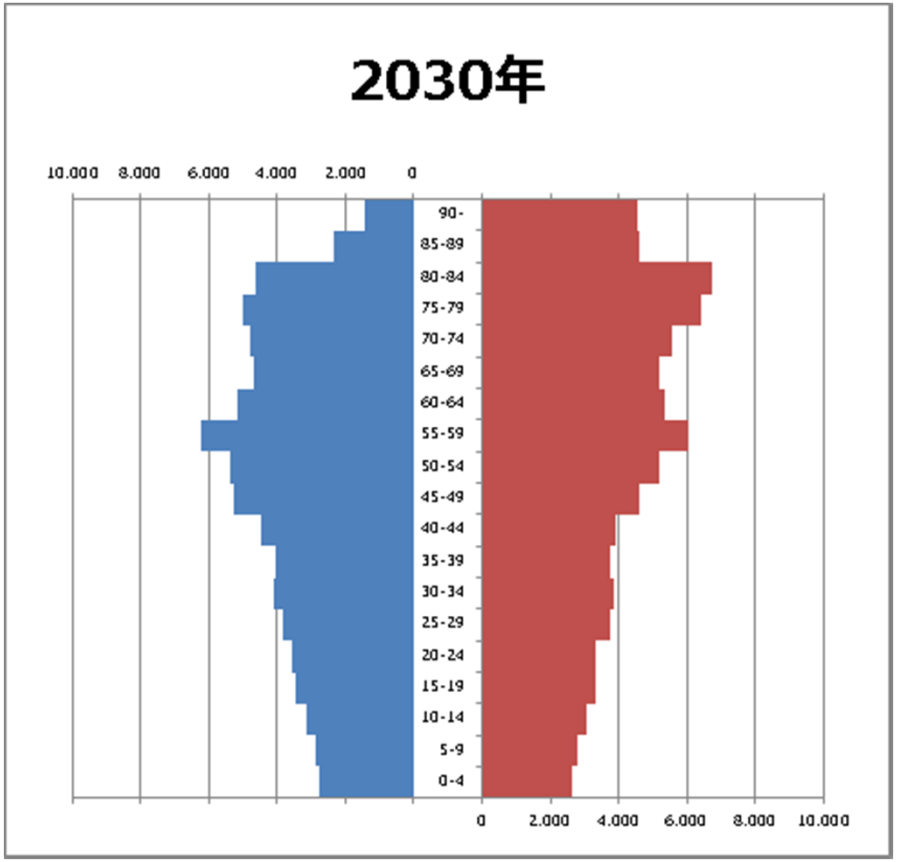
京築医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

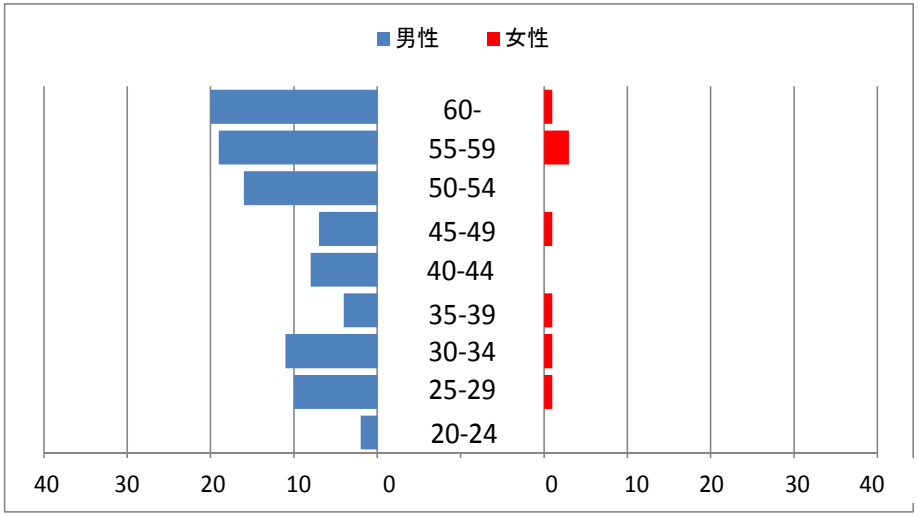
京築医療圏の人口ピラミッドの変化





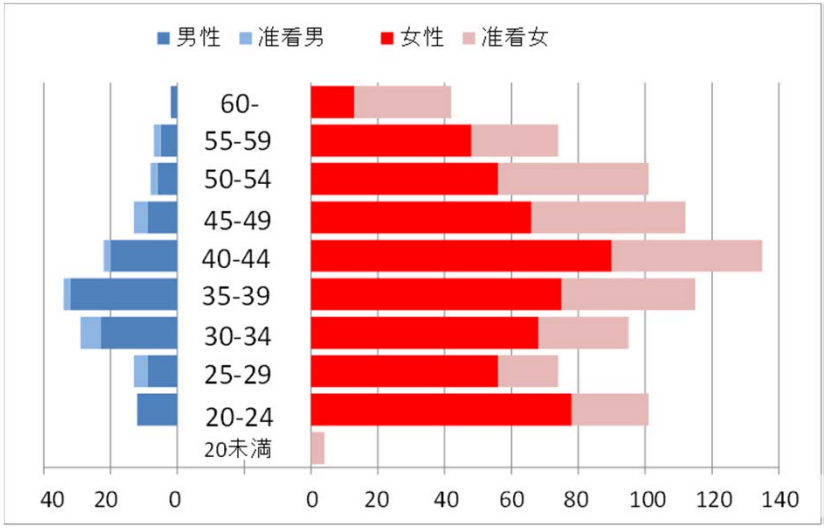
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院･有床診療所：　京築医療圏）



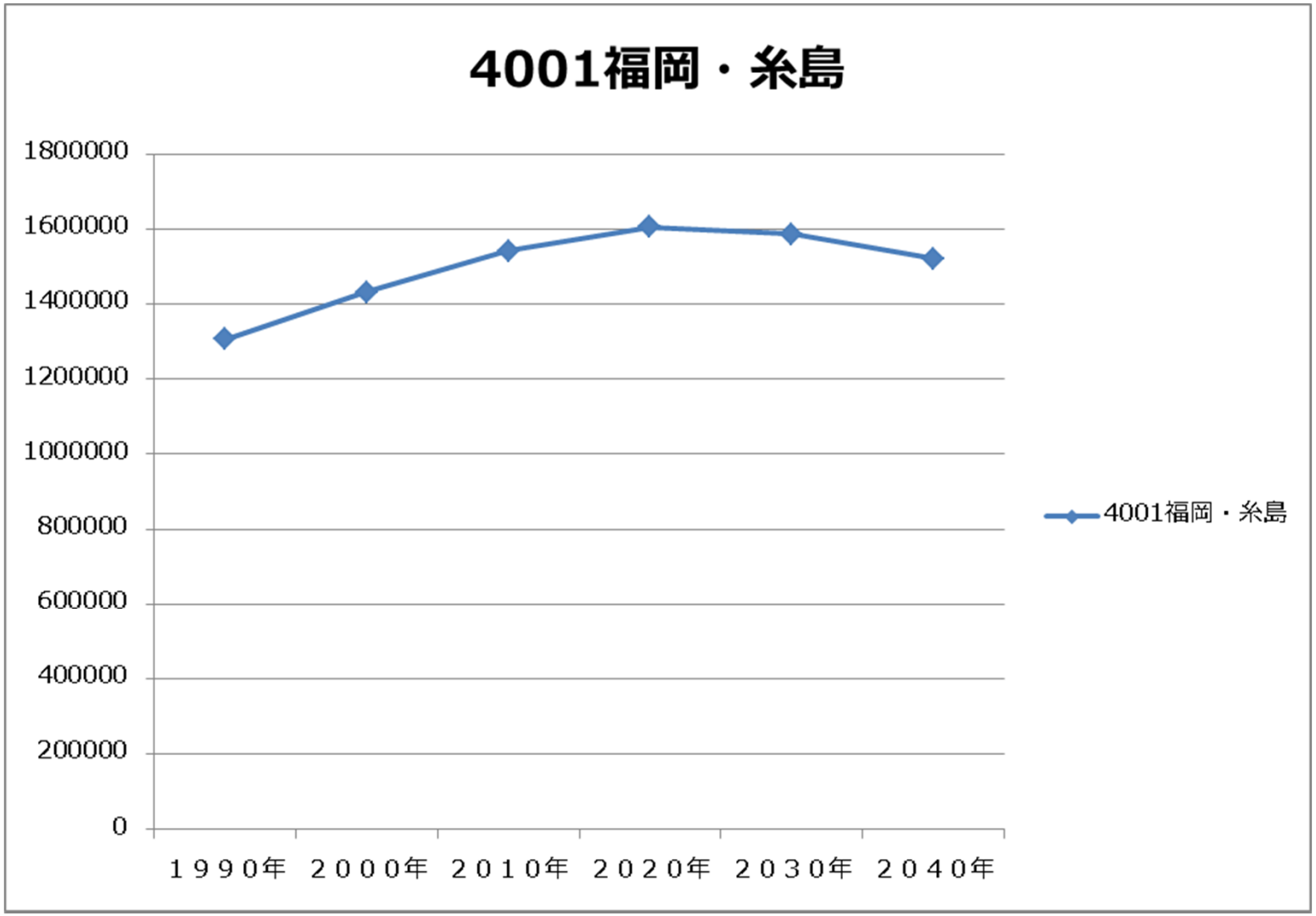
医師

看護師



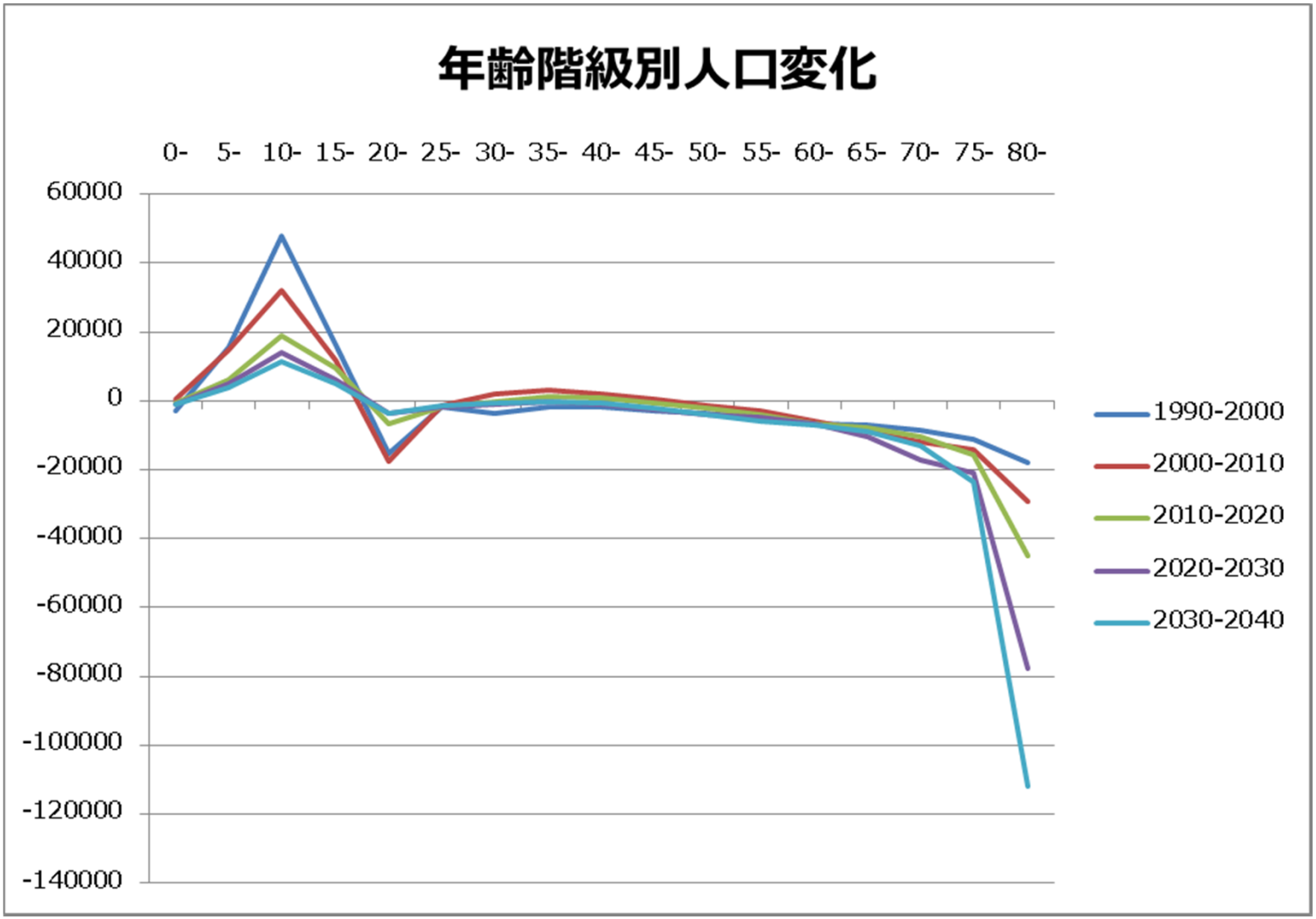
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

福岡糸島医療圏の人口推移



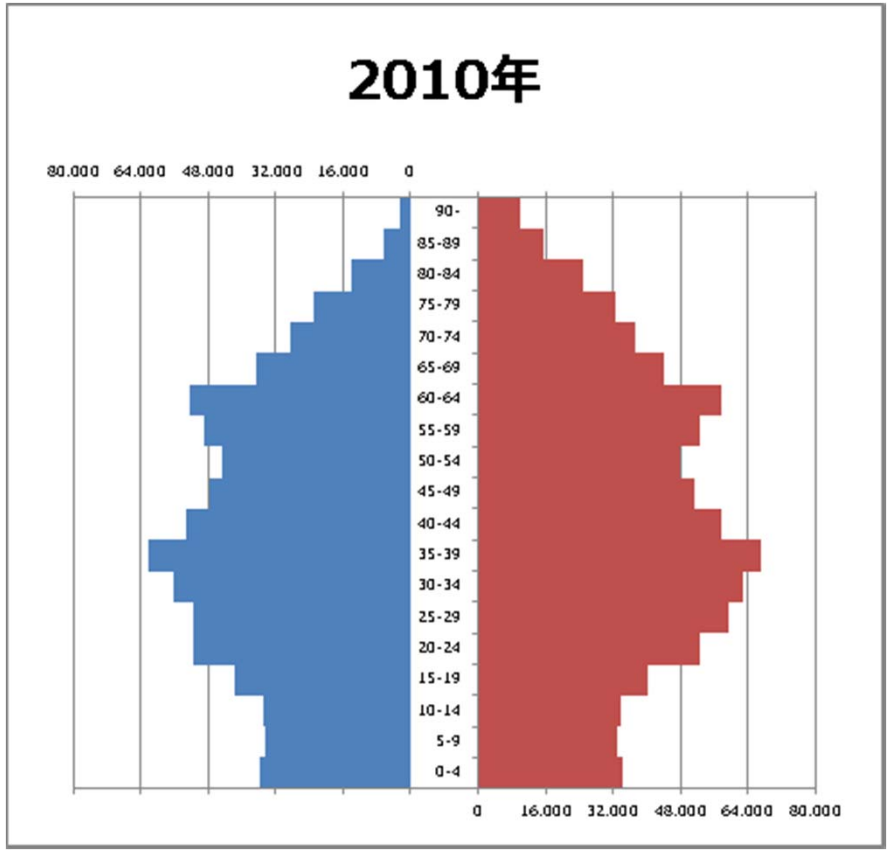
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

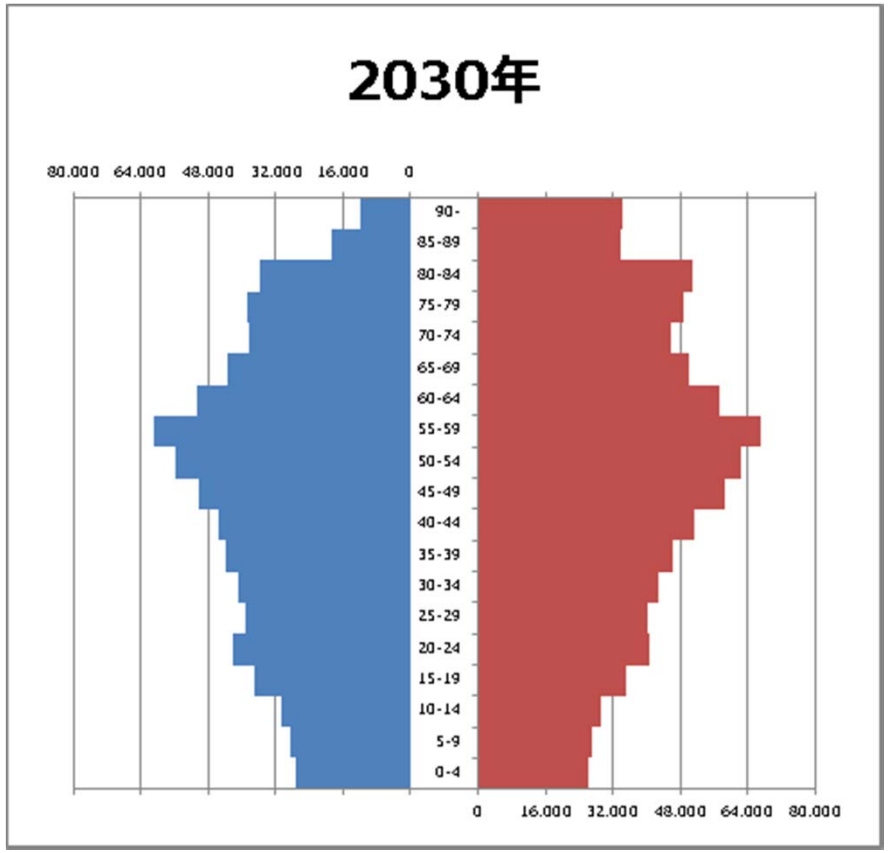
福岡糸島医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

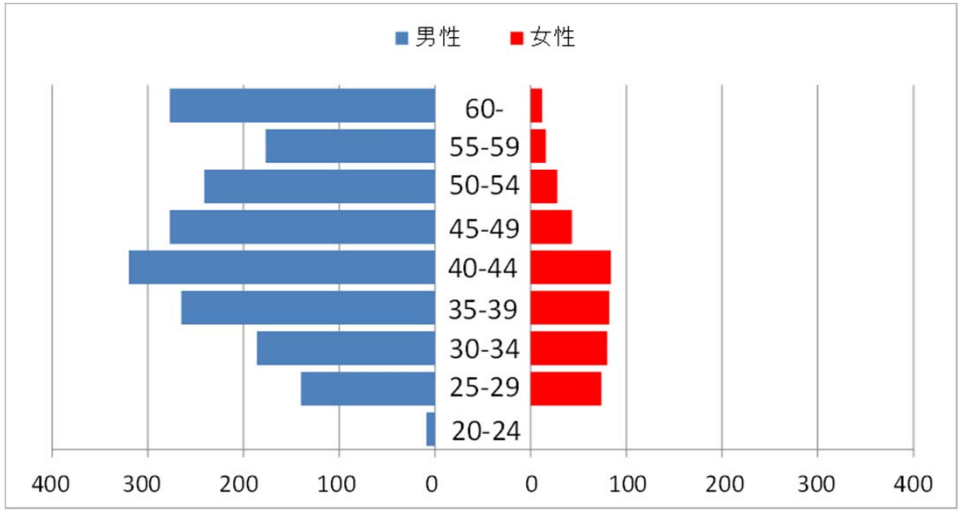
福岡糸島医療圏の人口ピラミッドの変化





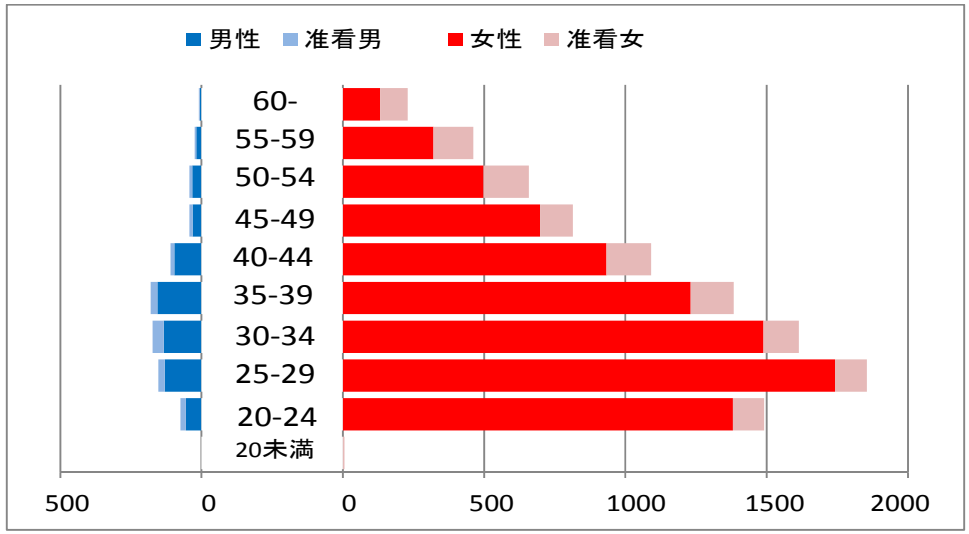
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院・有床診療所： 福岡糸島医療圏）



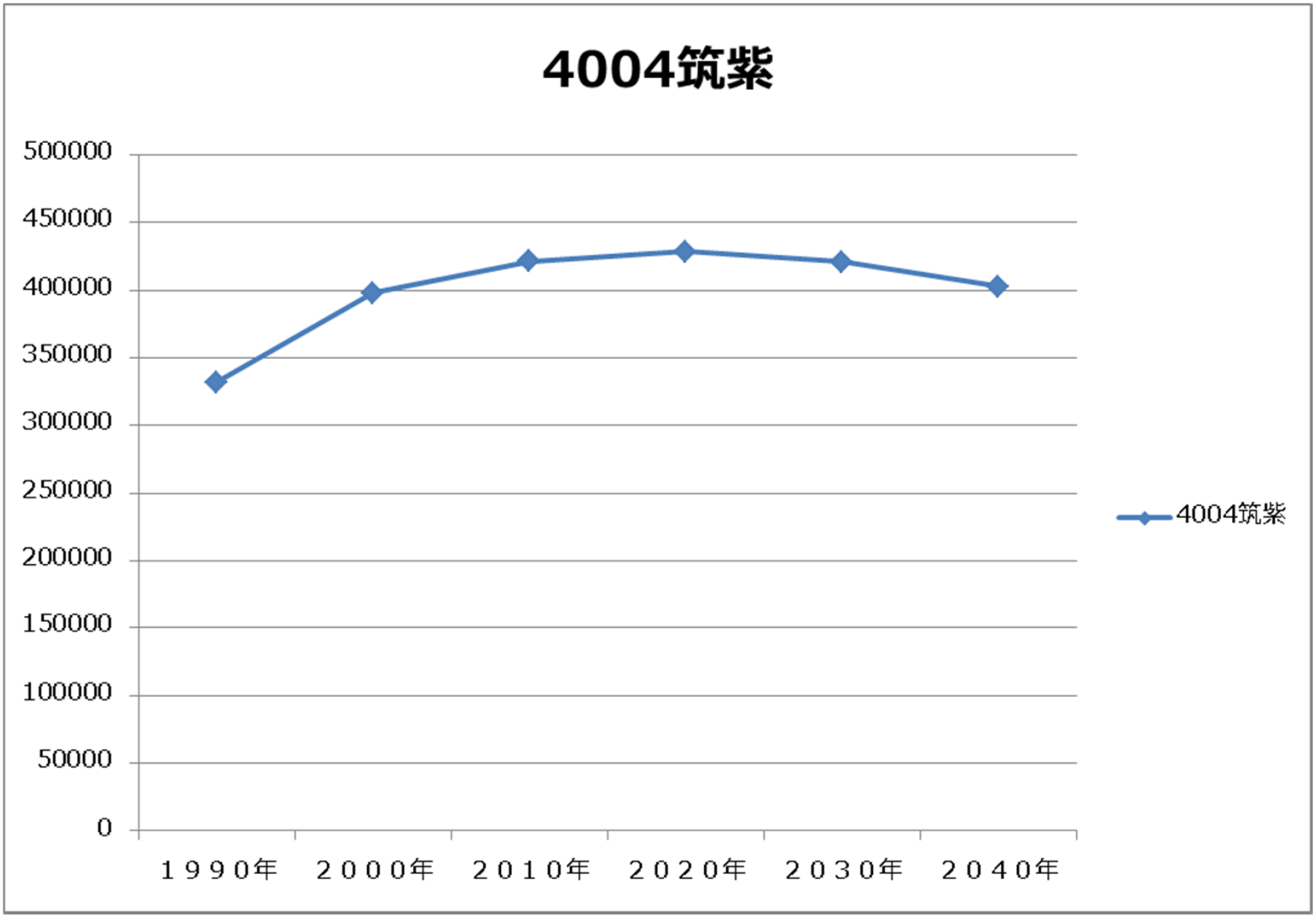
医師

看護師



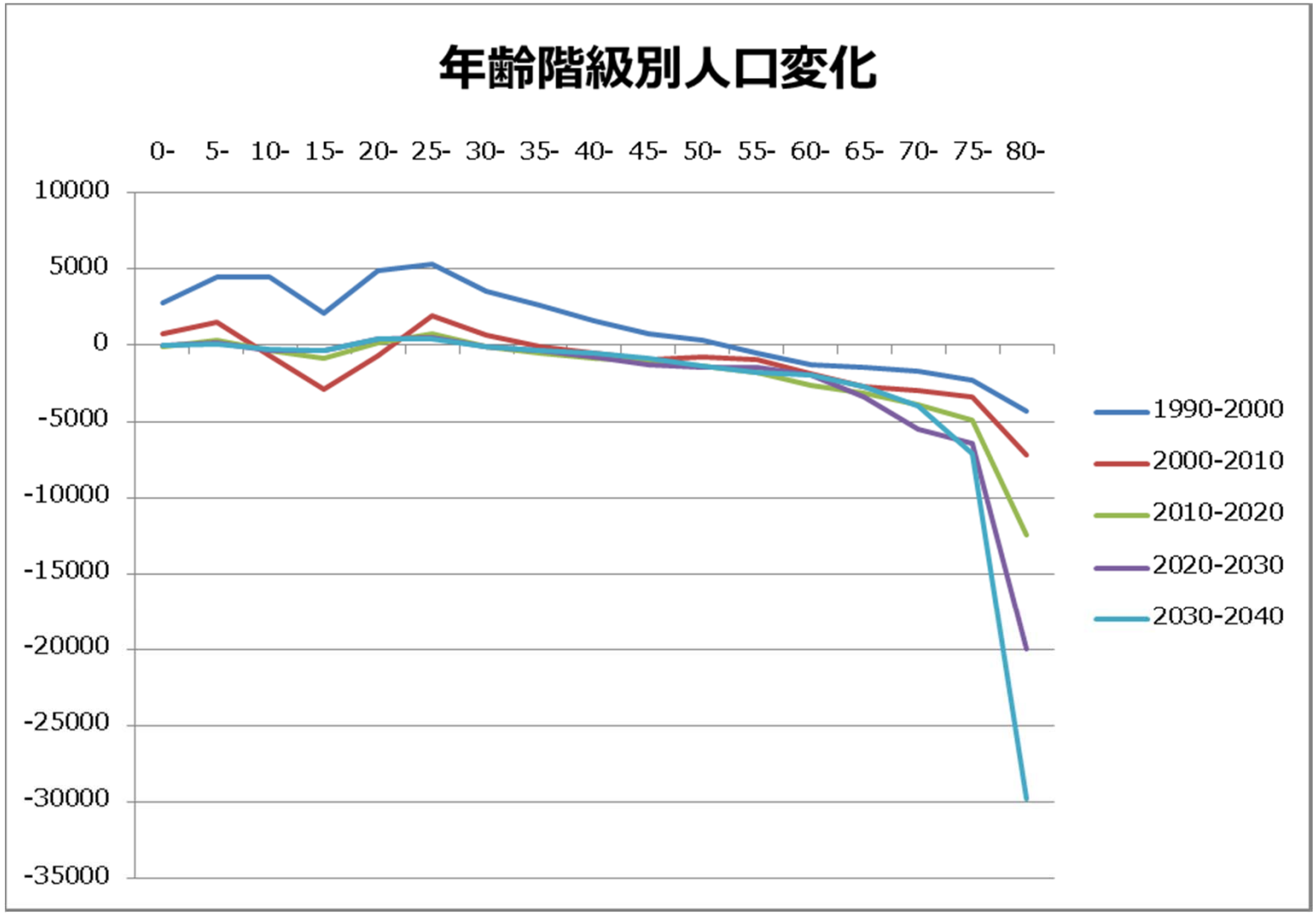
出典：医福研、福岡県有床医療施設 従業員調査 報告書（2015）

筑紫医療圏の人口推移



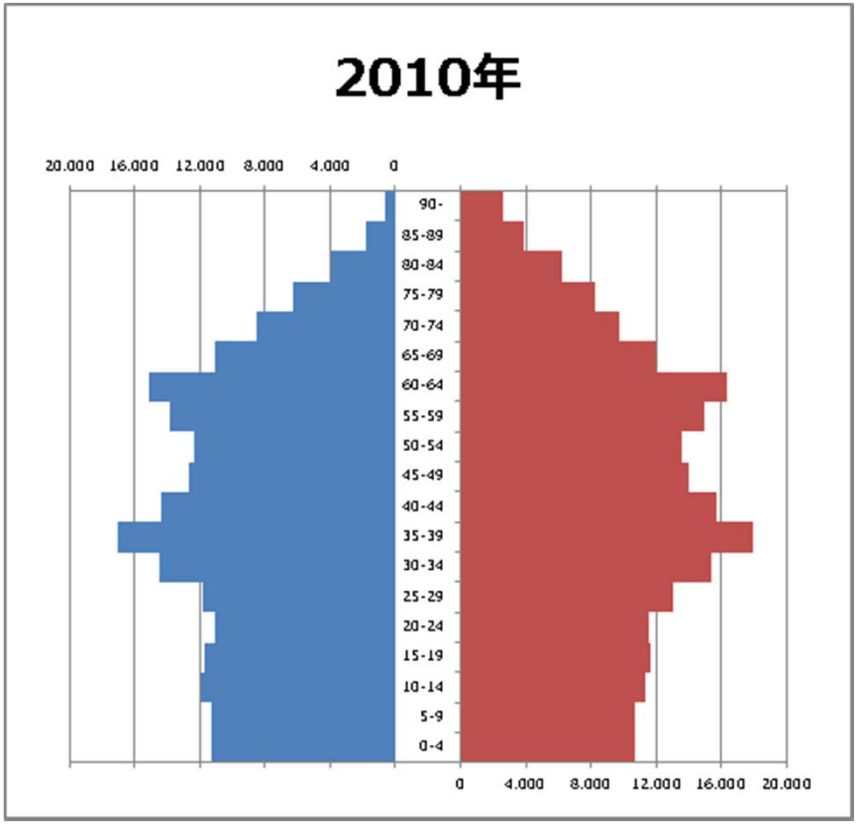
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

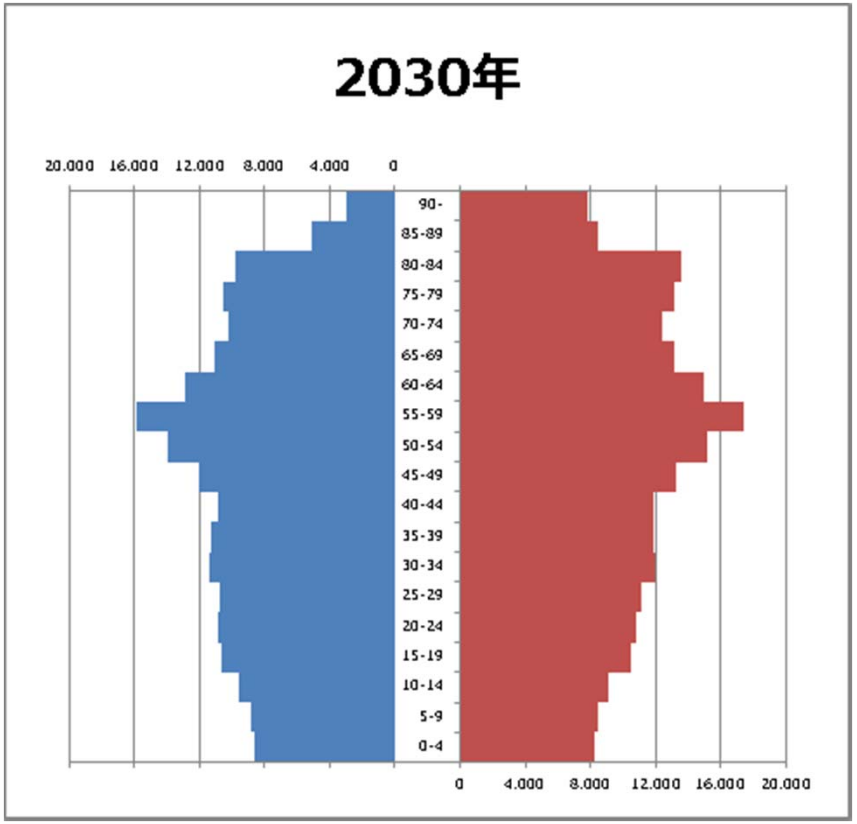
筑紫医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

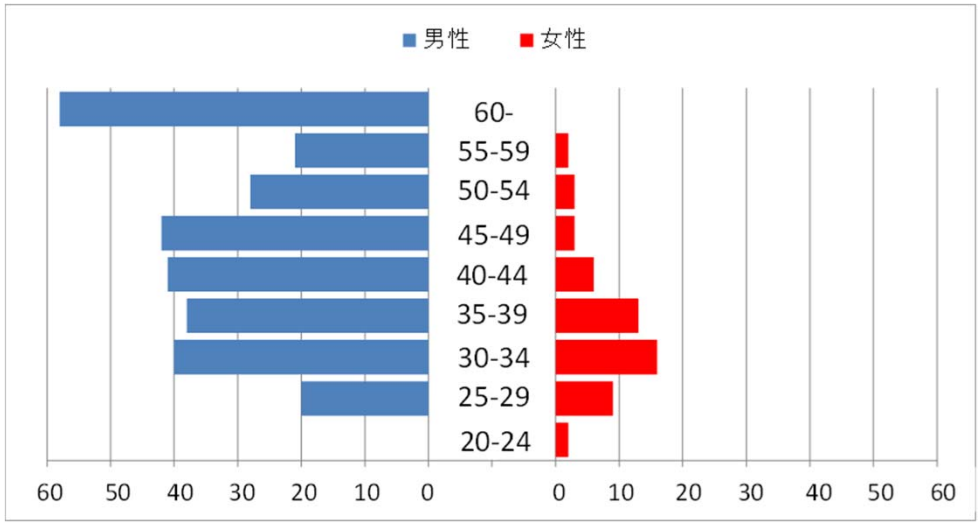
筑紫医療圏の人口ピラミッドの変化





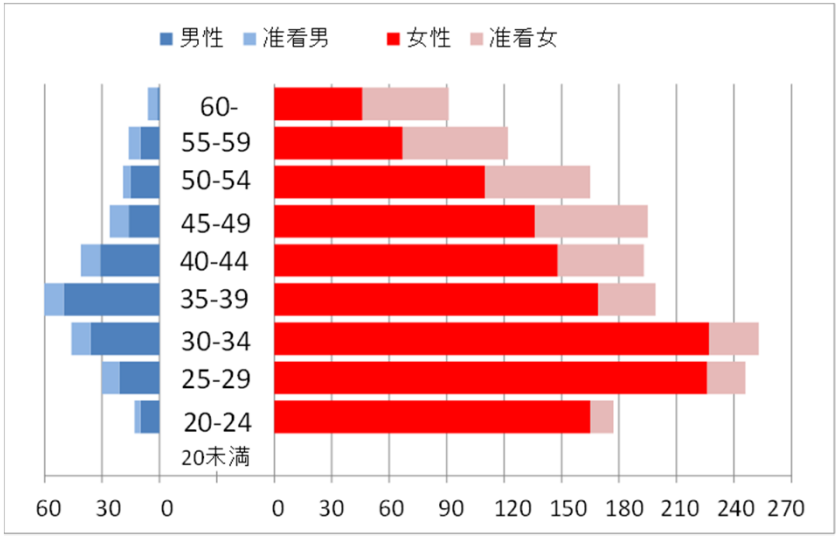
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院・有床診療所：　筑紫医療圏）



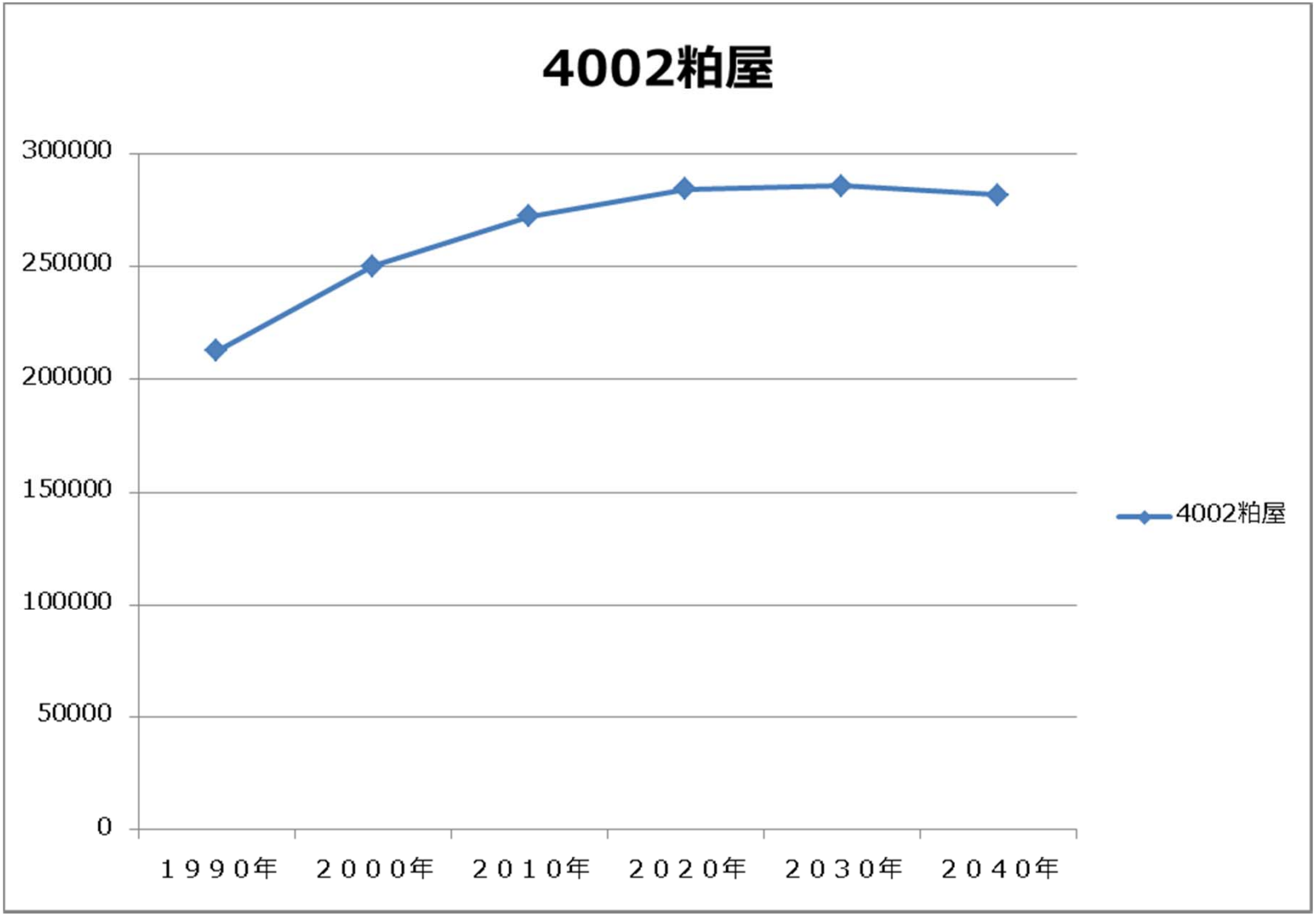
医師

看護師



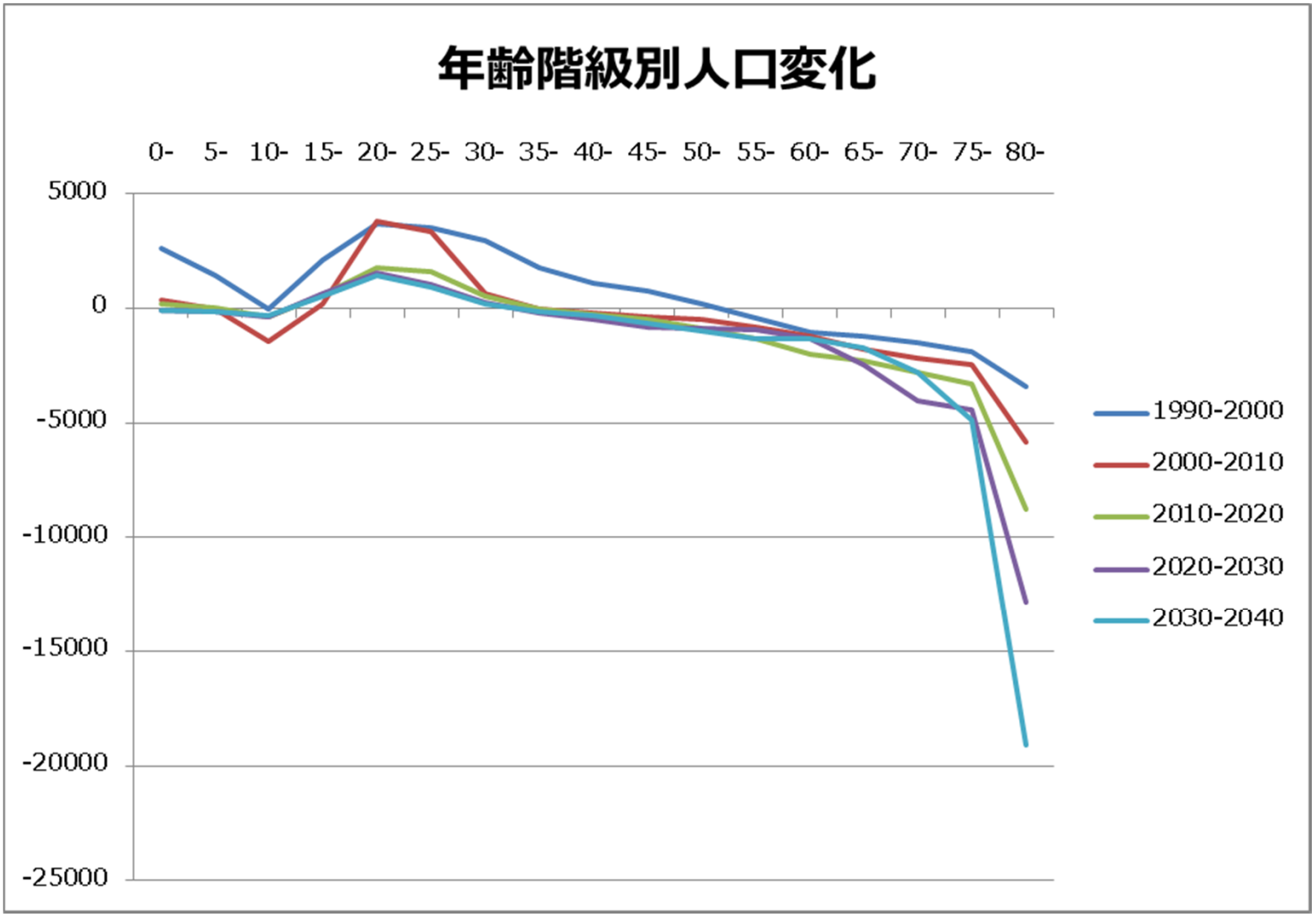
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

粕屋医療圏の人口推移



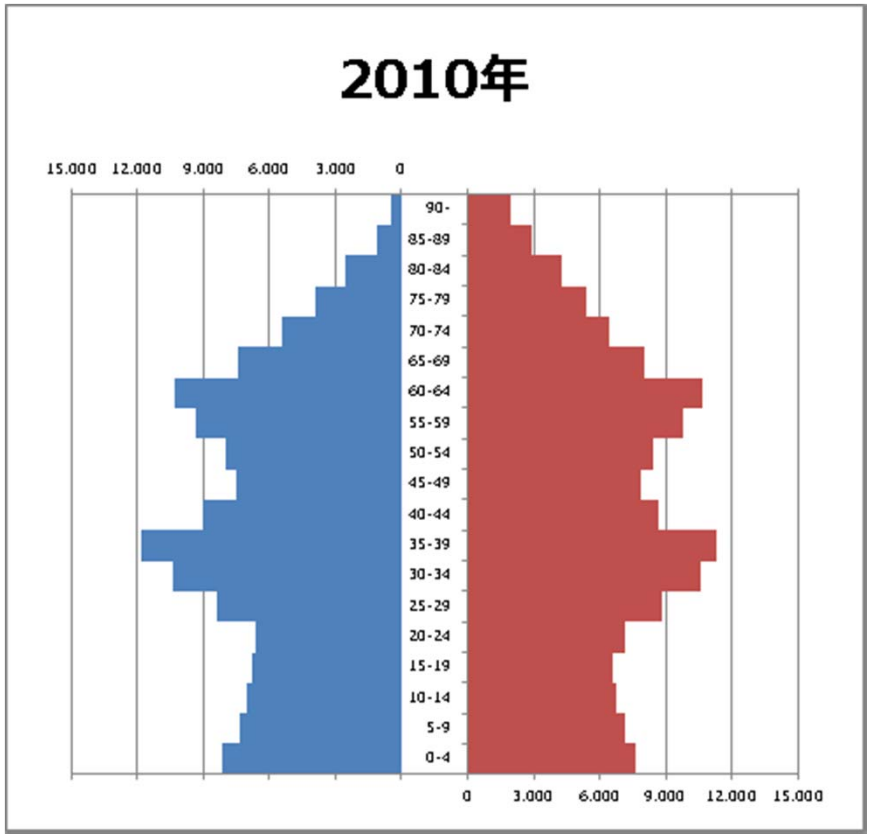
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

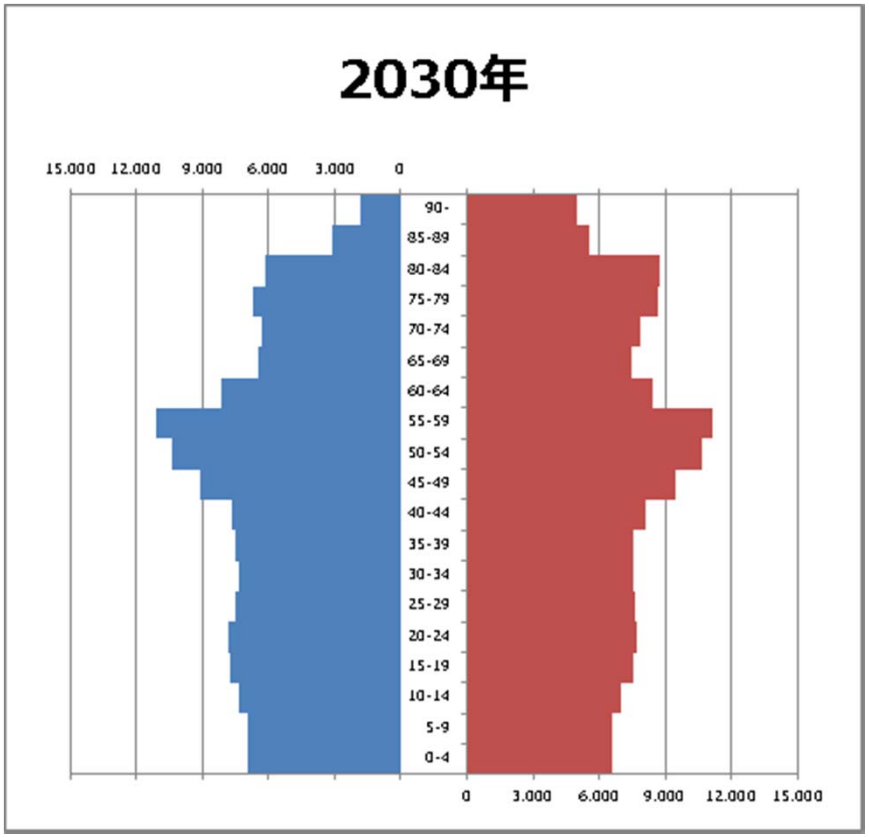
粕屋医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

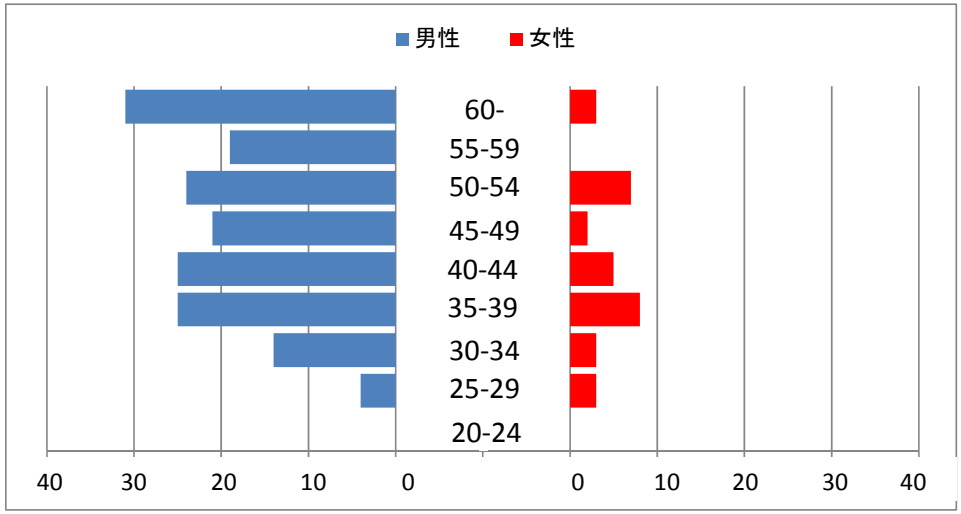
粕屋医療圏の人口ピラミッドの変化





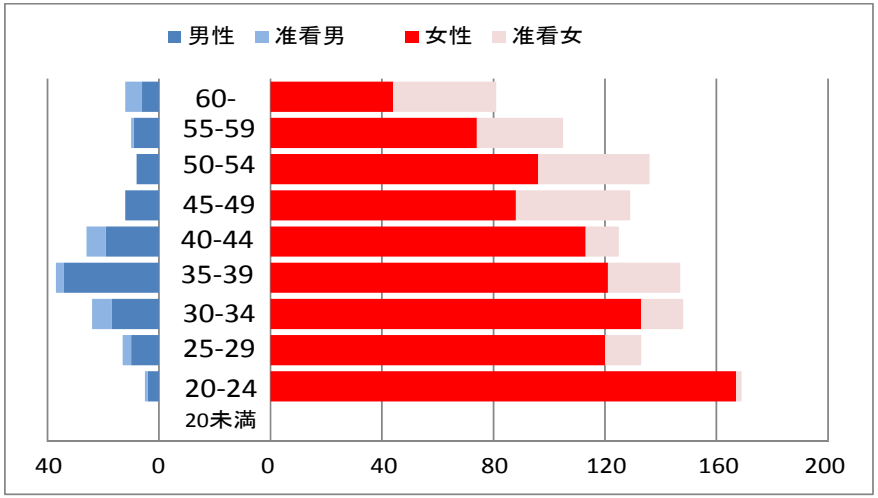
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院･有床診療所：　粕屋医療圏）



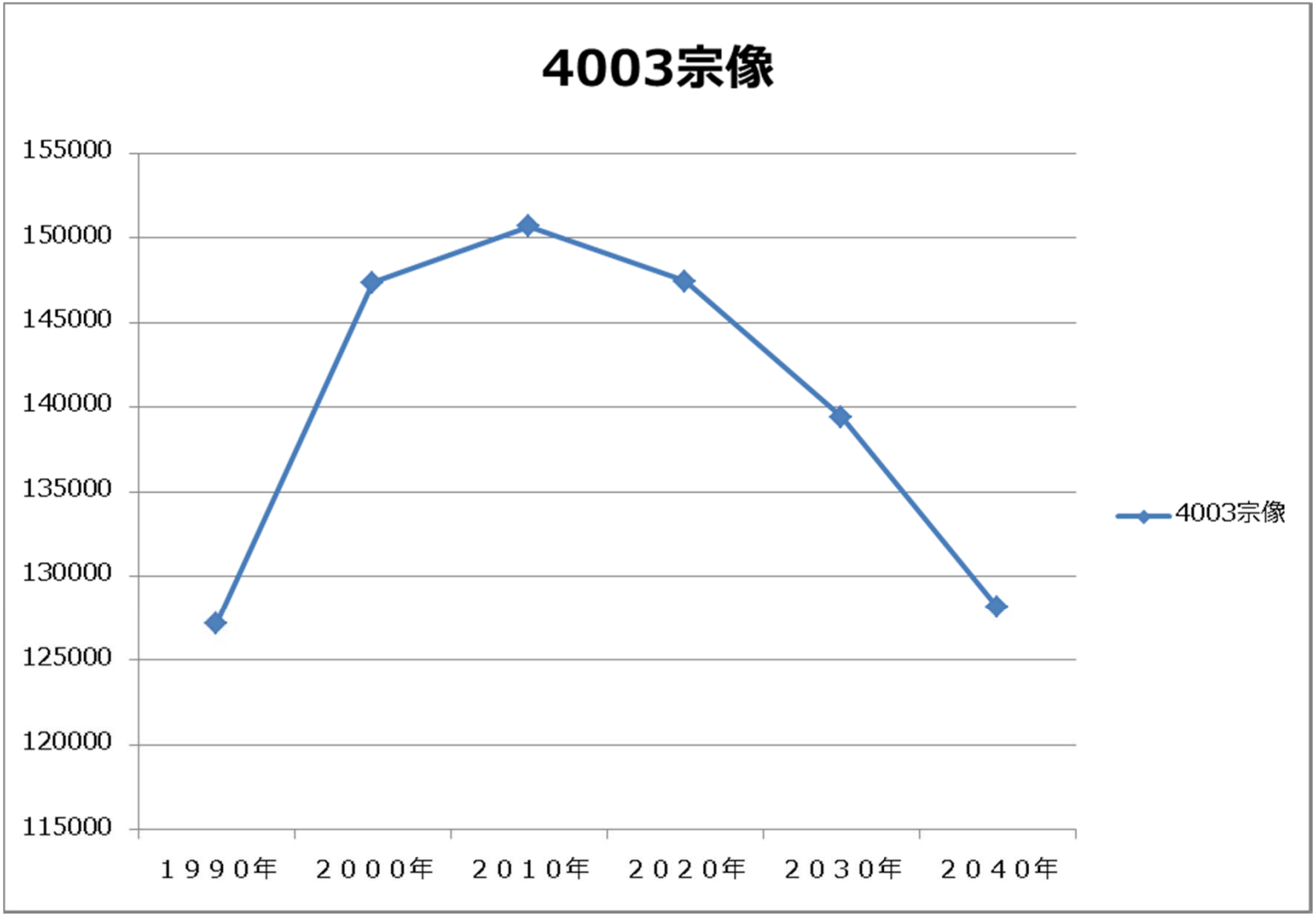
医師

看護師



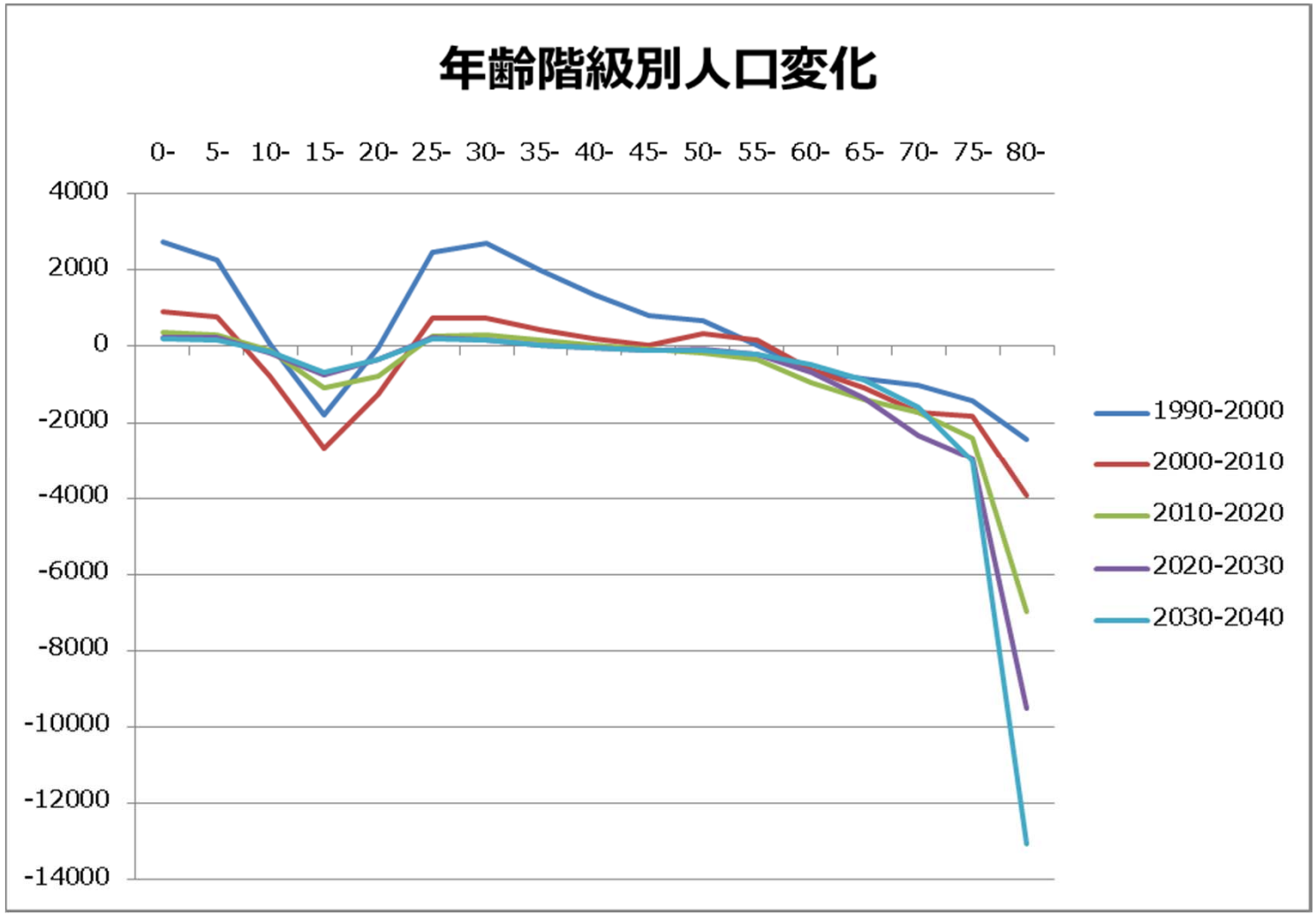
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

宗像医療圏の人口推移



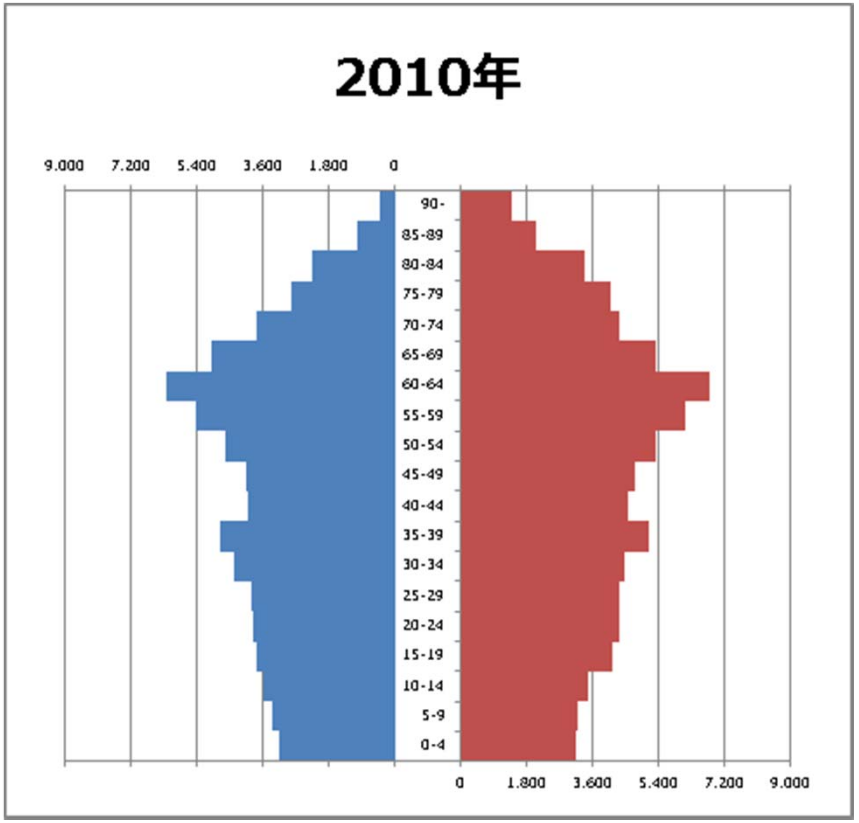
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

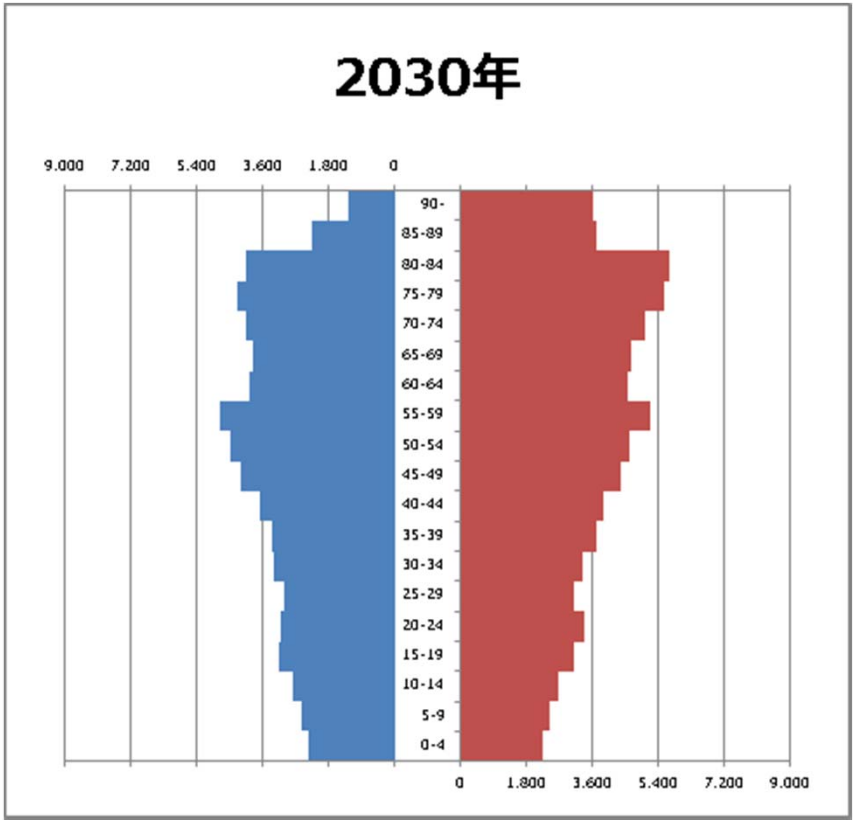
宗像医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

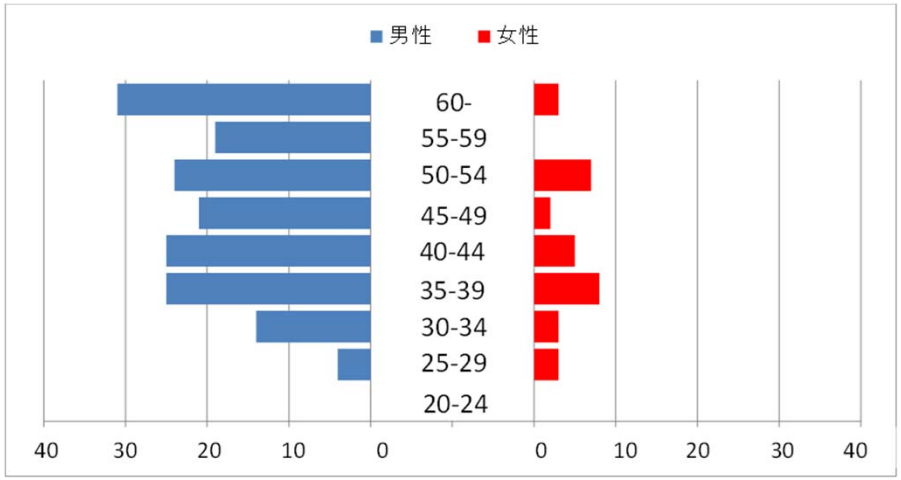
宗像医療圏の人口ピラミッドの変化





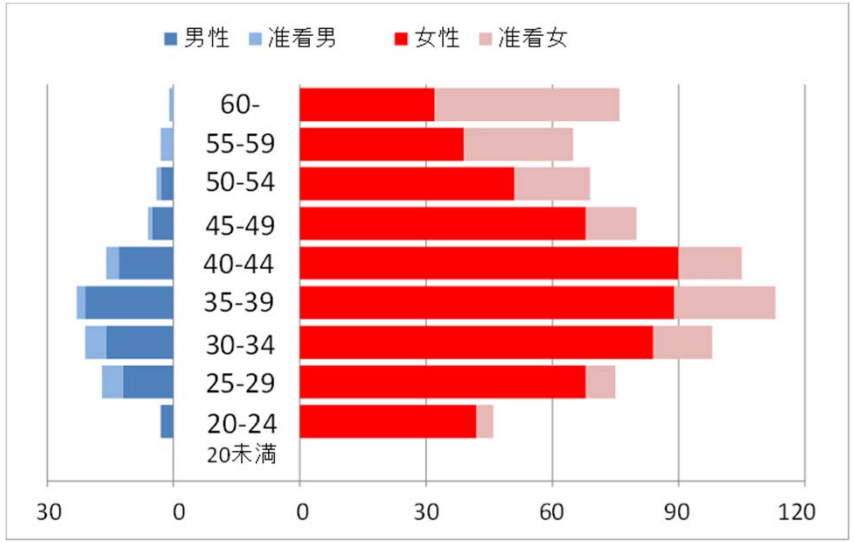
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院・有床診療所：　宗像医療圏）



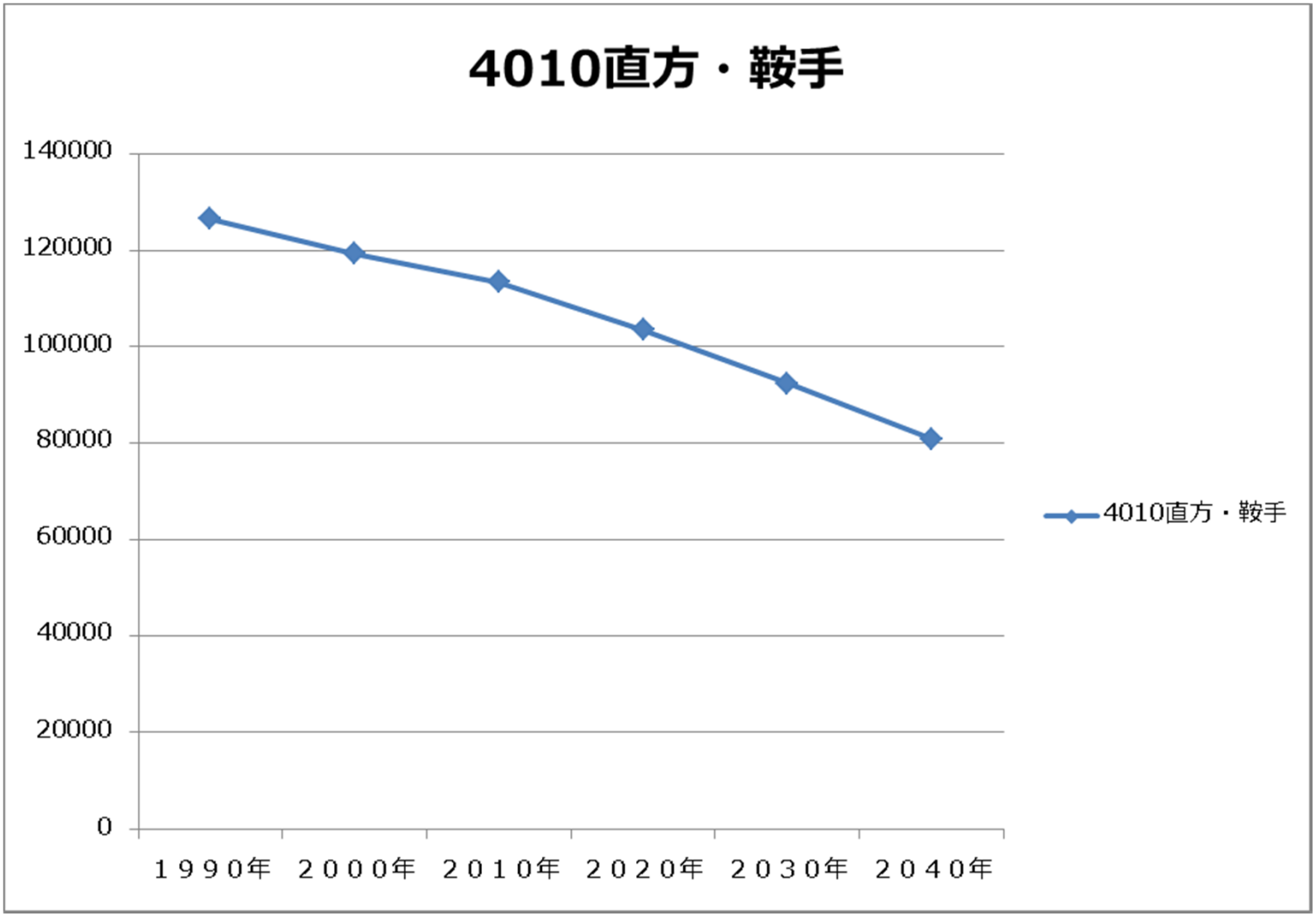
医師

看護師



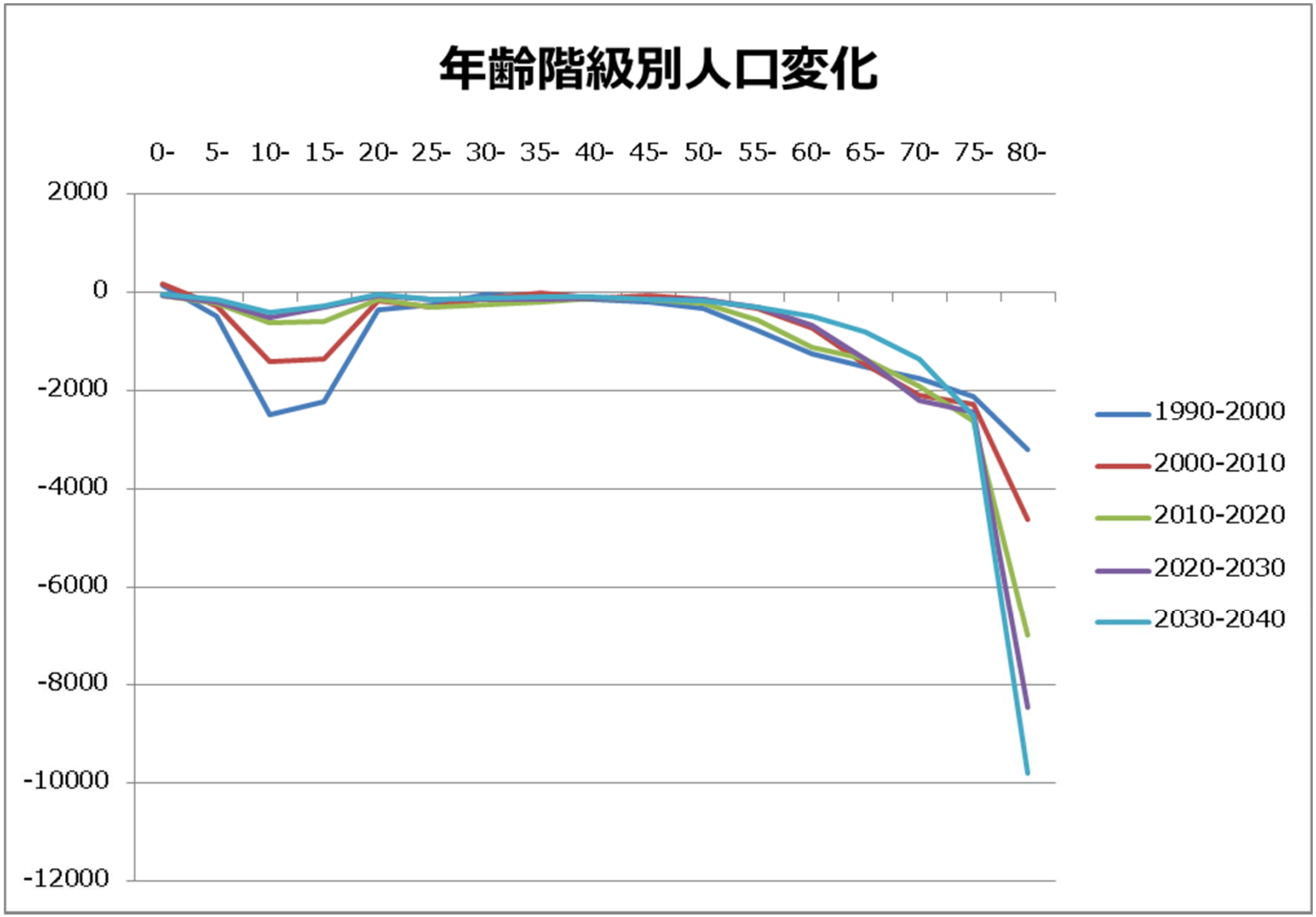
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

直方鞍手医療圏の人口推移



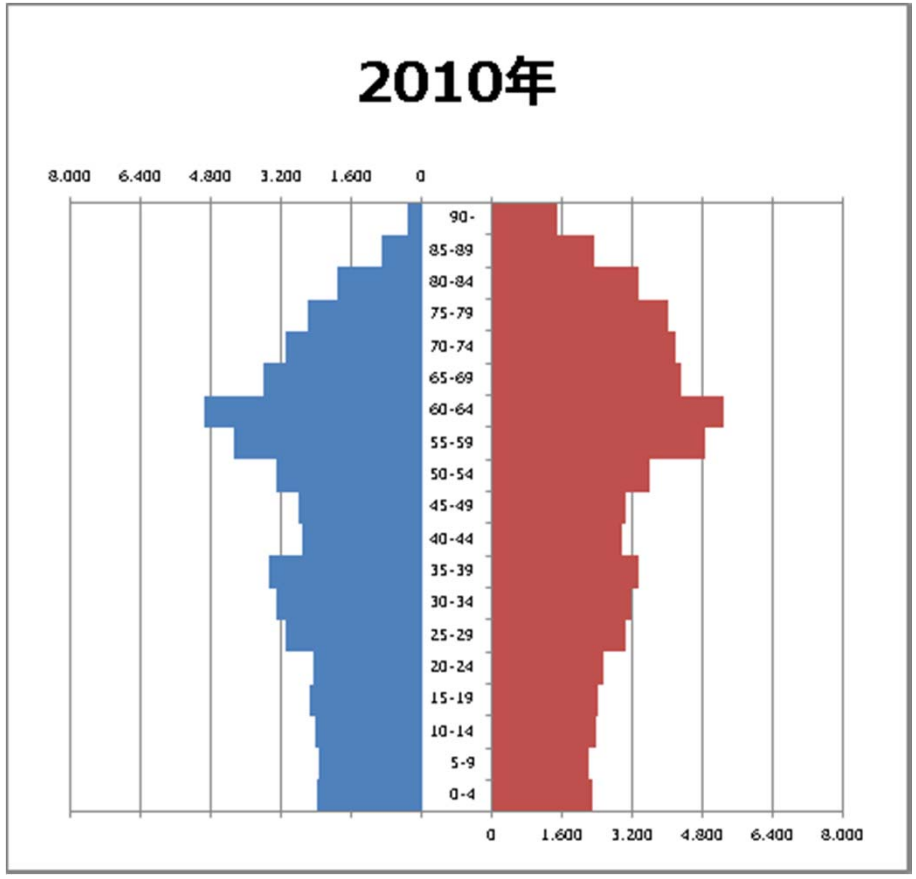
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

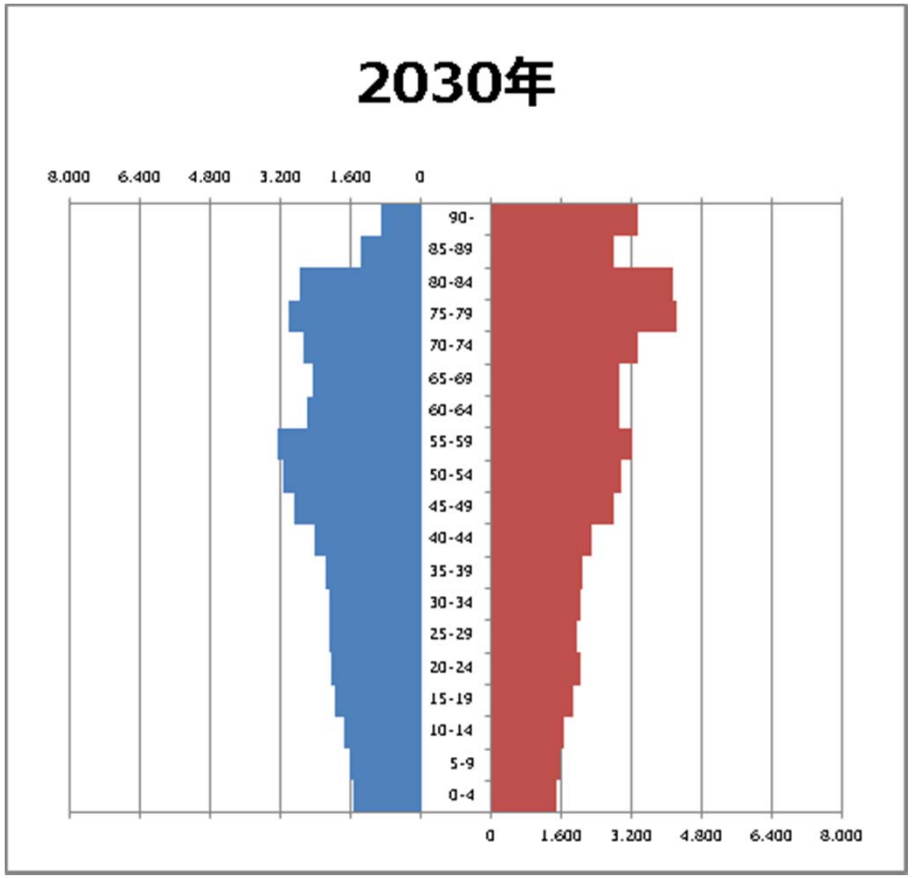
直方鞍手医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

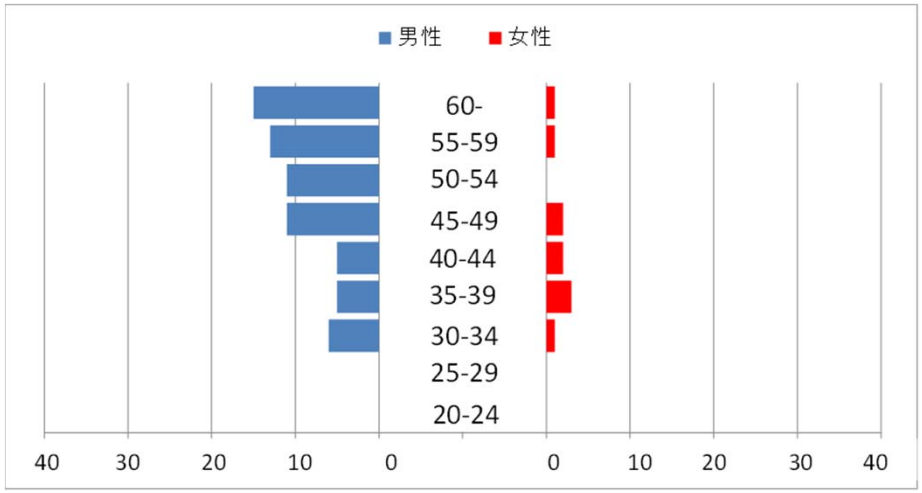
直方鞍手医療圏の人口ピラミッドの変化





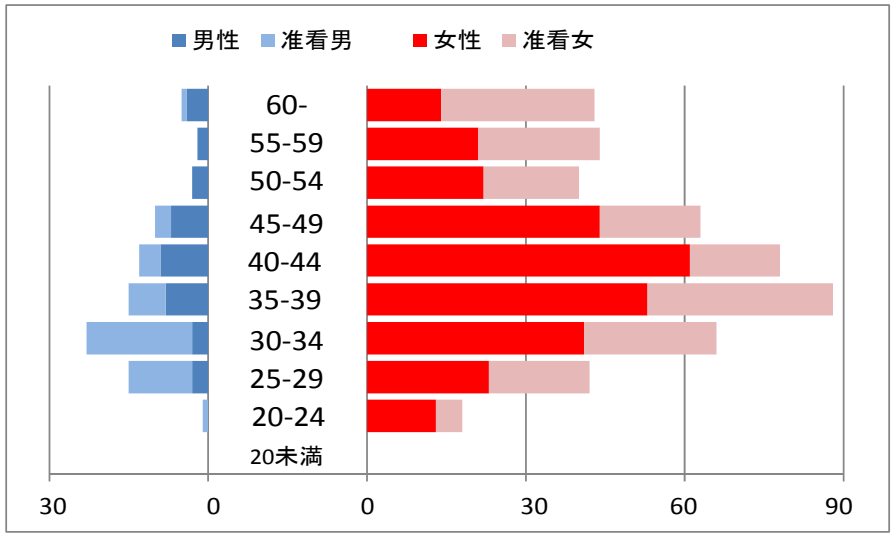
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院・有床診療所：　直方鞍手医療圏）



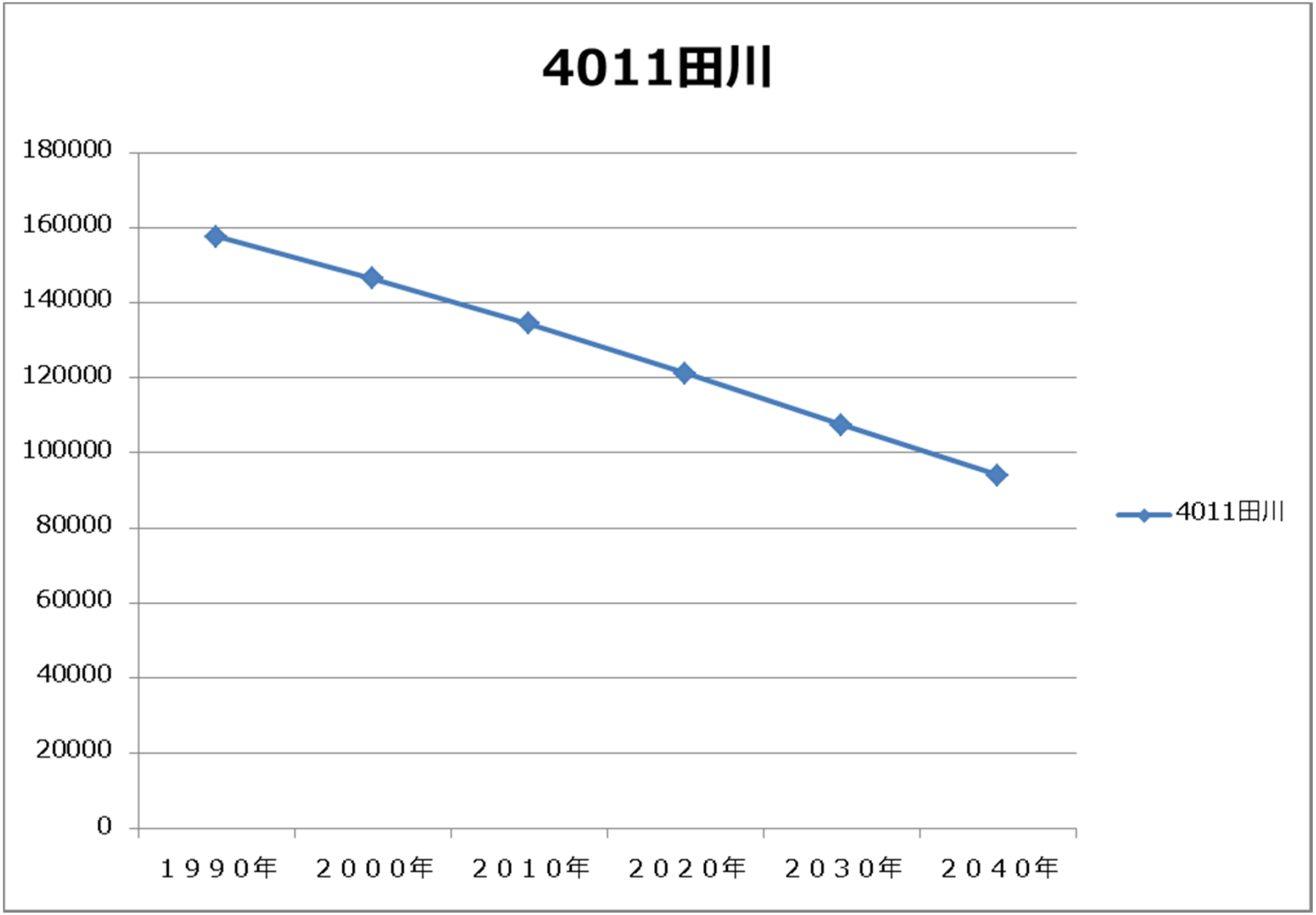
医師

看護師



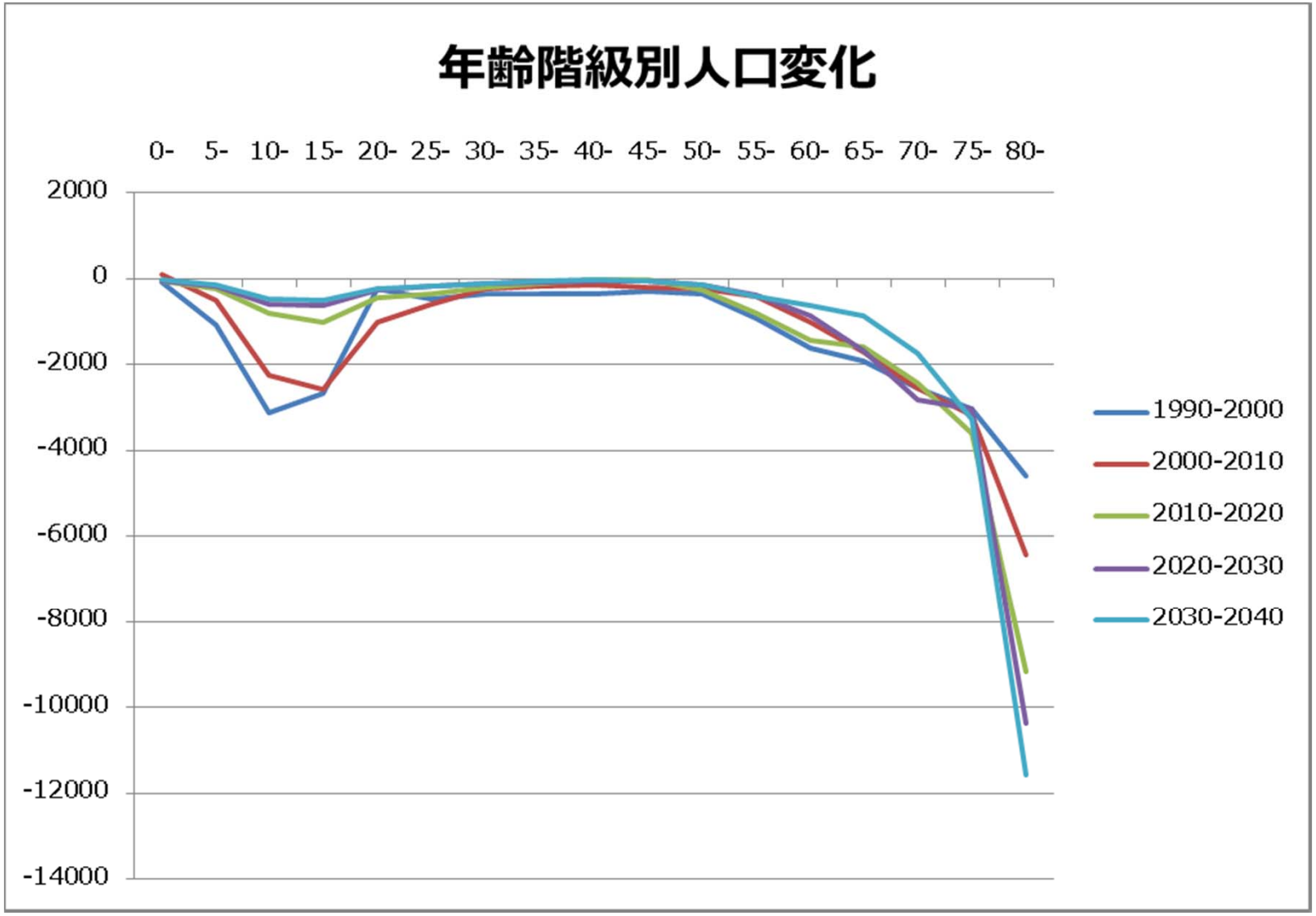
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

田川医療圏の人口推移



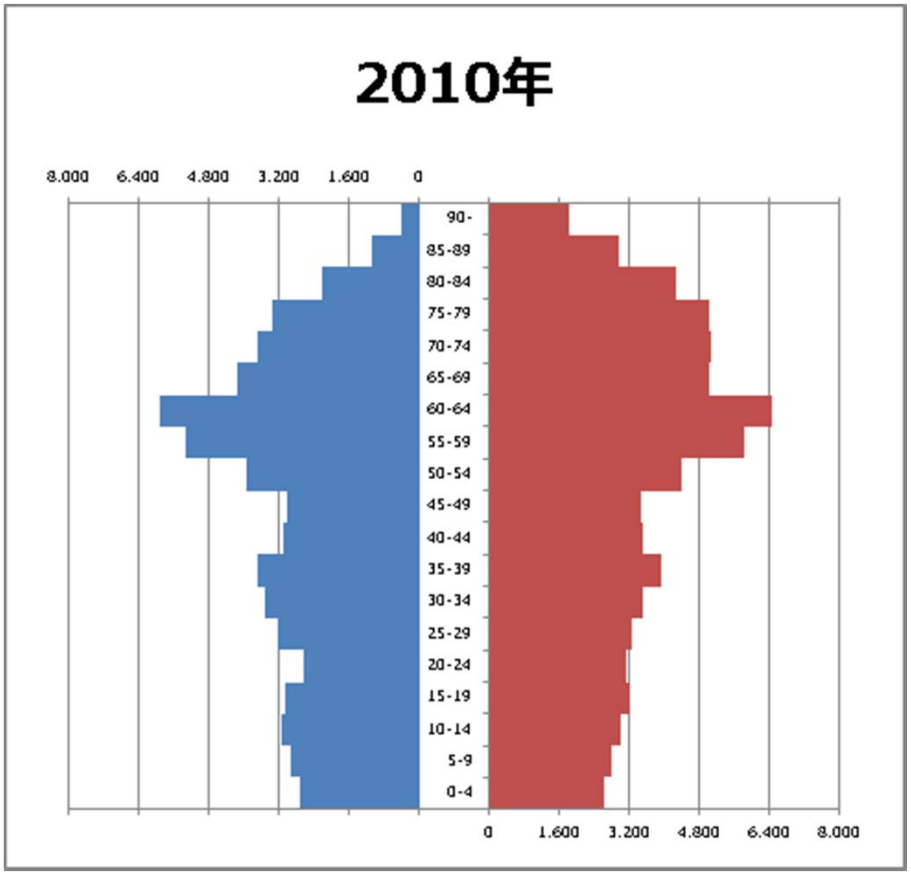
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

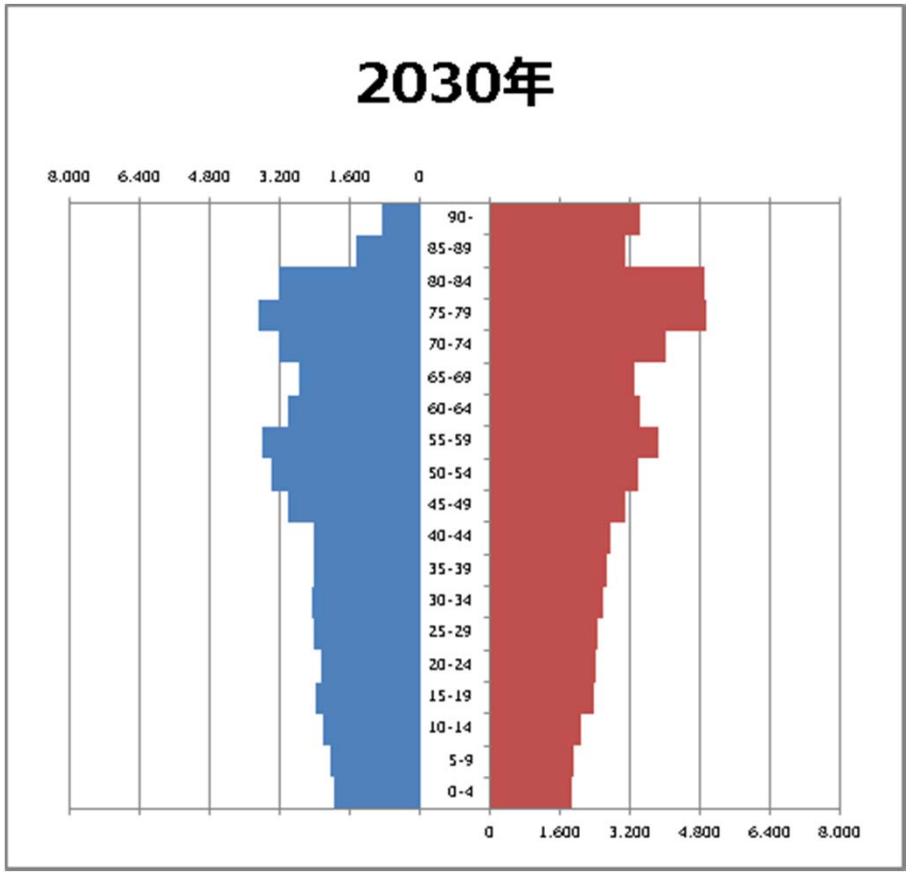
田川医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

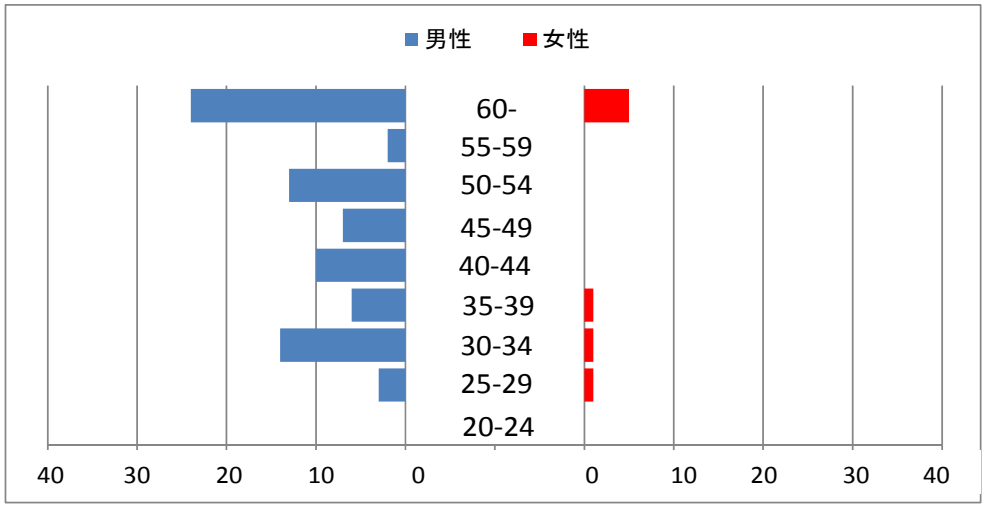
田川医療圏の人口ピラミッドの変化





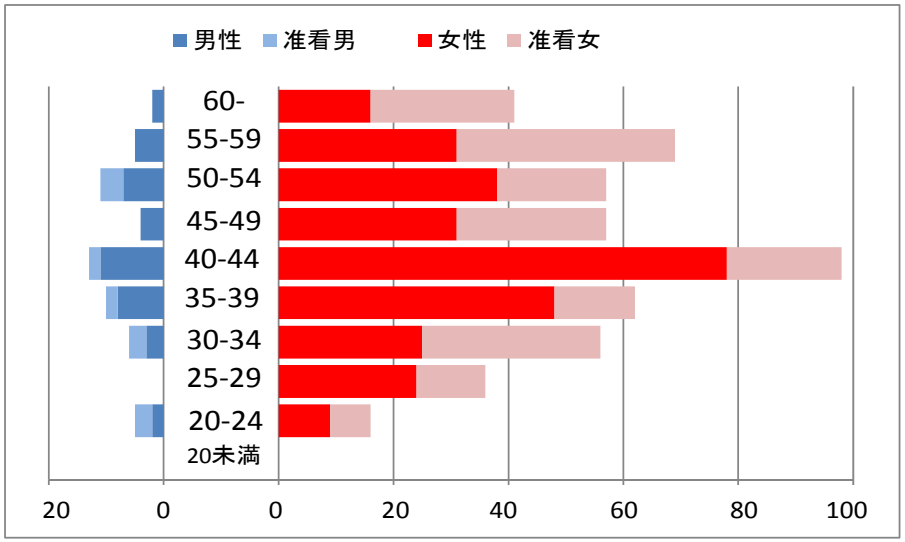
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院・有床診療所：　田川医療圏）



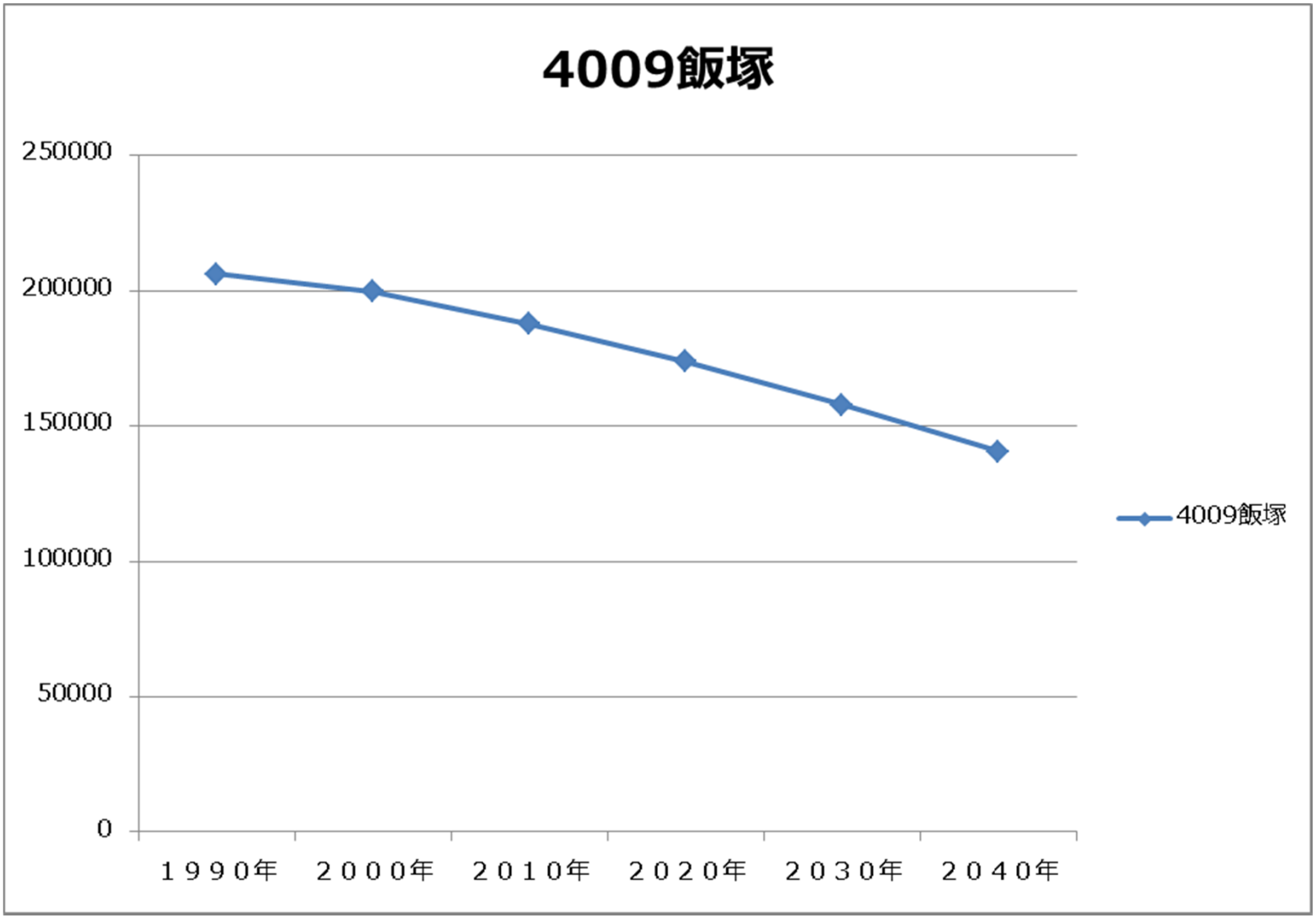
医師

看護師



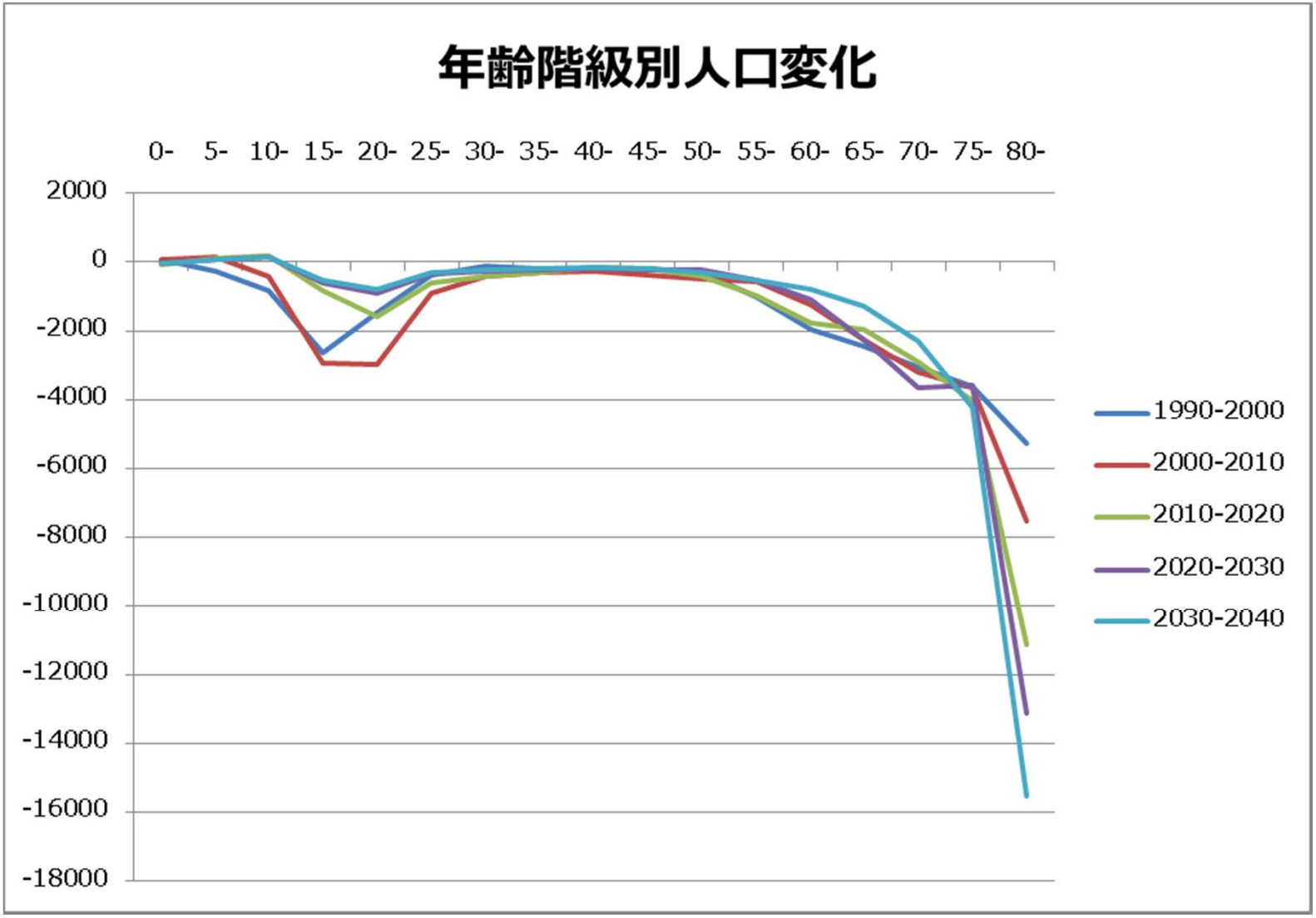
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

飯塚医療圏の人口推移



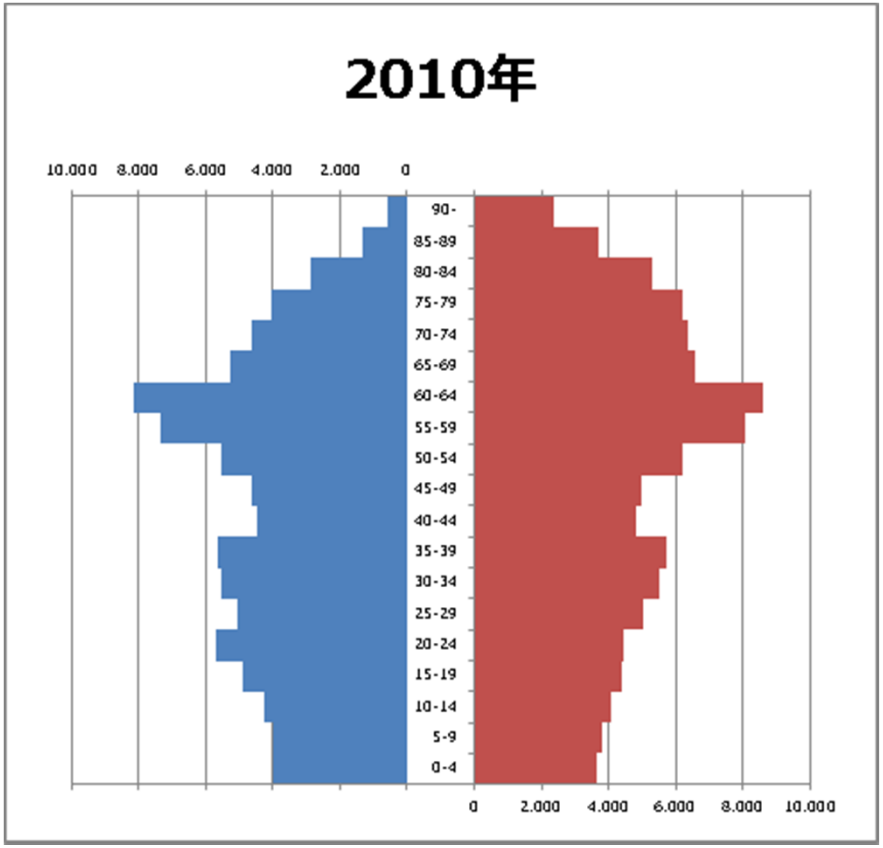
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

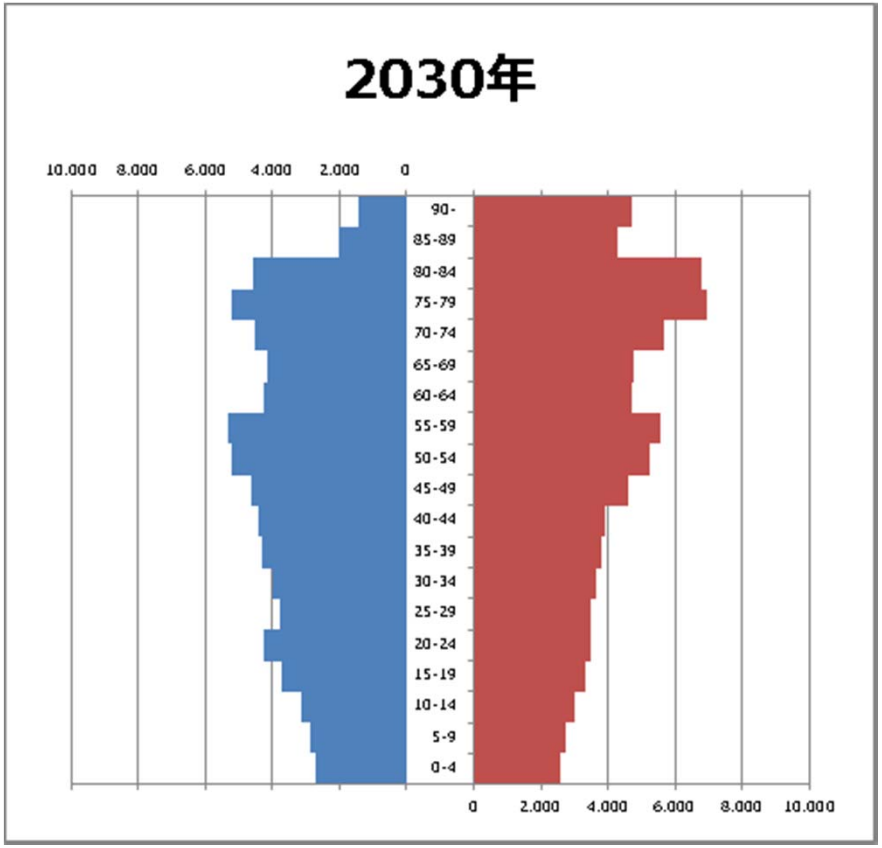
飯塚医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

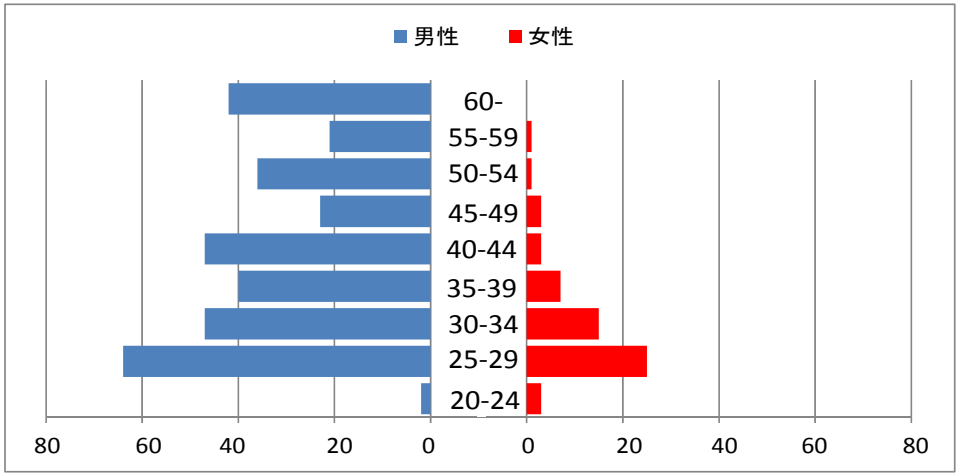
飯塚医療圏の人口ピラミッドの変化





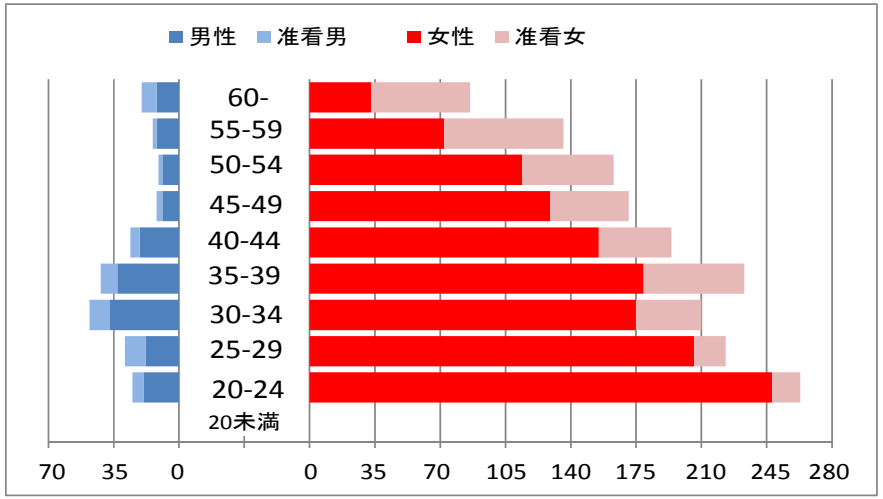
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院･有床診療所：　飯塚医療圏）



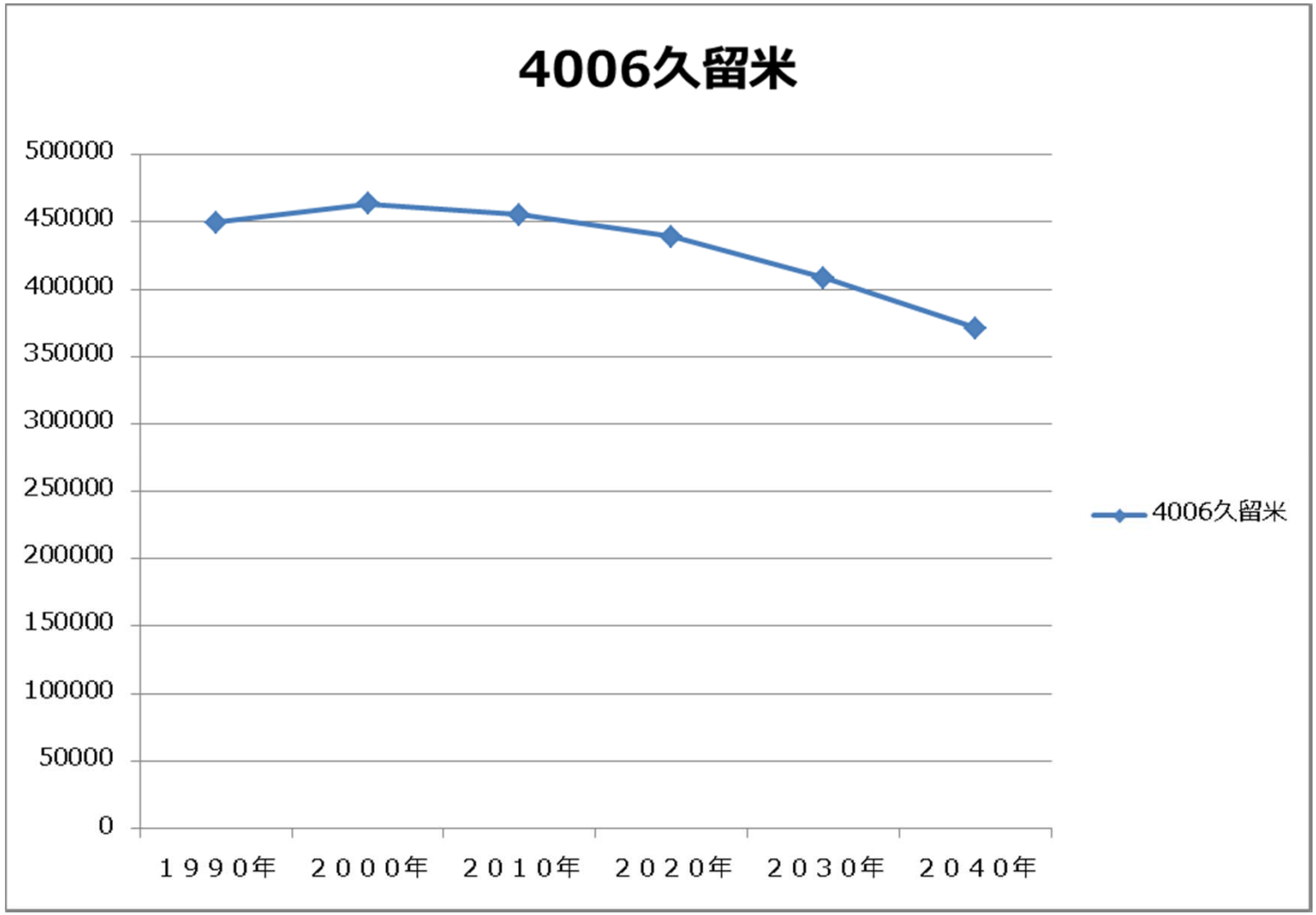
医師

看護師



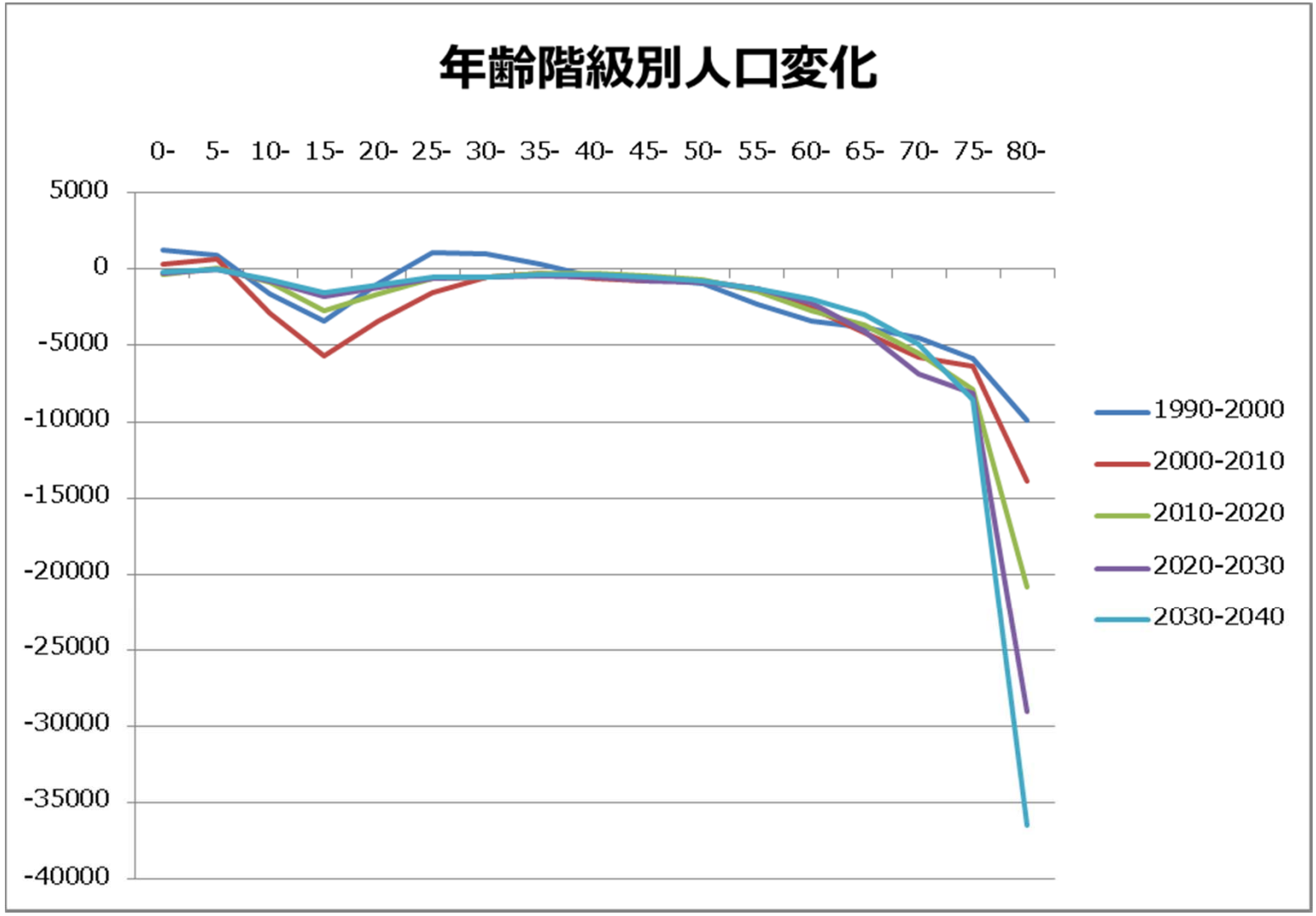
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

久留米医療圏の人口推移



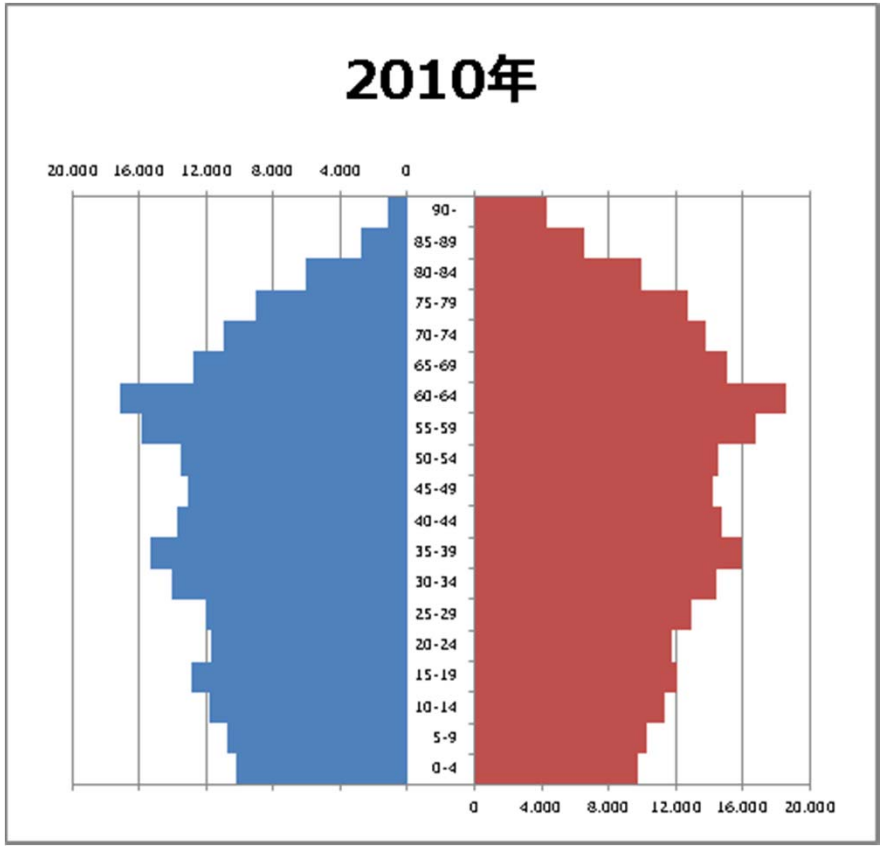
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

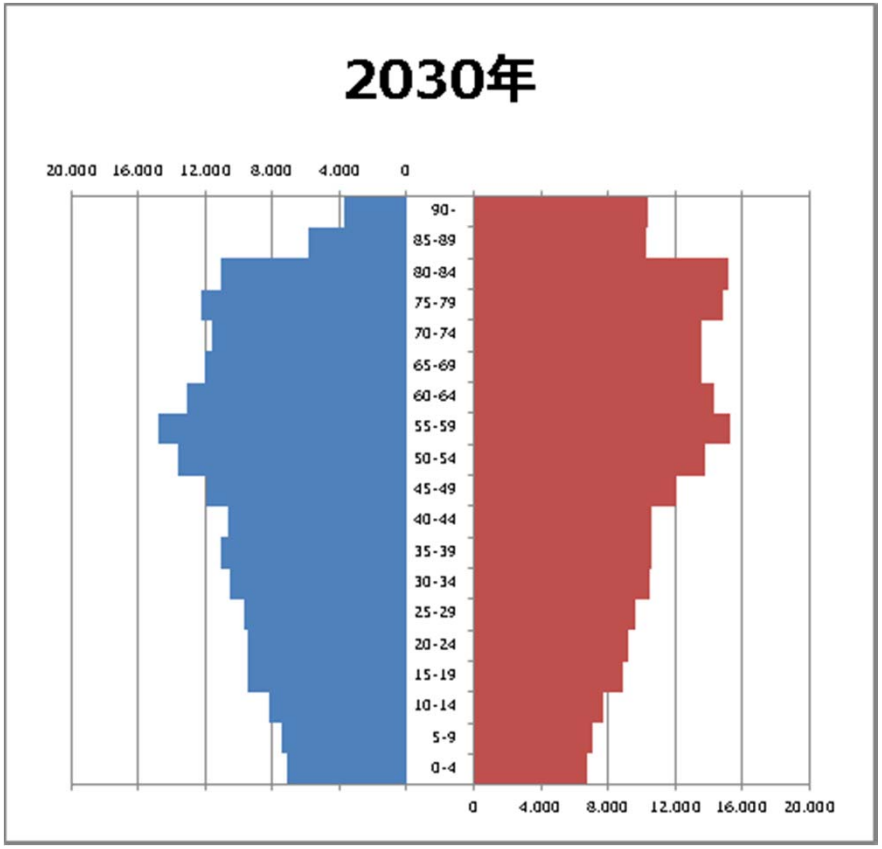
久留米医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

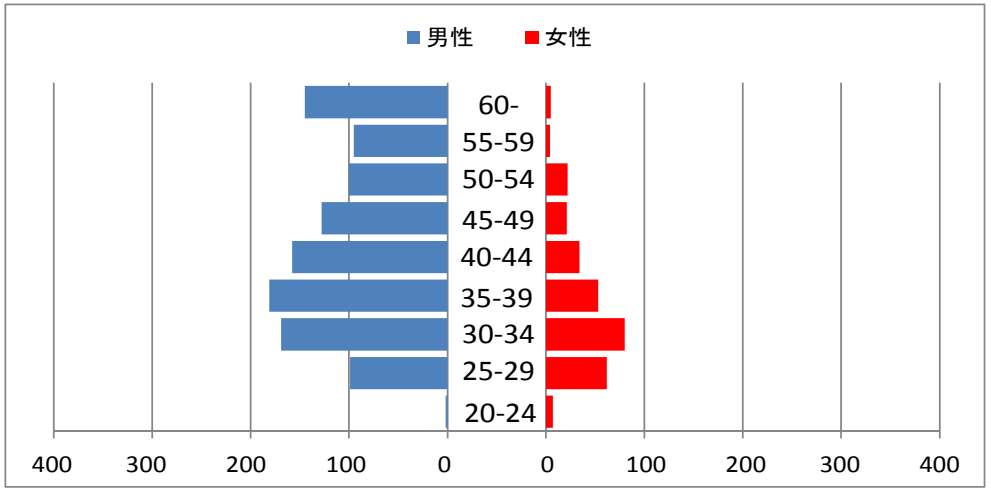
久留米医療圏の人口ピラミッドの変化





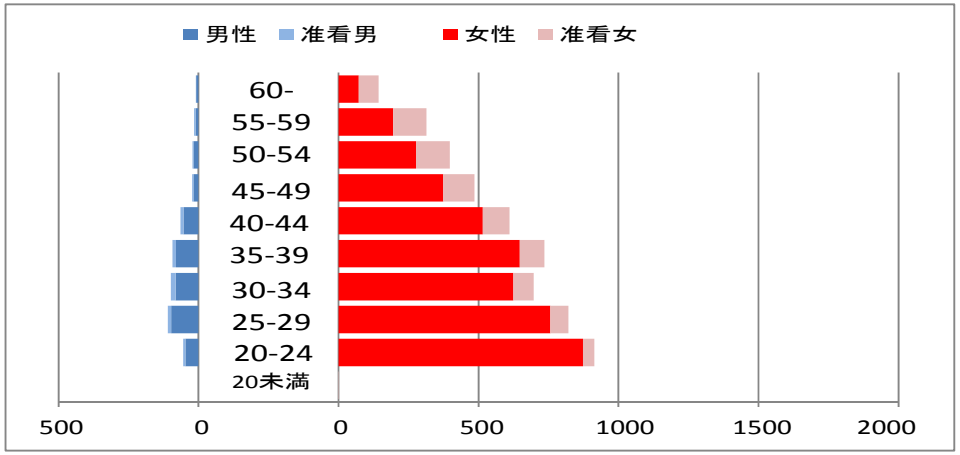
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院・有床診療所：　久留米医療圏）



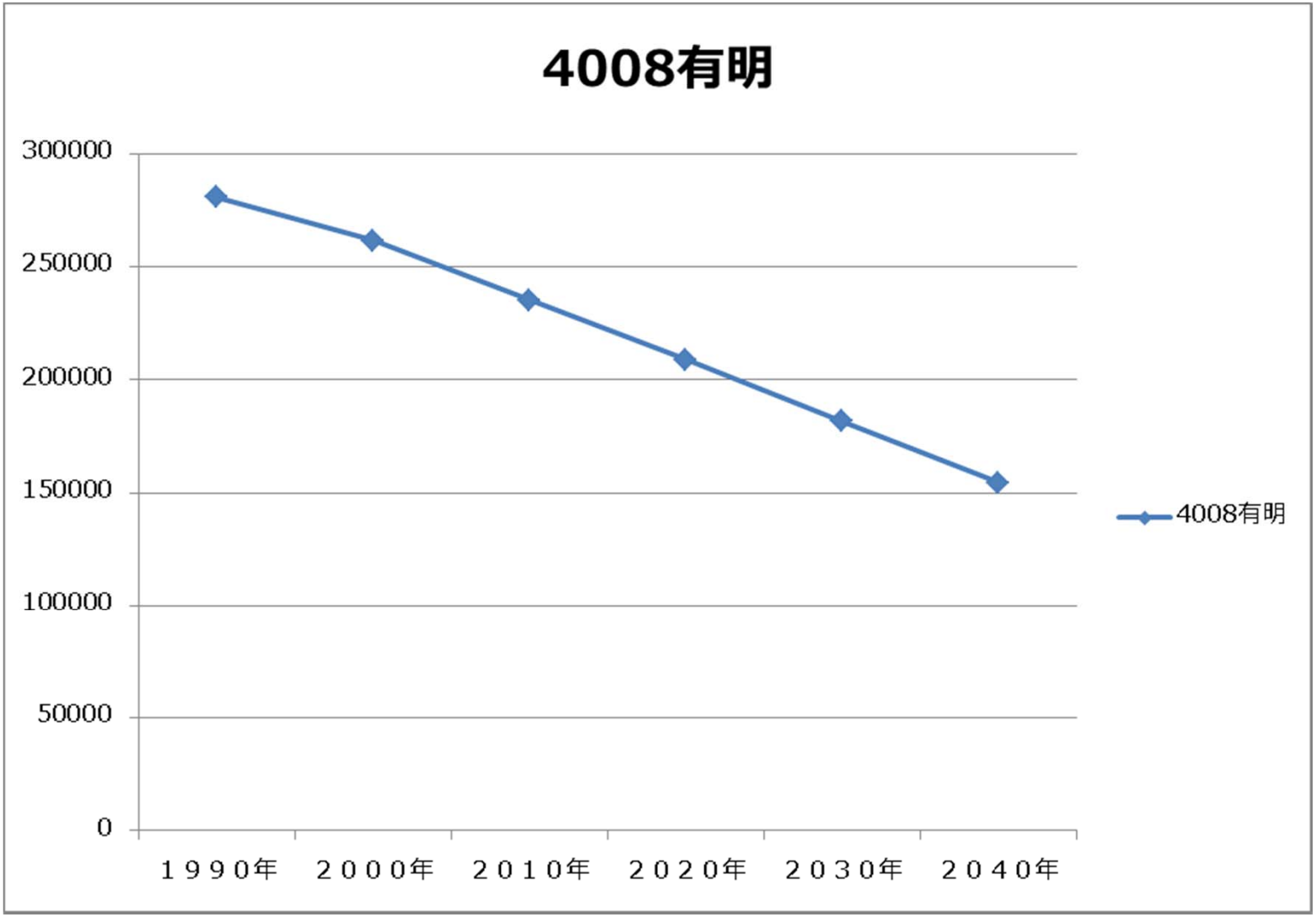
医師

看護師



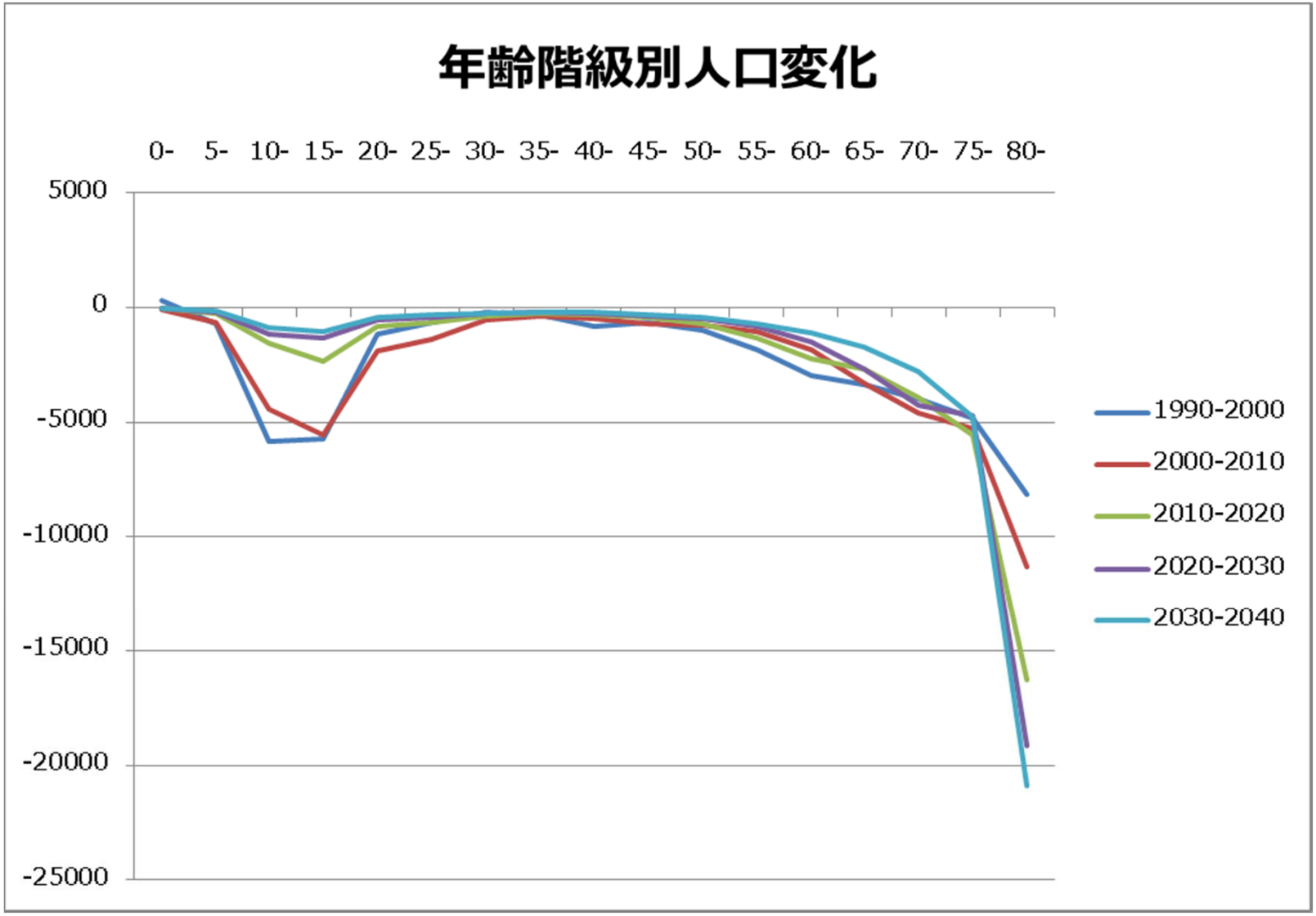
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

有明医療圏の人口推移



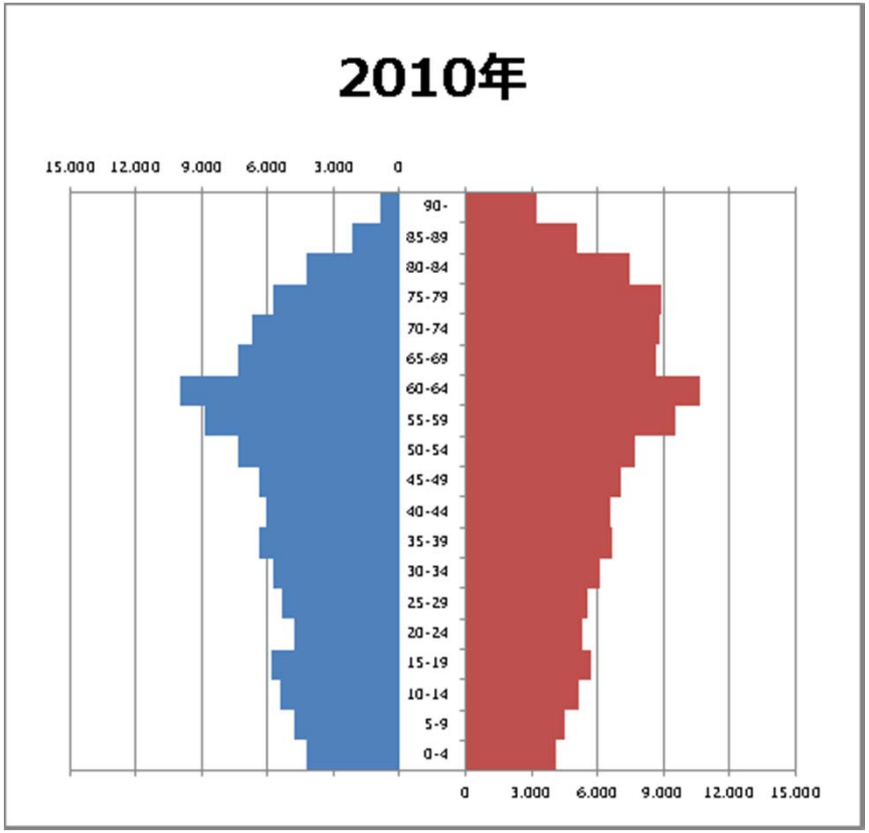
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

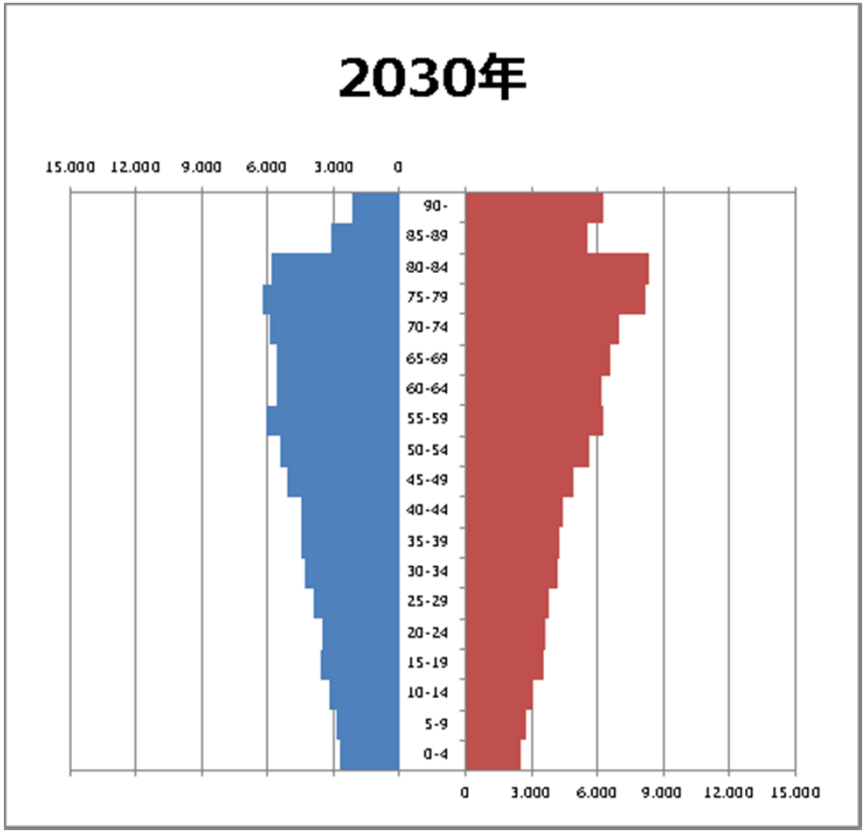
有明医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

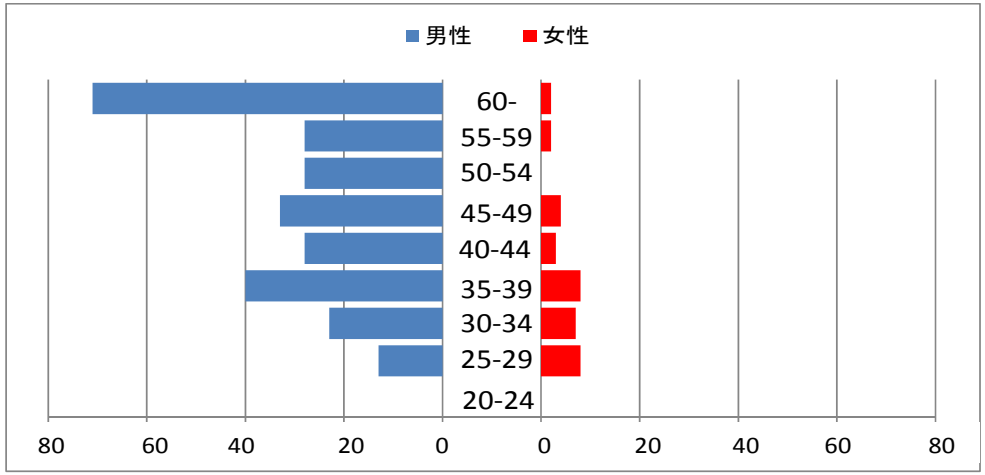
有明医療圏の人口ピラミッドの変化





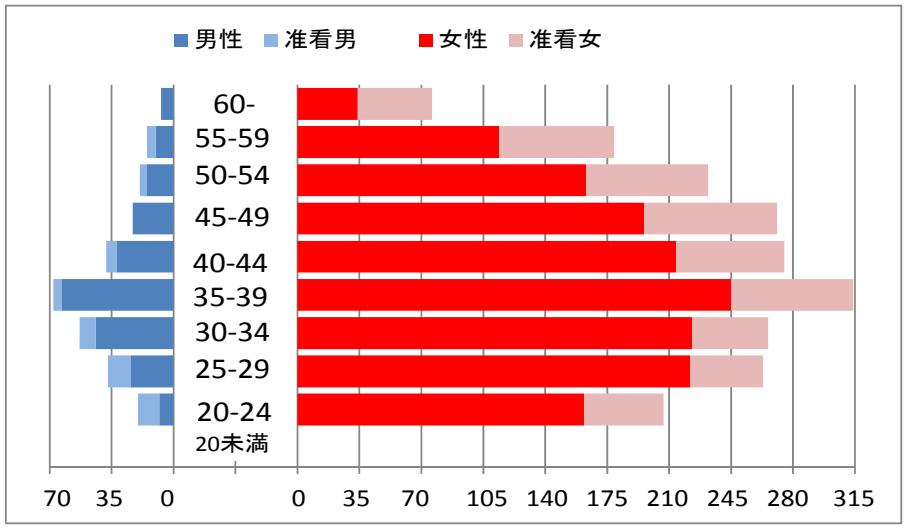
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院･有床診療所：　有明医療圏）



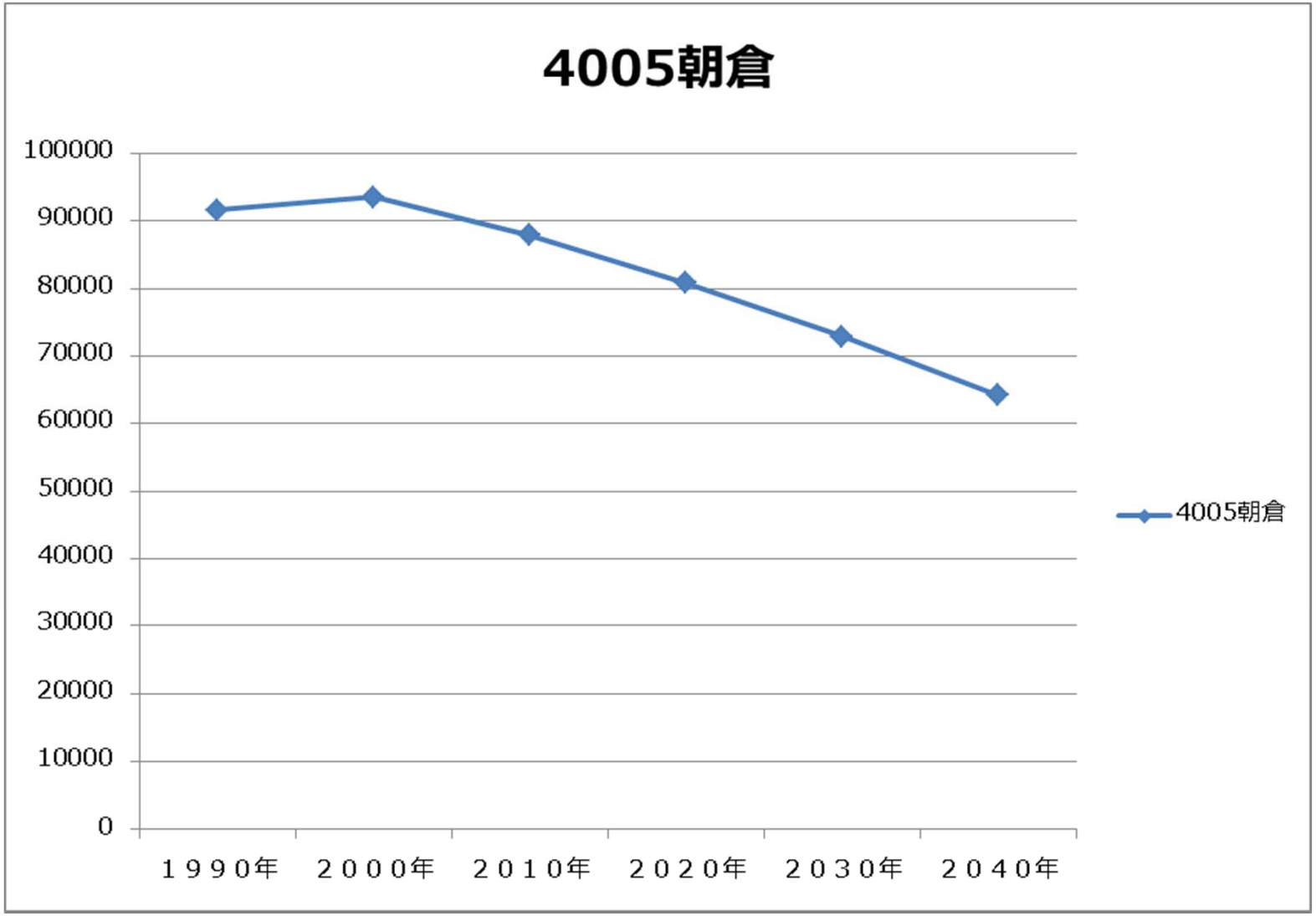
医師

看護師



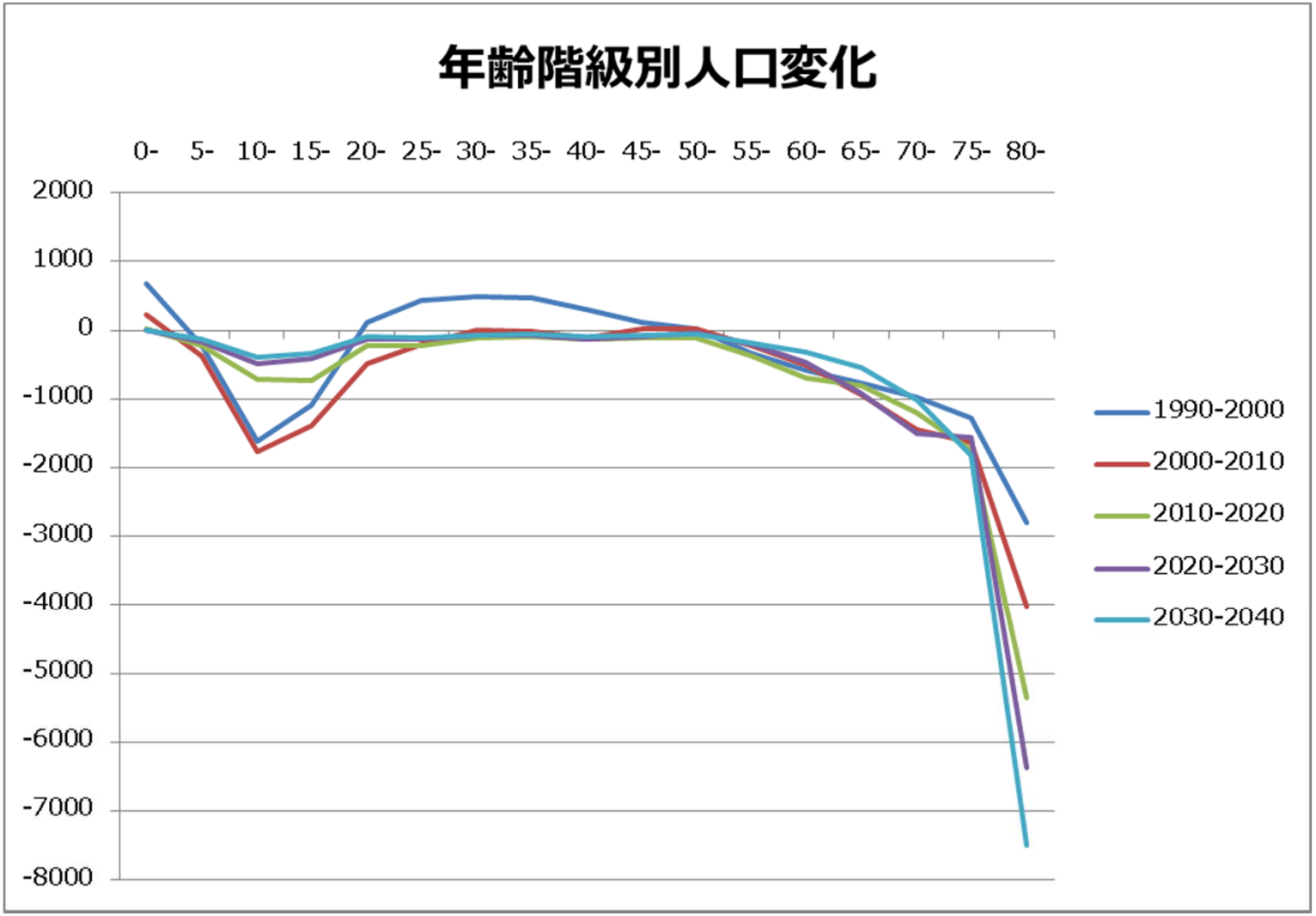
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

朝倉医療圏の人口推移



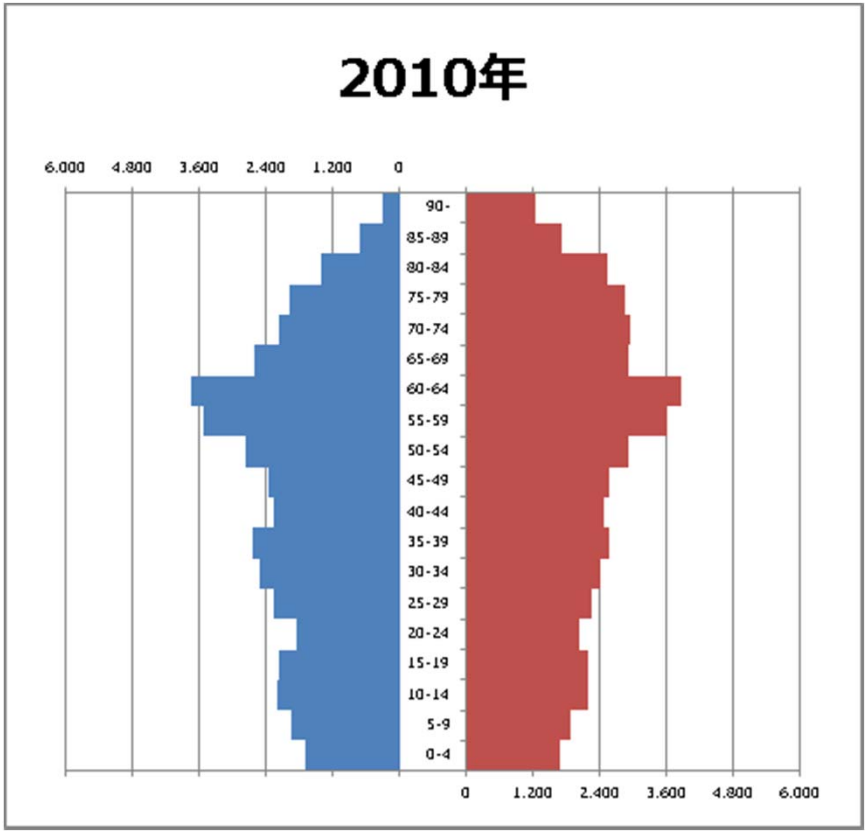
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

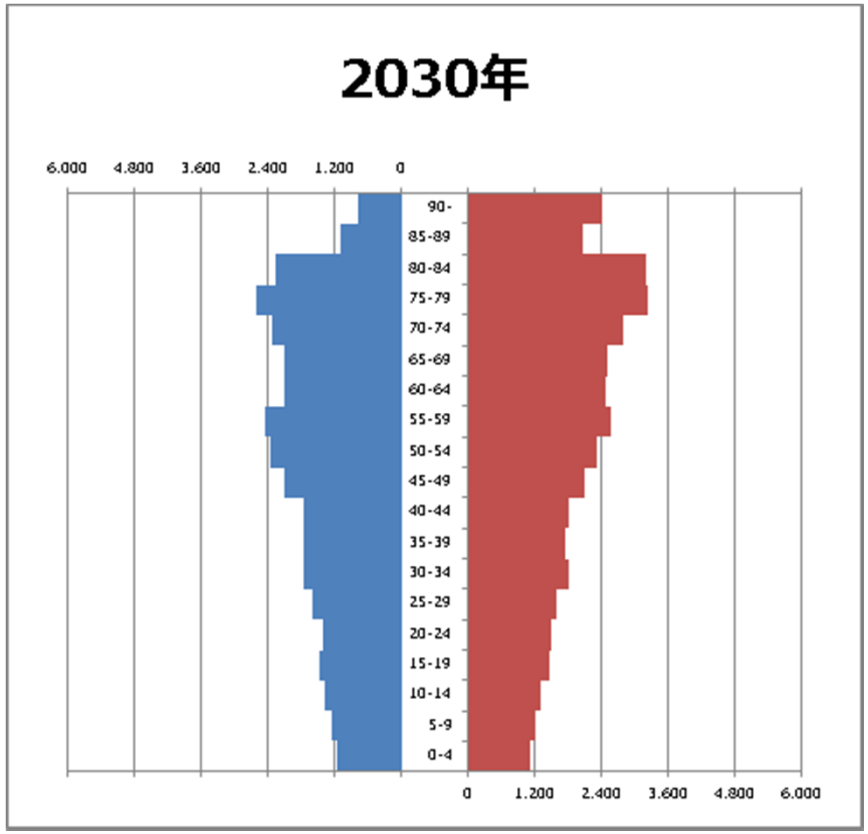
朝倉医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

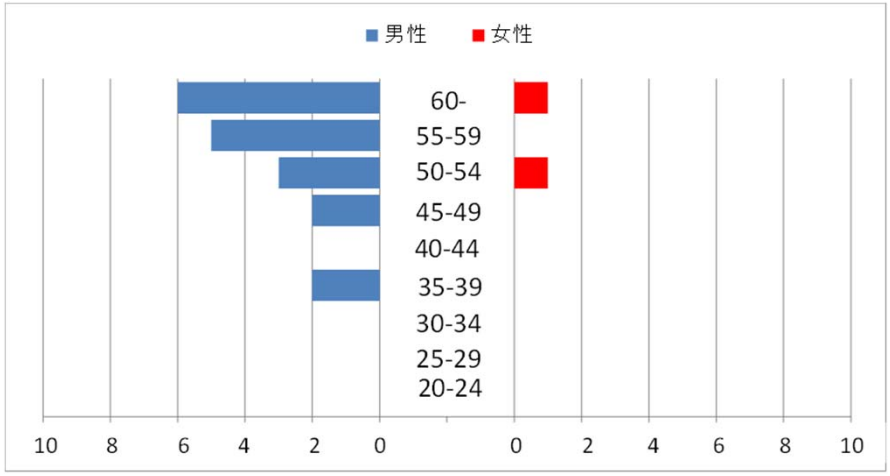
朝倉医療圏の人口ピラミッドの変化





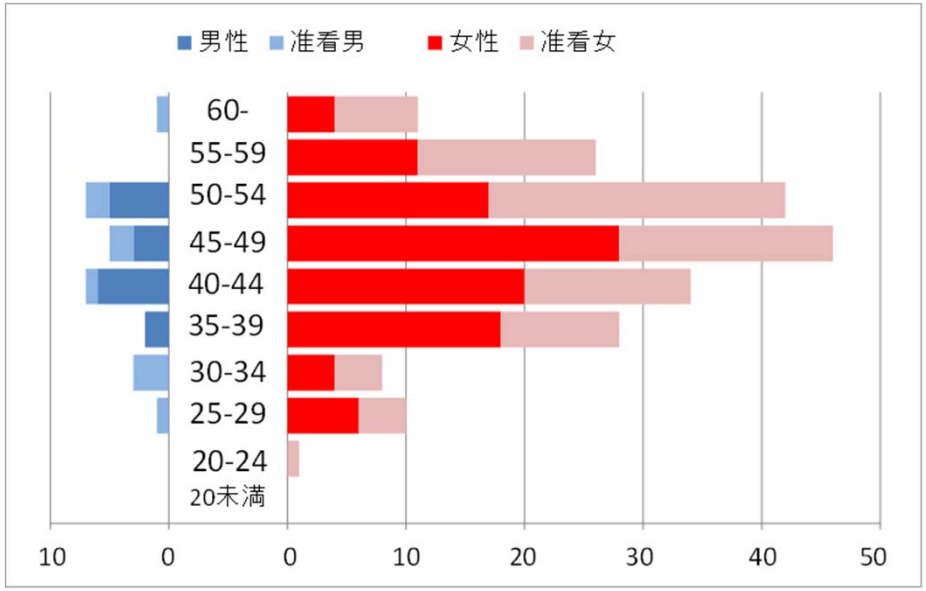
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

医療職の平均年齢
（病院･有床診療所：　朝倉医療圏）



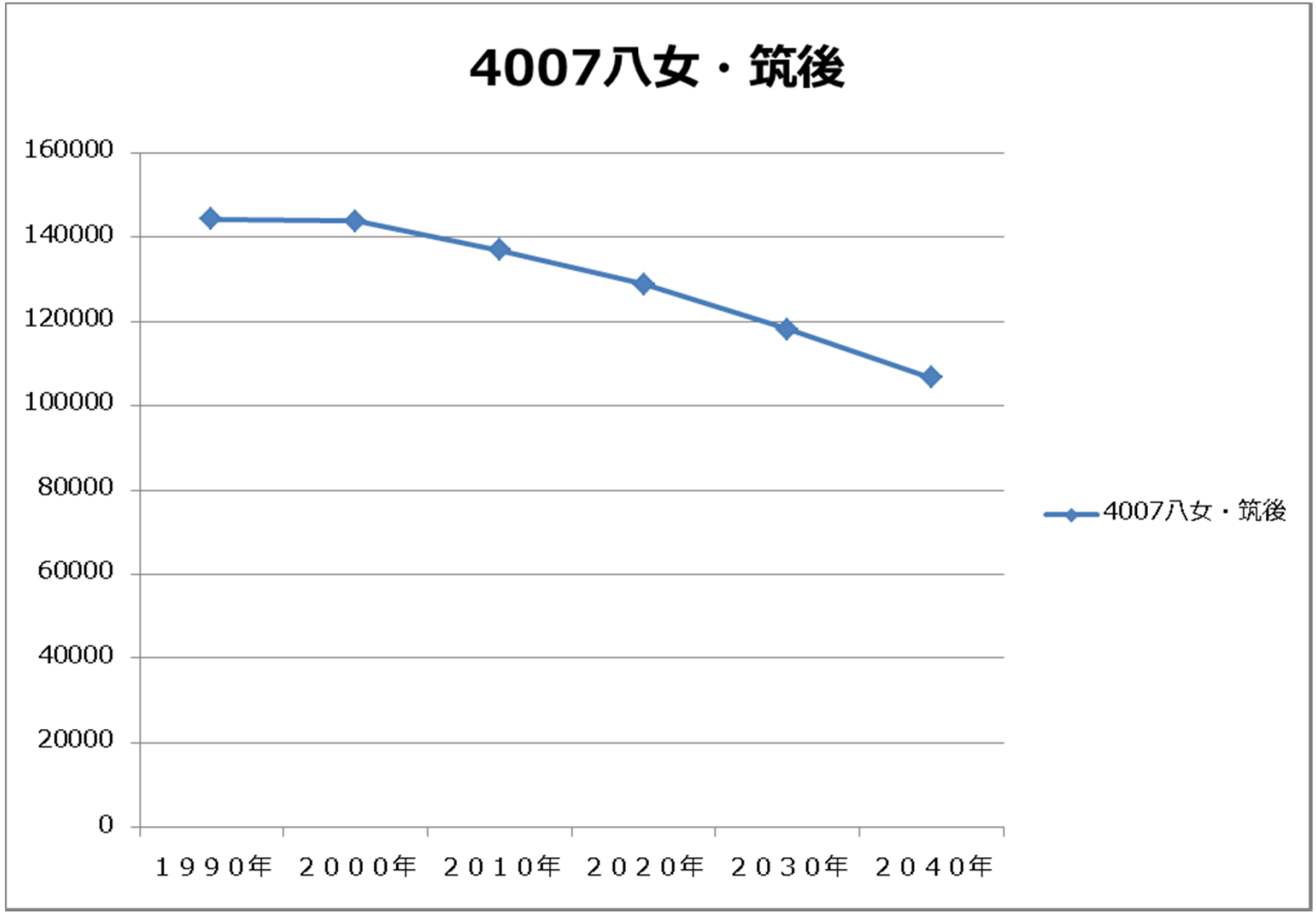
医師

看護師



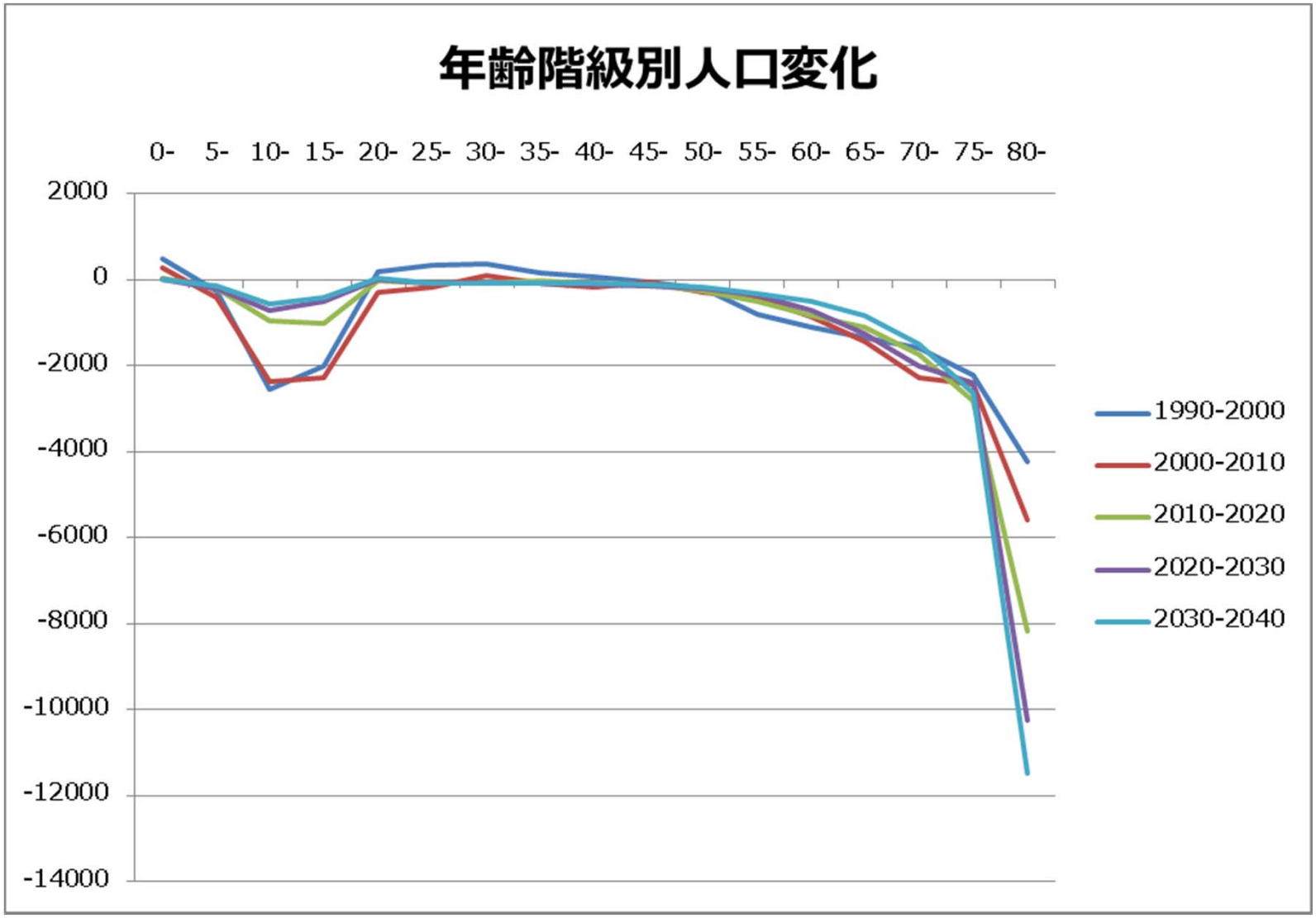
出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

八女筑後医療圏の人口推移



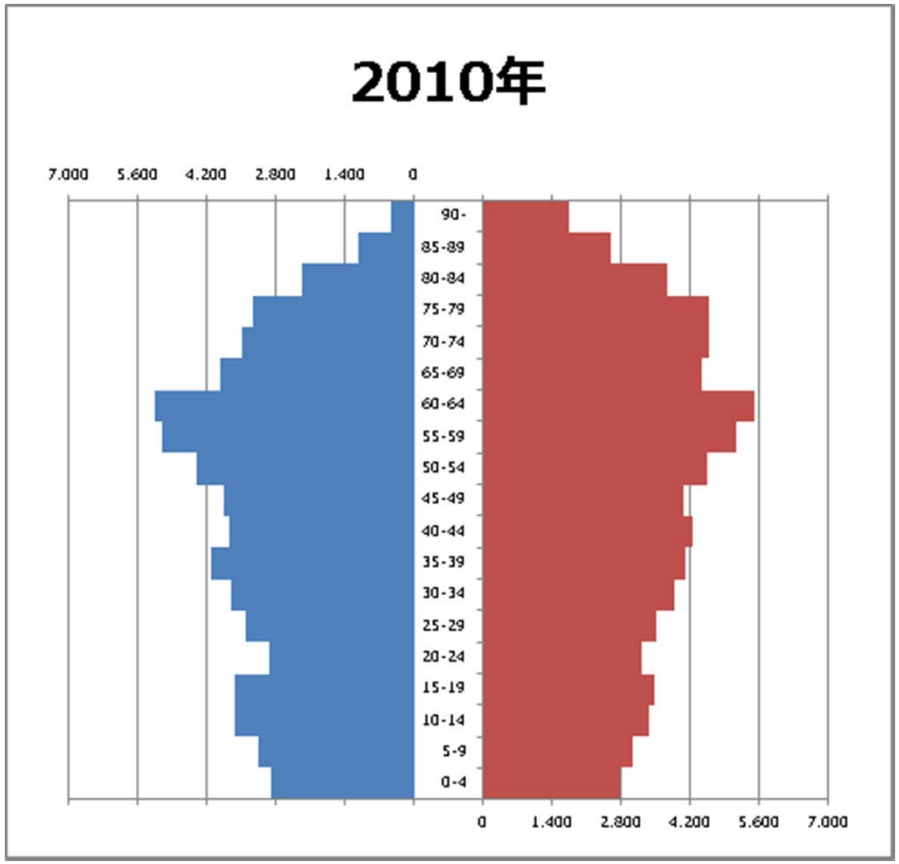
出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

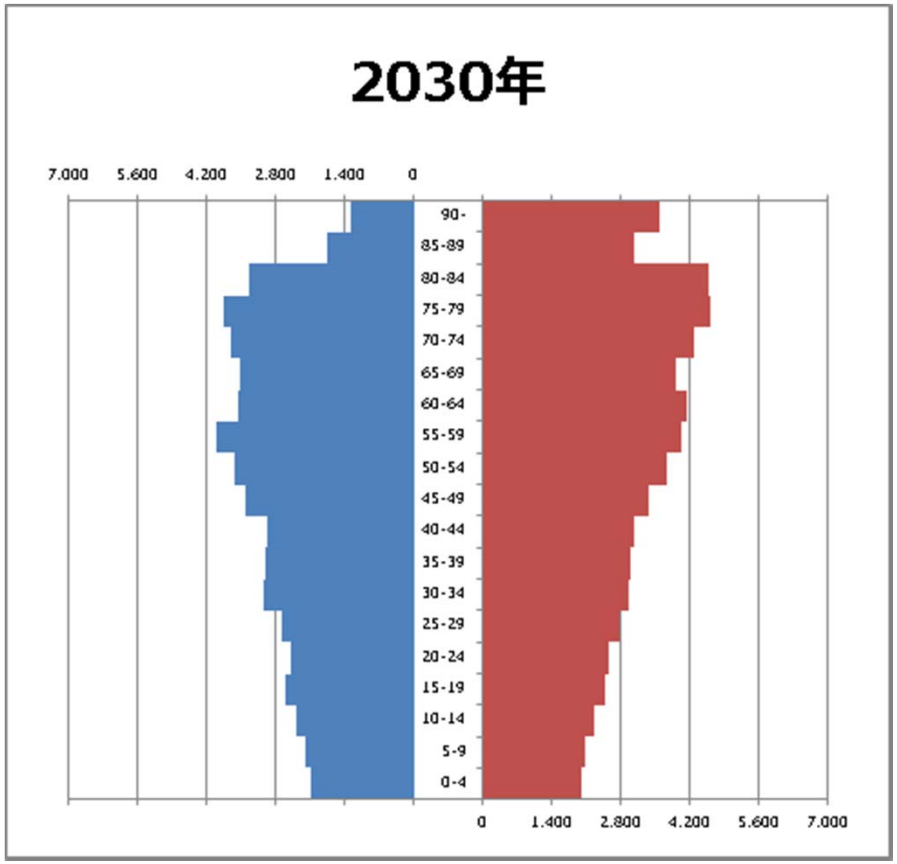
八女筑後医療圏の人口推移（コホート別）



出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

八女筑後医療圏の人口ピラミッドの変化

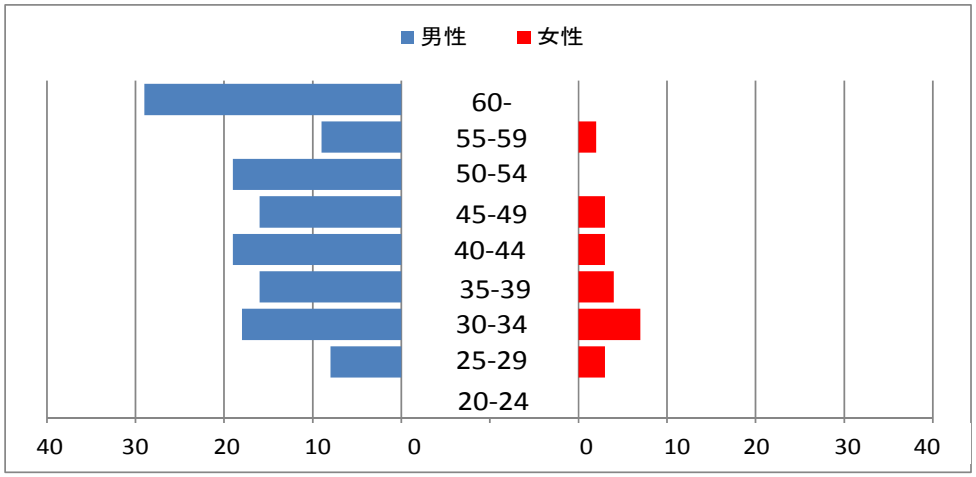




出典：国立社会保障・人口問題研究所の日本の地域別将来推計人口（平成25年3 月推計）http://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson13/t-page.asp
データ加工：産業医科大学公衆衛生学教室（地域別人口変化分析ツール AJAPA) https://sites.google.com/site/pmchuoeh/files/chv-1

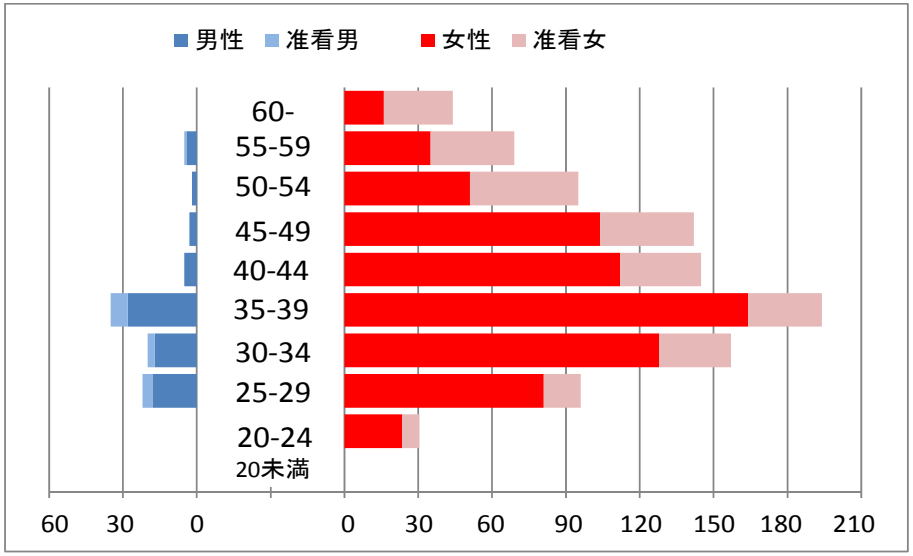
医療職の平均年齢

（病院・有床診療所：　八女筑後医療圏）



医師

看護師



出典：医福研、福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書（2015）

福岡県有床医療施設　従業員調査　報告書

2015 年 4 月

福岡県医師会

福岡県メディカルセンター　保健・医療・福祉研究機構

目次

はじめに 1
１．回答医療機関の分布および回答率 2
２．各医療圏の医療提供体制 3
2.1　一般病床の許可病床数 3
2.2　療養病床の許可病床数 4
2.3　結核病床の許可病床数 4
2.4　精神病床の許可病床数 5
2.5　感染症病床の許可病床数 5
2.6　一般病床の平均在院日数 6
2.7　療養病床の平均在院日数 6
2.8　結核病床の平均在院日数 7
2.9　精神病床の平均在院日数 7
2.10　感染症病床の平均在院日数 8
2.11　一般病床の病床稼働率 8
2.12　療養病床の病床稼働率 9
2.13　結核病床の病床稼働率 9
2.14　精神病床の病床稼働率 10
2.15　感染病床の病床稼働率 10
３．各医療圏の職員数 11
3.0　福岡県全体（回答率：病院 63.5%、診療所 62.7%、全体 63.0%） 11
3.1　福岡・糸島医療圏（回答率：病院 62.1%、診療所 57.4%、全体 59.4%） 14
3.2　糟屋医療圏（回答率：病院 50.0%、診療所 68.4%、全体 57.8%） 17
3.3　宗像医療圏（回答率：病院 42.9%、診療所 65.0%、全体 55.9%） 21
3.4　筑紫医療圏（回答率：病院 67.9%、診療所 68.3%、全体 68.1%） 25
3.5　朝倉医療圏（回答率：病院 37.5%、診療所 66.7%、全体 52.9%） 29
3.6　久留米医療圏（回答率：病院 85.4%、診療所 68.5%、全体 74.5%） 33
3.7　八女・筑後医療圏（回答率：病院 78.6%、診療所 70.6%、全体 74.2%） 36
3.8　有明医療圏（回答率：病院 72.7%、診療所 60.0%、全体 65.4%） 40
3.9　飯塚医療圏（回答率：病院 68.2%、診療所 64.5%、全体 66.0%） 44
3.10　直方・鞍手医療圏（回答率：病院 58.3%、診療所 88.9%、全体 71.4%） 48
3.11　田川医療圏（回答率：病院 56.3%、診療所 57.1%、全体 56.8%） 52
3.12　北九州医療圏（回答率：病院 57.3%、診療所 61.6%、全体 59.8%） 56
3.13　京築医療圏（回答率：病院 66.7%、診療所 58.3%、全体 61.5%） 59
＜参考資料＞使用アンケート用紙 63

はじめに

本調査は、2014 年 11 月に福岡県医師会によって、県内における有床の医療施設（有床診療所：634 施設、病院：463 施設）を対象に、職員数の現状を調査したものである。

本調査の結果として、二次医療圏ごとの性・年齢別の現在の医療従事者数が把握することができる。さらに、その結果を元に、団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年の医療従事者の年齢構成の推計の一助となることが期待されて実施された。特に、2015 年度から実施される地域医療構想における、各地域の医療提供体制の人的資源に関する基礎資料としての位置づけとして、この結果が活用されることが望まれる。

本結果を今後、各地域でどのような医療を実施し、そのためにはどのような戦略をもって医療従事者をリクルートするのかという点について、検討するための補助的な資料としての用を期待する。

本結果は、回答率が約 63%という結果であり、各医療圏での回答率や回答施設の病床規模等についても示しており、各地域での結果を検討する際には医療施設としての代表性を考慮して欲しい。

2015 年 2 月

１．回答医療機関の分布および回答率

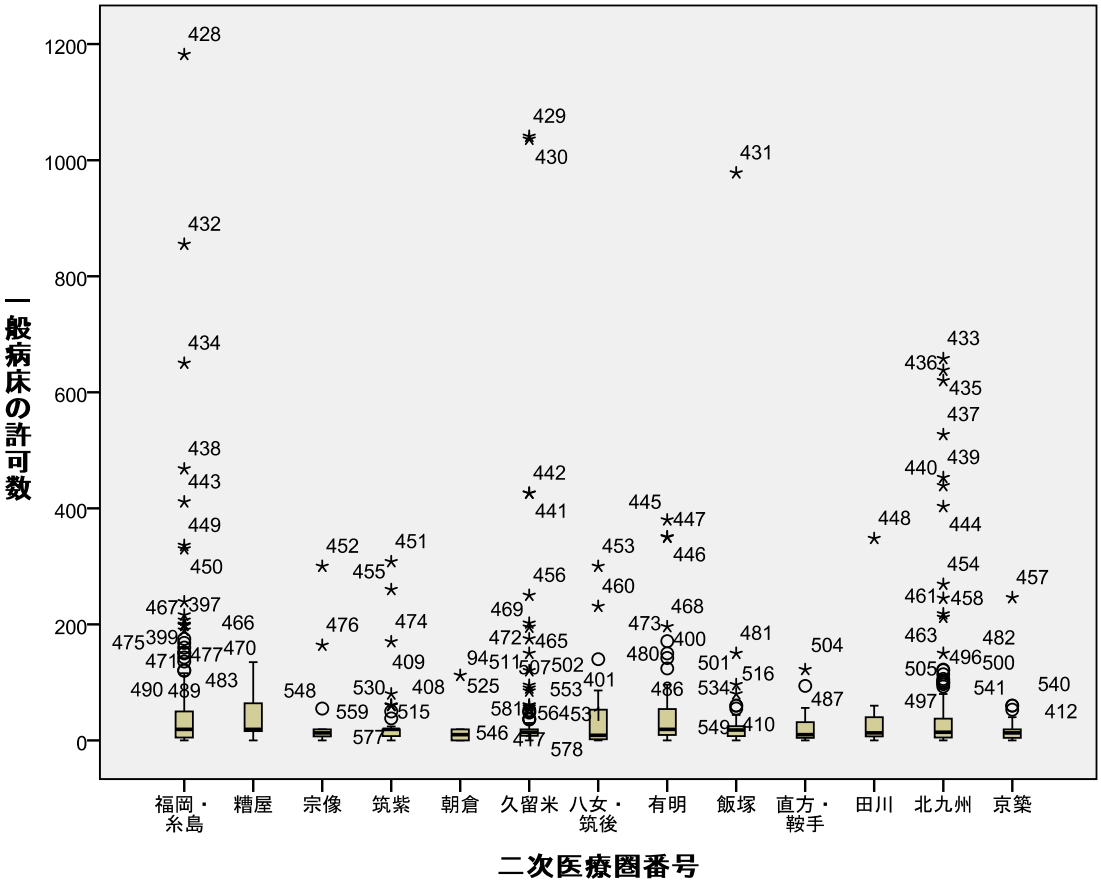
		施設の種類				合計
		一般病院	在支病	一般診療所	在支診	
二次医療圏	福岡・糸島	71	6	74	23	174
	糟屋	11	2	9	4	26
	宗像	5	1	11	2	19
	筑紫	15	4	20	8	47
	朝倉	2	1	5	1	9
	久留米	39	2	46	15	102
	八女・筑後	10	1	8	4	23
	有明	21	3	23	4	51
	飯塚	14	1	14	6	35
	直方・鞍手	7	0	7	1	15
	田川	9	0	10	2	21
	北九州	51	8	65	20	144
	京築	8	2	11	3	24
合計		263	31	303	93	690

		施設の種類						合計
		病院			有床診療所			
		配布数	回答数	回答率	配布数	回答数	回答率	回答率
二次医療圏	福岡・糸島	124	77	62.1%	169	97	57.4%	59.4%
	糟屋	26	13	50.0%	19	13	68.4%	57.8%
	宗像	14	6	42.9%	20	13	65.0%	55.9%
	筑紫	28	19	67.9%	41	28	68.3%	68.1%
	朝倉	8	3	37.5%	9	6	66.7%	52.9%
	久留米	48	41	85.4%	89	61	68.5%	74.5%
	八女・筑後	14	11	78.6%	17	12	70.6%	74.2%
	有明	33	24	72.7%	45	27	60.0%	65.4%
	飯塚	22	15	68.2%	31	20	64.5%	66.0%
	直方・鞍手	12	7	58.3%	9	8	88.9%	71.4%
	田川	16	9	56.3%	21	12	57.1%	56.8%
	北九州	103	59	57.3%	138	85	61.6%	59.8%
	京築	15	10	66.7%	24	14	58.3%	61.5%
合計		463	294	63.5%	632	396	62.7%	63.0%

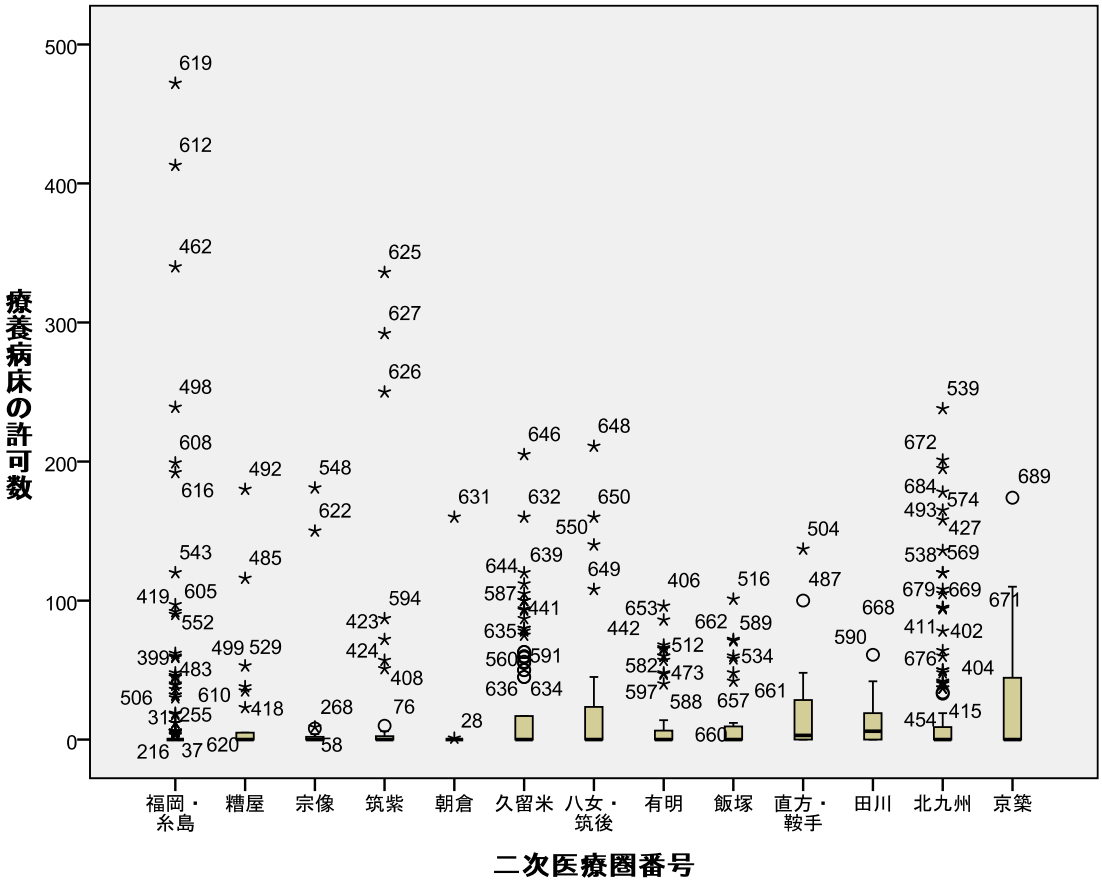
今回の調査では、有床の医療機関を対象に調査を行っている。

２．各医療圏の医療提供体制

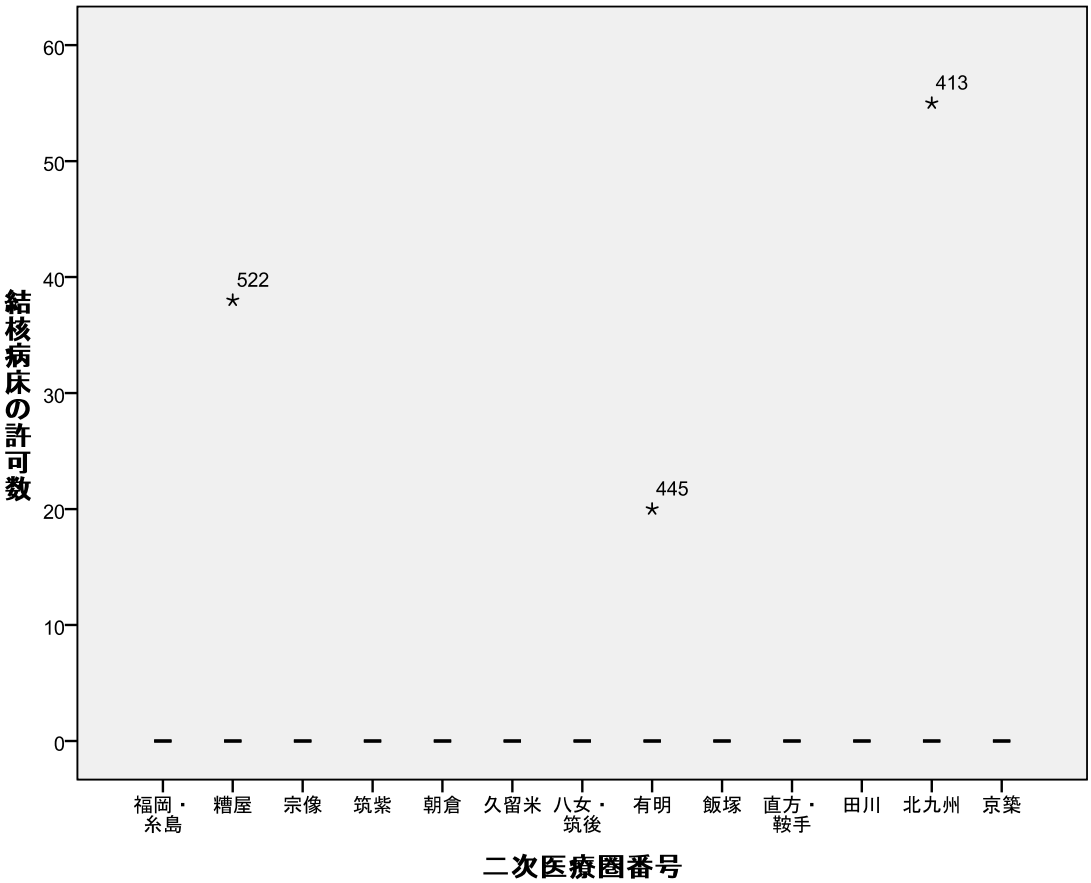
2.1　一般病床の許可病床数



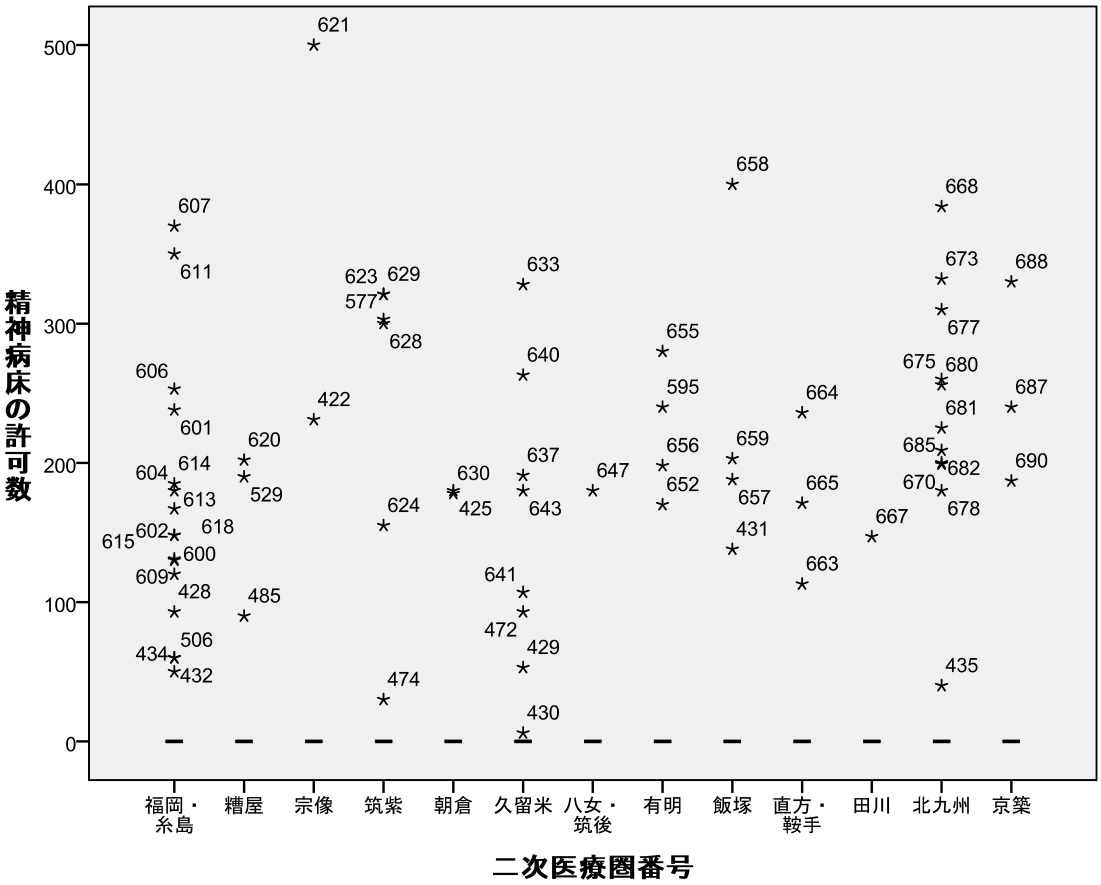
2.2　療養病床の許可病床数



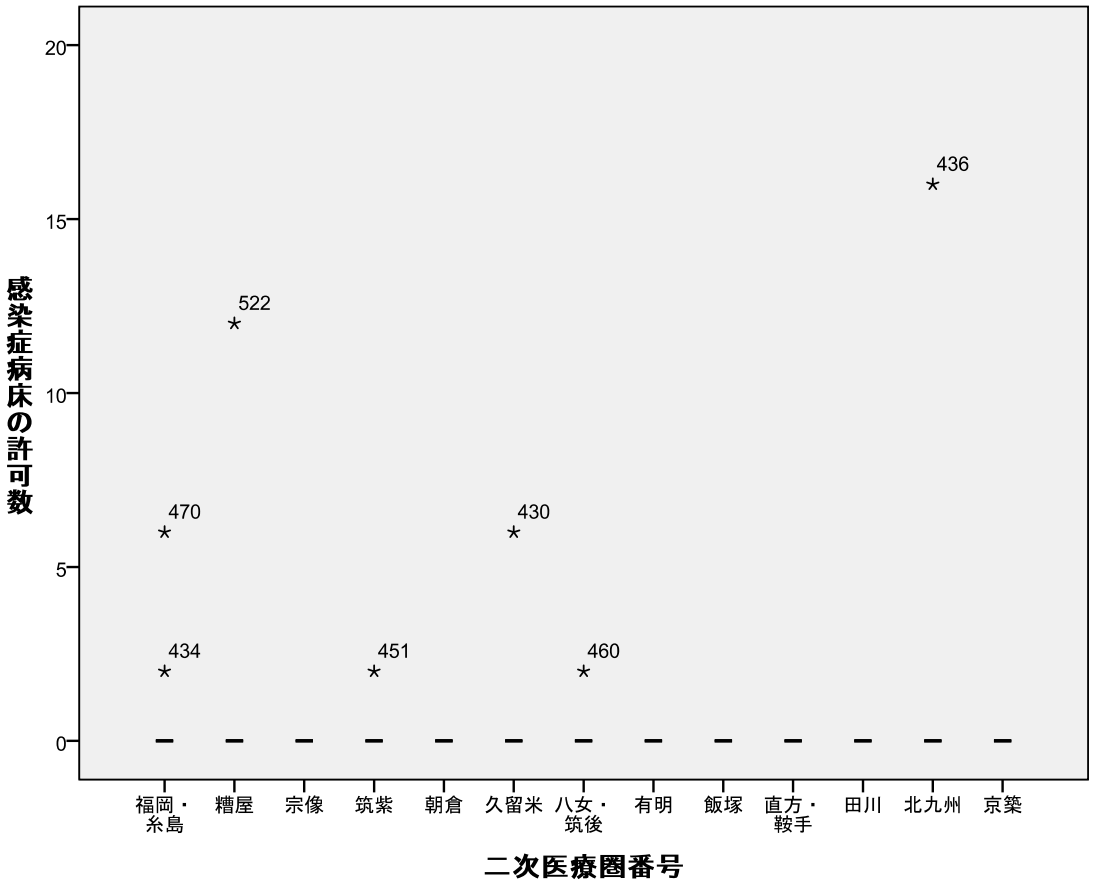
2.3　結核病床の許可病床数



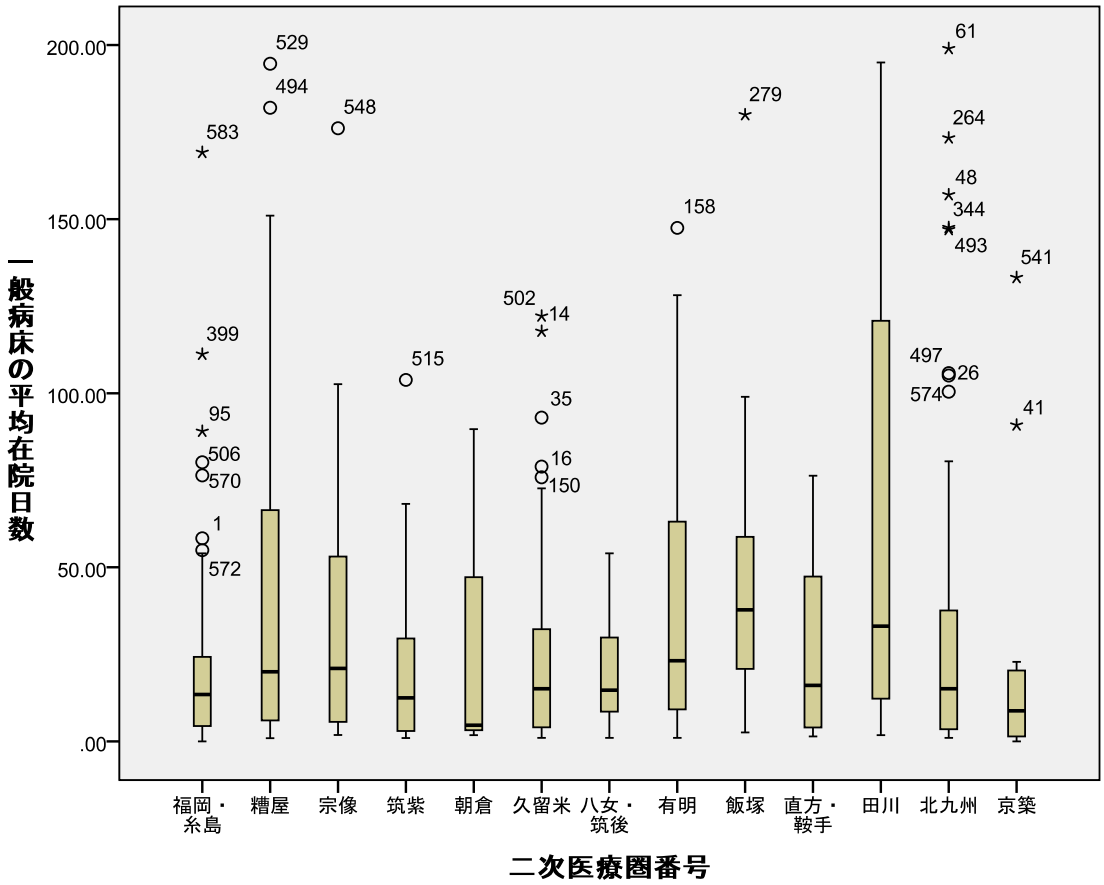
2.4　精神病床の許可病床数



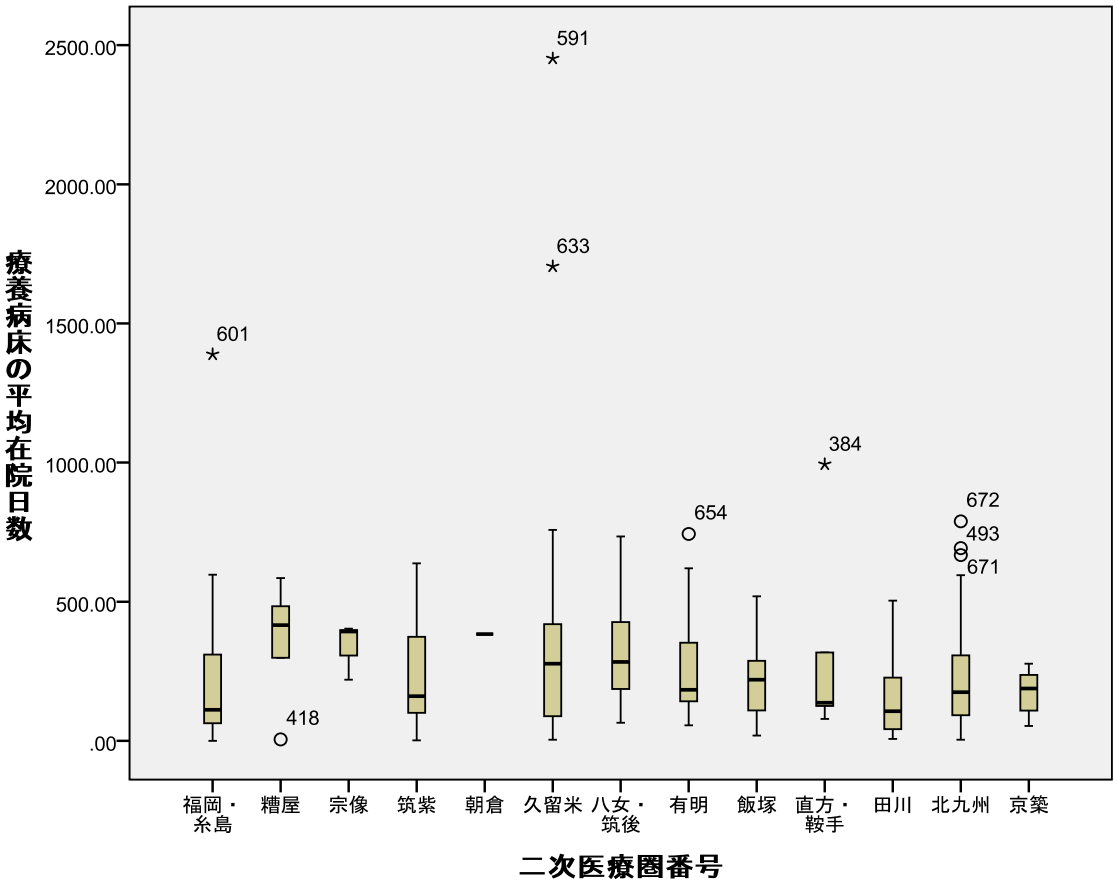
2.5　感染症病床の許可病床数



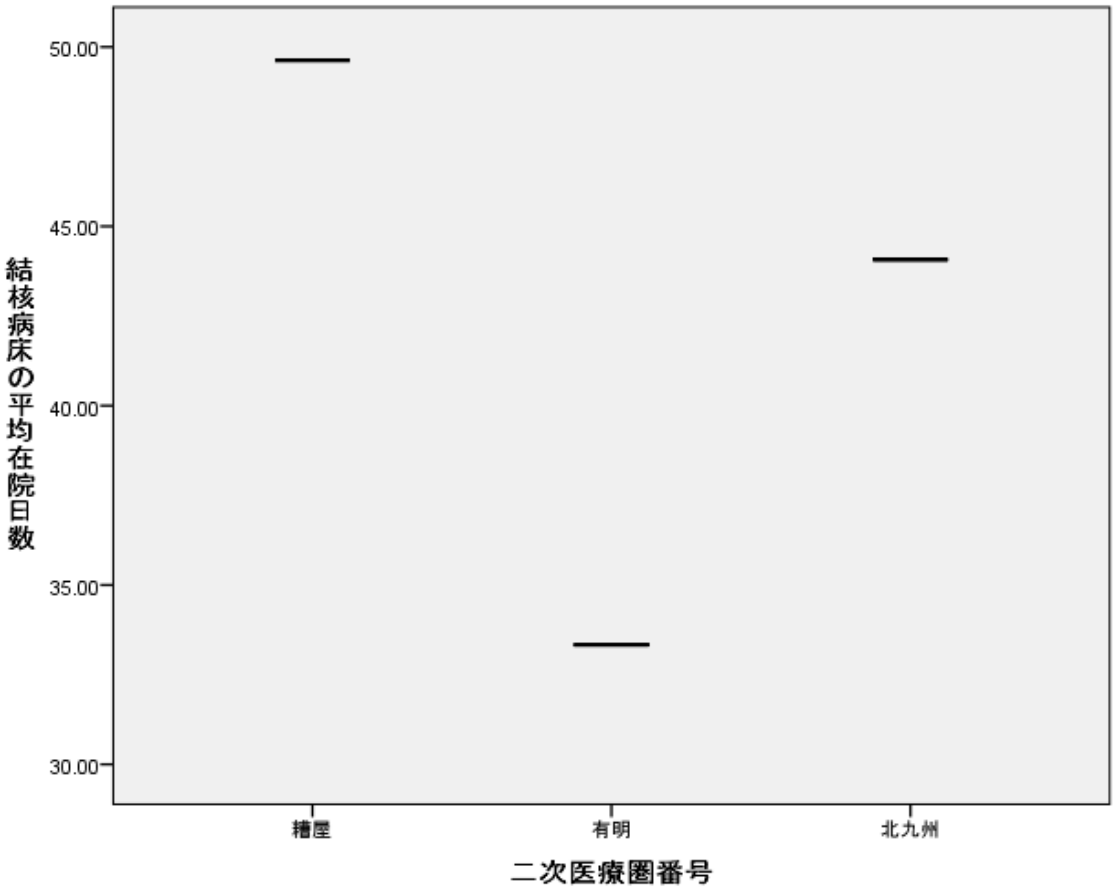
2.6　一般病床の平均在院日数



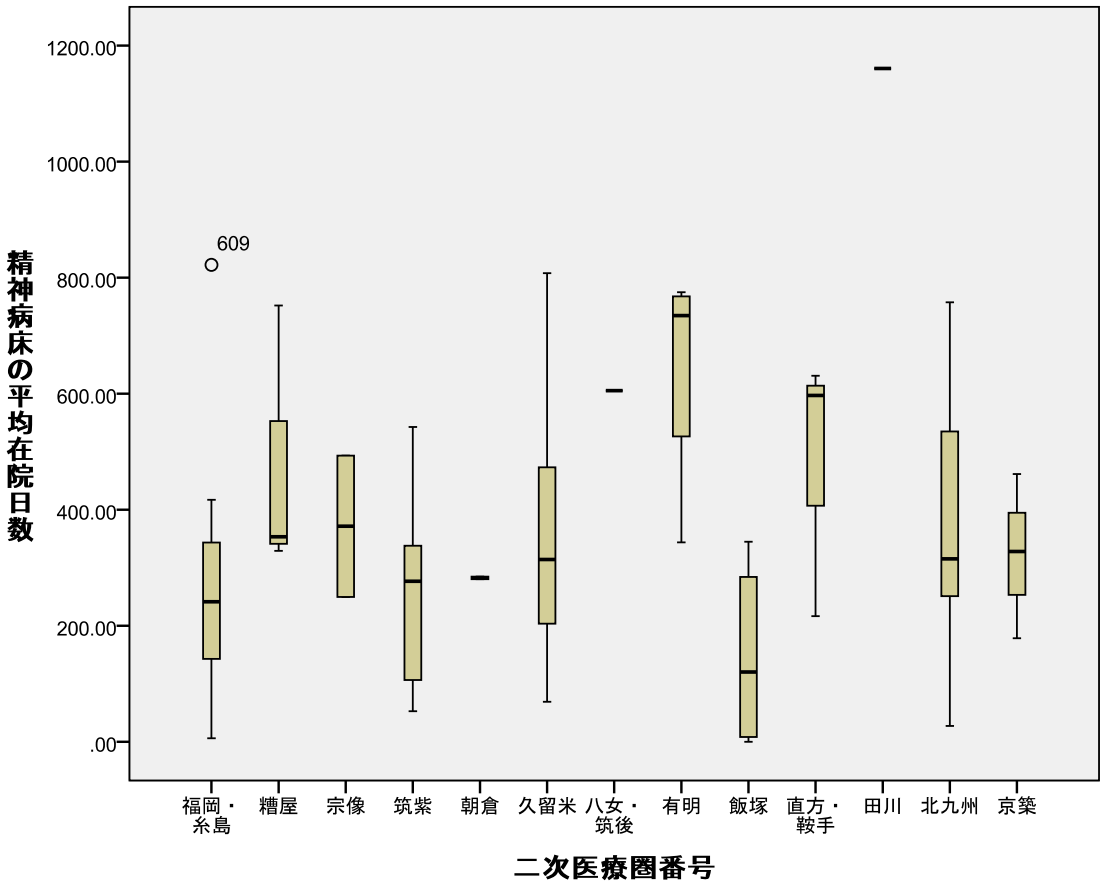
2.7　療養病床の平均在院日数



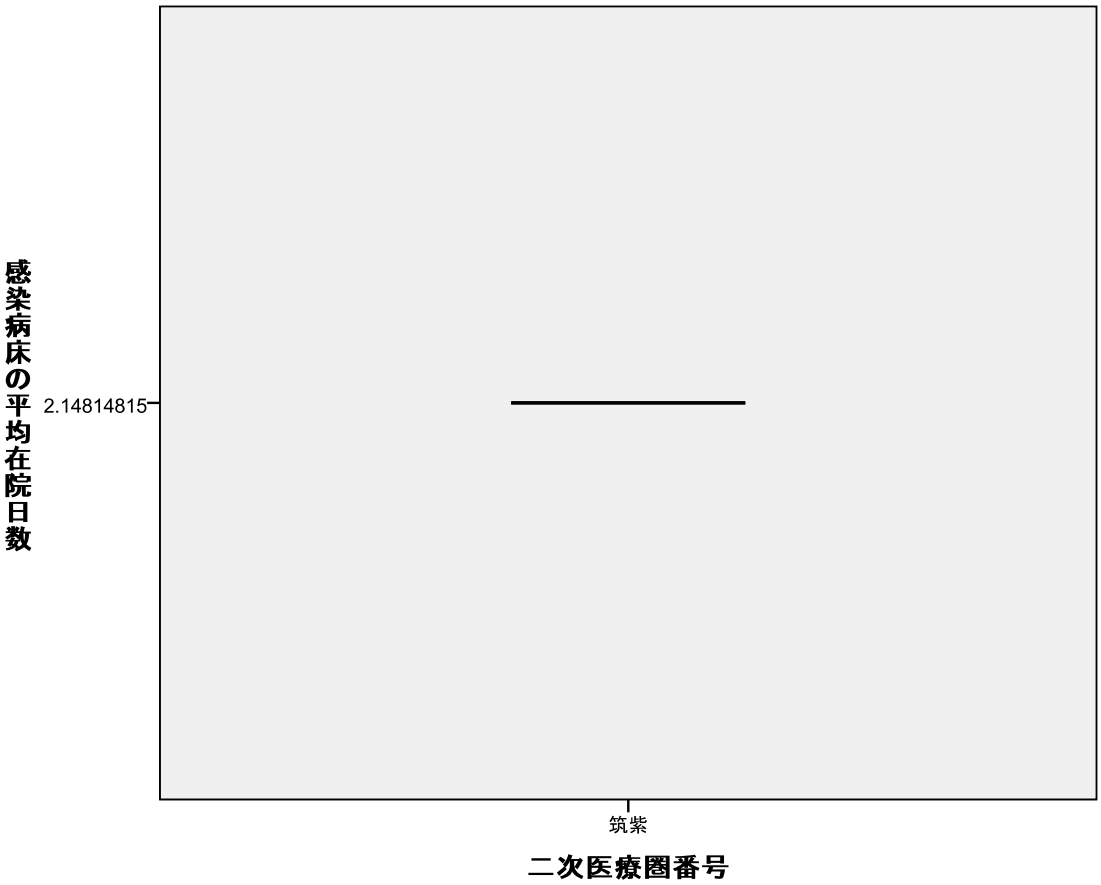
2.8　結核病床の平均在院日数



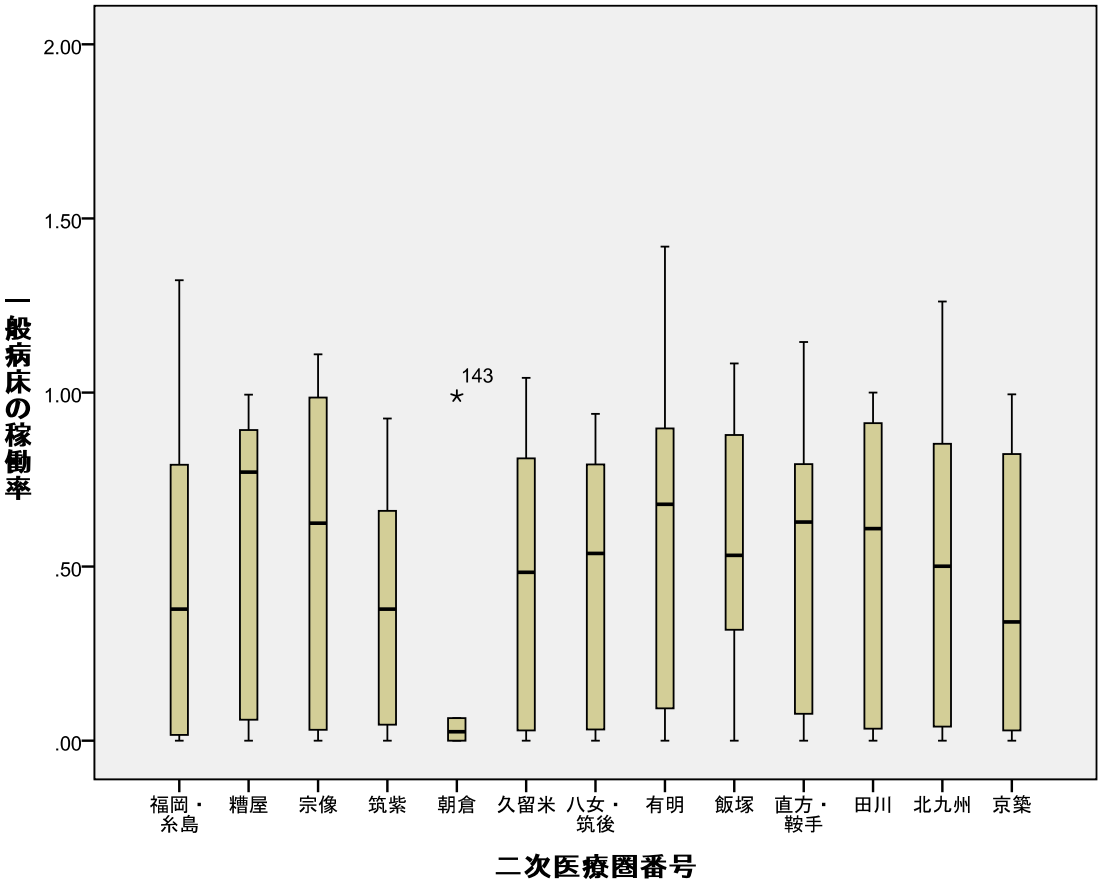
2.9　精神病床の平均在院日数



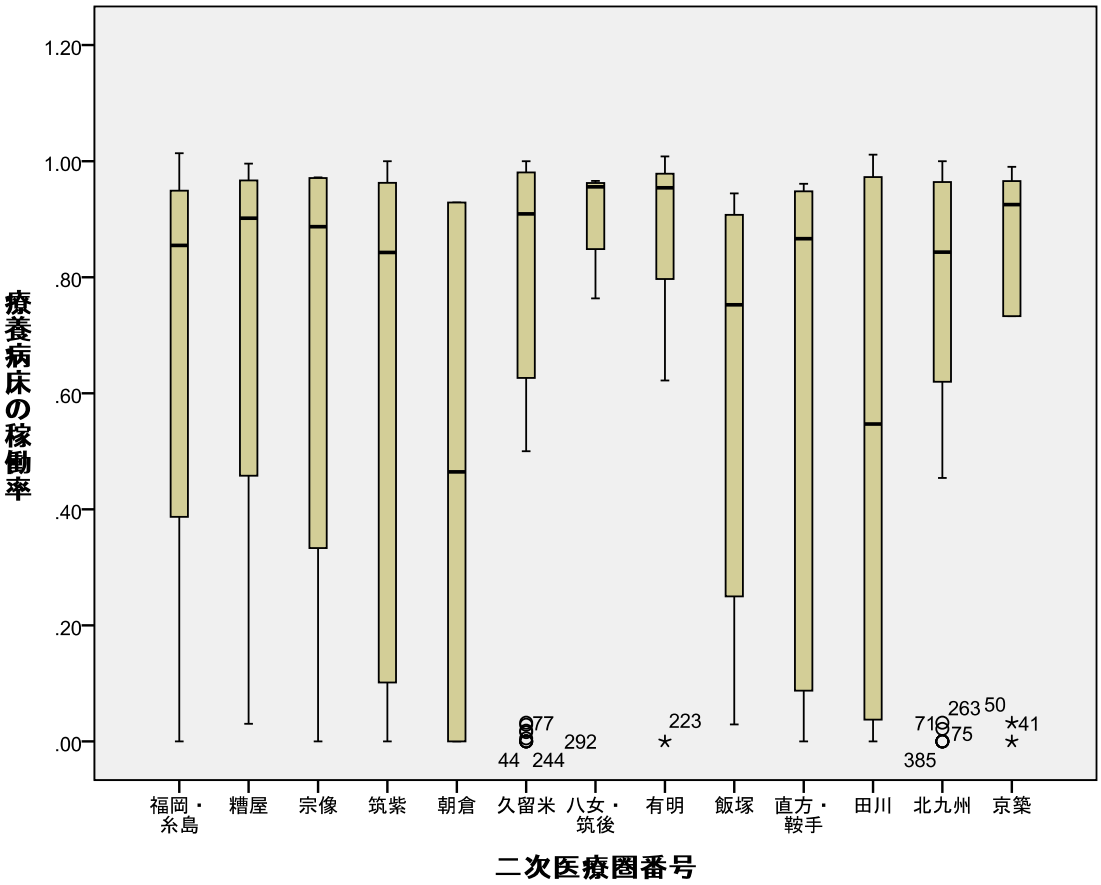
2.10　感染症病床の平均在院日数



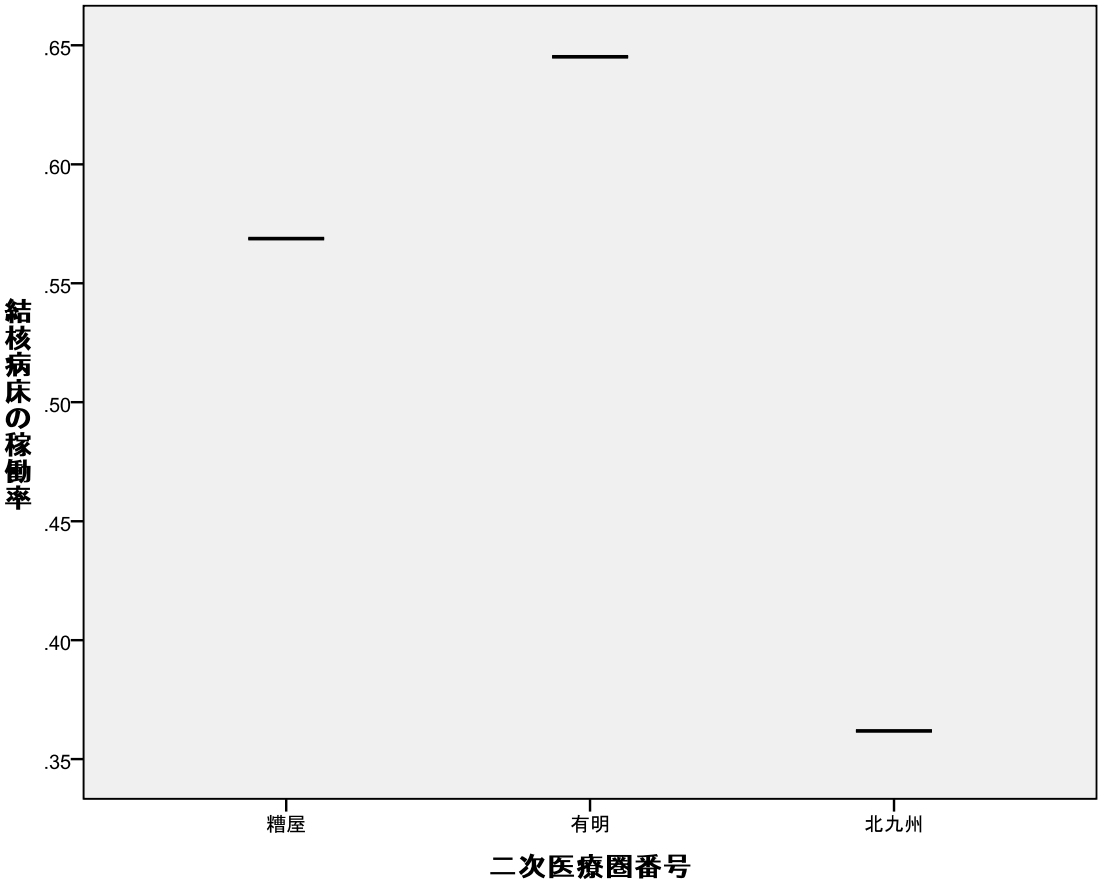
2.11　一般病床の病床稼働率



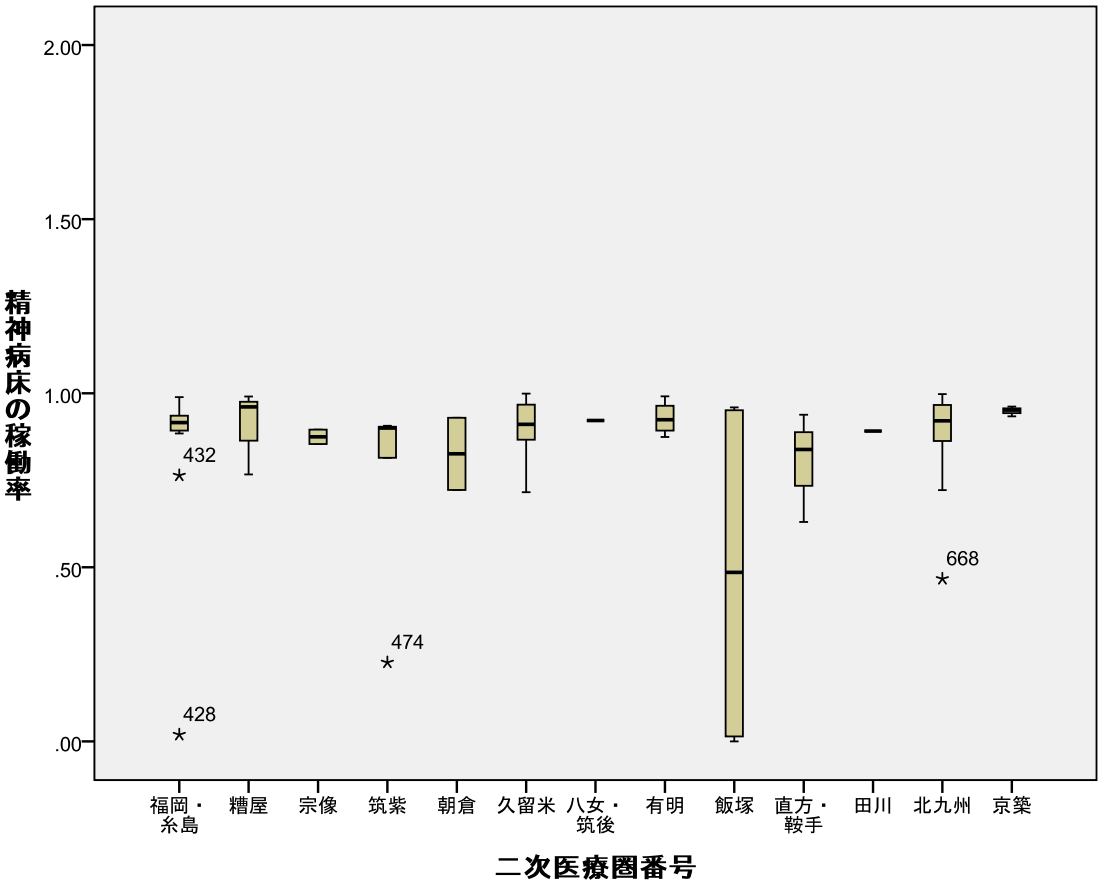
2.12　療養病床の病床稼働率



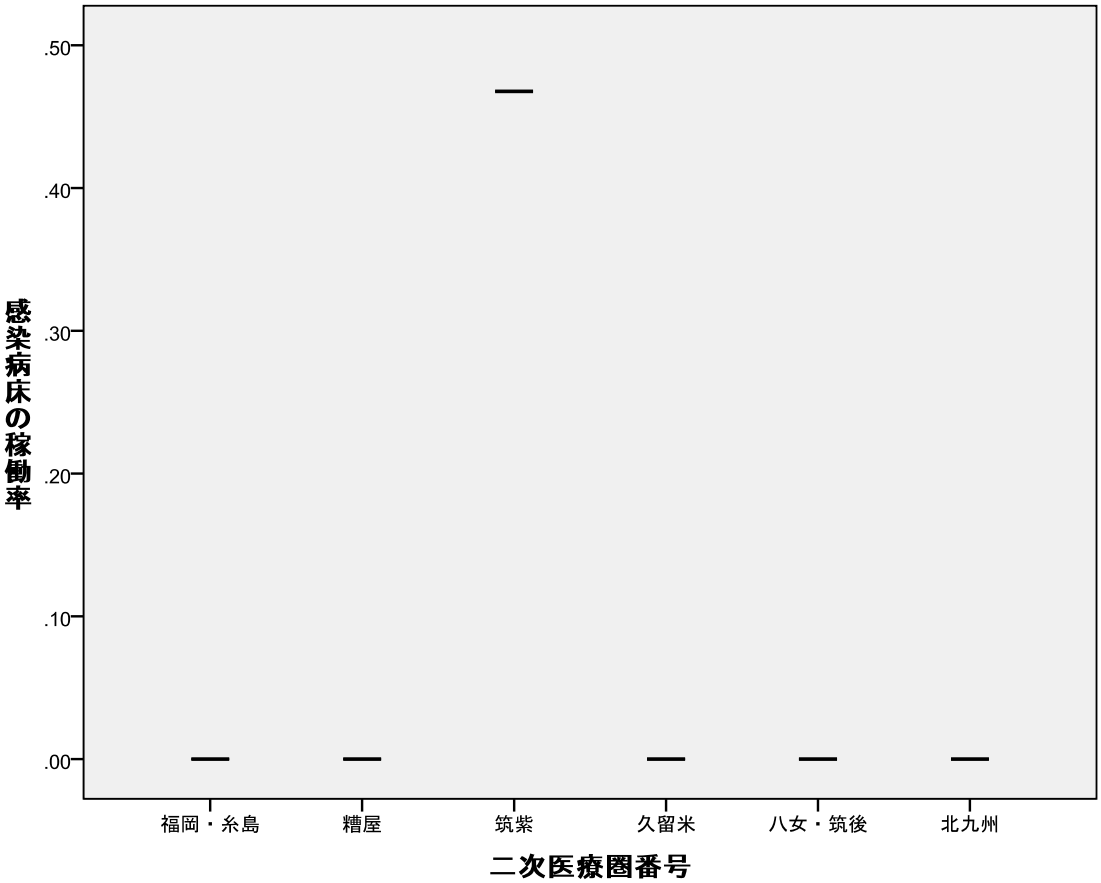
2.13　結核病床の病床稼働率



2.14　精神病床の病床稼働率



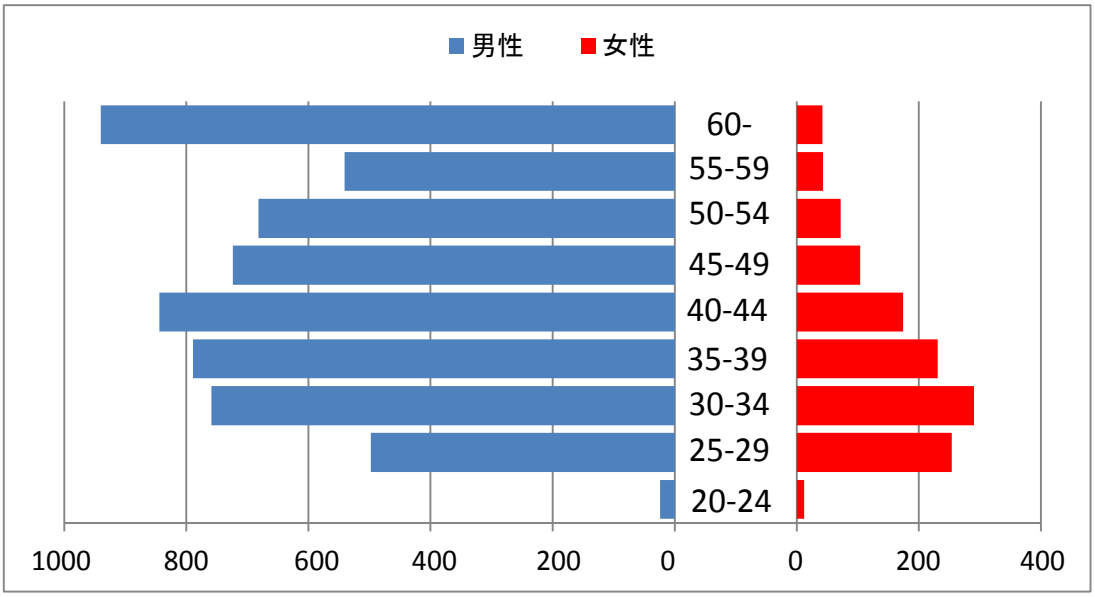
2.15　感染病床の病床稼働率



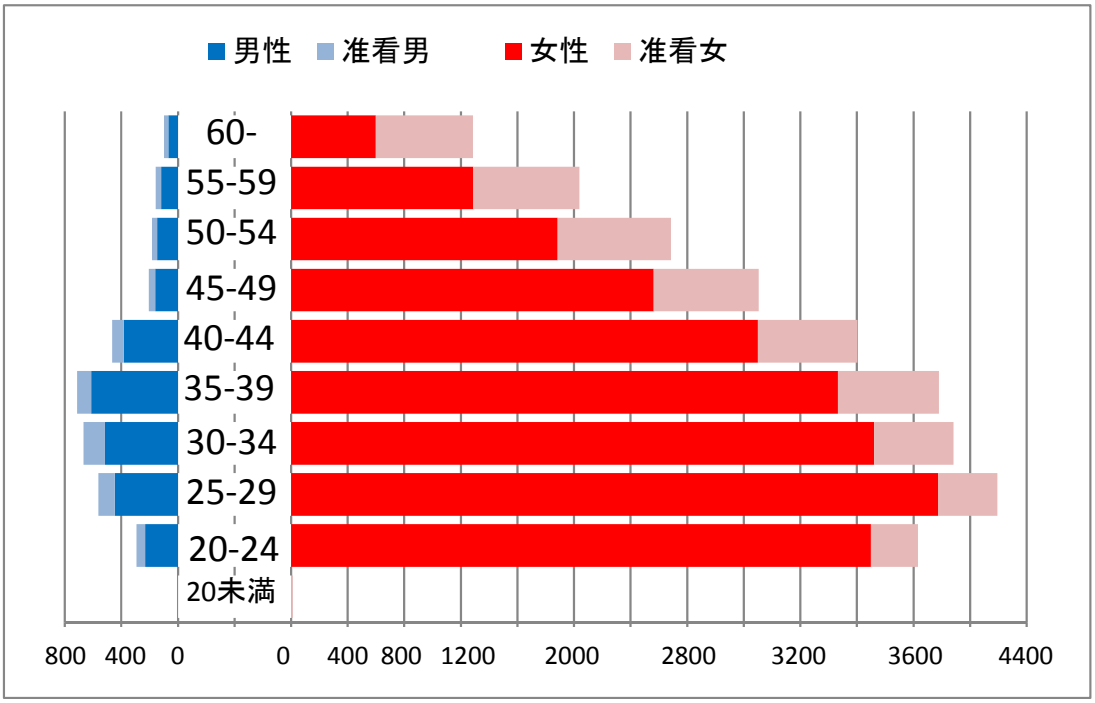
３．各医療圏の職員数

3.0　福岡県全体（回答率：病院 63.5%、診療所 62.7%、全体 63.0%）

医師の分布



看護師・准看護師の分布



福岡県全体としては、医師は 40 代が多く 2025 年に向けての医師の確保は可能であると考えられるが、今後より継続的に医療の確保を目指すのであれば、より若い世代を積極的に呼び込むことも検討する必要があるであろう。

看護師・准看護師については、20 代後半の人数が最も多く、看護師のライフプランを考慮に入れた継続的に働ける仕組みを作ることで、2025 年以降の看護従事者の確保を目指すことが必要となるであろう。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

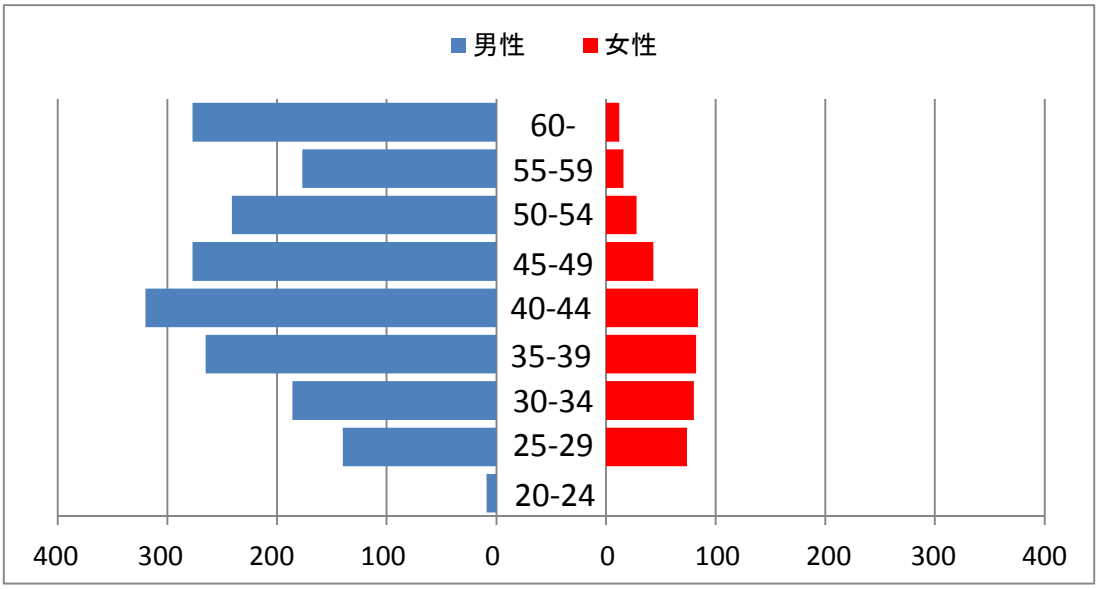
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	12				0	0	0	0	0	0	0	0	43	124
20-24	24	12	233	4100	59	333	94	14	20	45	144	77	39	534	557	0	124	253	594
25-29	498	254	447	4574	114	419	185	135	260	105	199	174	72	994	717	8	246	413	832
30-34	759	290	517	4122	151	560	141	130	212	52	207	153	60	556	541	13	148	440	833
35-39	789	231	612	3866	102	715	100	74	123	48	170	125	67	436	361	4	124	361	832
40-44	844	174	382	3300	82	704	121	75	105	54	148	158	37	263	174	5	110	254	801
45-49	724	104	161	2563	46	743	71	62	58	66	119	132	19	134	72	1	66	111	853
50-54	682	72	148	1884	36	802	50	58	69	79	126	105	10	60	45	6	71	105	922
55-59	541	43	118	1289	39	750	43	57	59	84	118	98	4	24	9	1	49	100	1012
60以上	940	42	68	600	30	685	15	48	39	21	21	57	3	6	4	2	25	90	895
合計	5801	1222	2686	26298	659	5723	820	653	945	554	1252	1079	311	3007	2480	40	963	2170	7698

非常勤職員

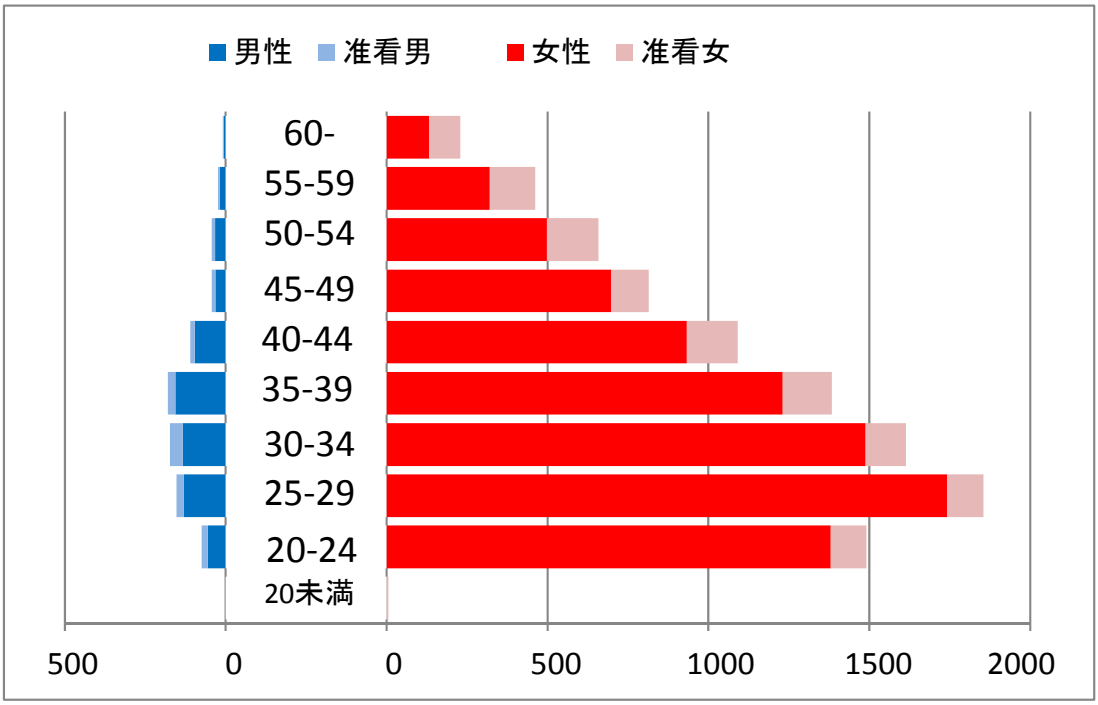
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	1				0	0	0	0	0	0	0	0	18	64.6
20-24	6	5	0	9	16	83	0	0	1	6	7	4	1	0	3	1	11	31.9	108.6
25-29	396.9	233.9	2	136	32	84.6	2	14	25	11	13	7	4	6	5	4	27	32	129.6
30-34	787.1	272	3	346.3	17	136.5	16	0	11	1	15	9	8	6	17	3	20	29	141.9
35-39	561	200.4	10	479.9	5	150.9	21	0	11	3	23.8	4	10	10	23	0	7.5	18	185.9
40-44	465.3	123	9	450.5	5	160.9	17	1	20	3	20	12	5	11.3	11	0	9	15	206.6
45-49	374	84	1	287	1	101.4	10	0	7	7	13	11	2	4	1	4	4	9	189.9
50-54	296.3	50	5	161.3	2	75.2	16	0	8	2	15	8	0	1	2	1	4	7	178.5
55-59	242.1	23	2	102	1	67.9	11	0	2	2	11.3	1	3	2	2	0	2.5	5	217.9
60以上	365.3	25	11	167.1	5	187.5	23	9	19	9	12	53	3	0	5	2	6	42	362.6
合計	3494	1016	43	2139	84	1049	116	24	104	44	130.1	109	36	40.3	69	15	91	206.9	1786

3.1　福岡・糸島医療圏（回答率：病院 62.1%、診療所 57.4%、全体 59.4%）

医師の分布



看護師・准看護師の分布



福岡・糸島医療圏では、若手の医師が減少傾向にあるものの、一定の医師数は確保できる見通しがある。また、看護師・准看護師については 20 代、30 代の看護師が多く、今後こうした若手の看護職者が継続して医療機関に勤務し続けることが期待される。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

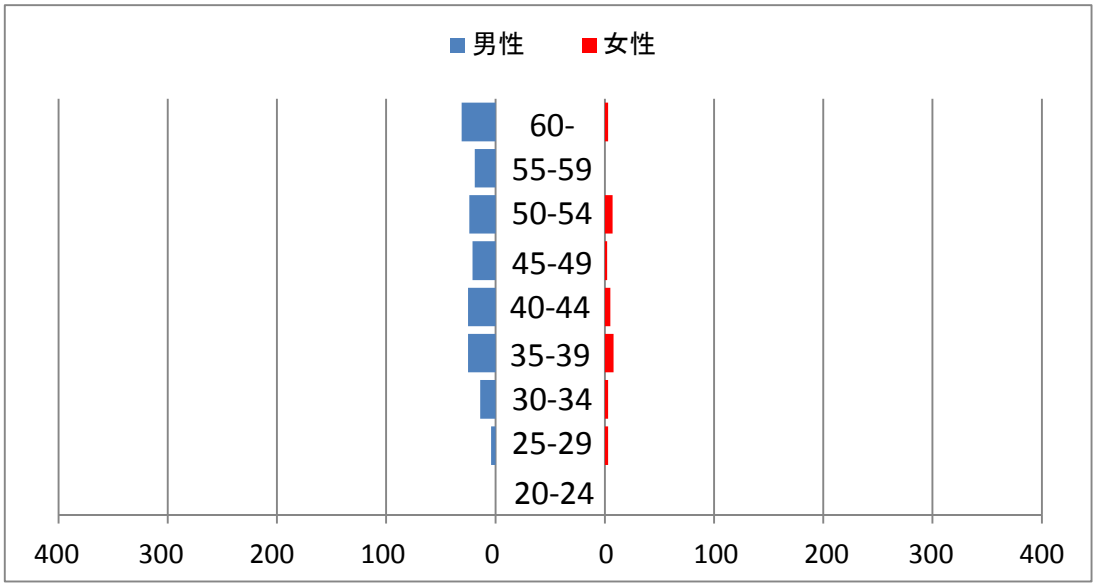
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	5				0	0	0	0	0	0	0	0	7	31
20-24	9	0	56	1380	19	111	39	3	8	11	27	19	11	103	152	0	27	52	138
25-29	140	74	130	1741	23	114	97	28	78	26	48	55	26	220	185	3	44	97	175
30-34	186	80	134	1489	39	125	56	40	81	11	70	51	24	167	191	3	37	117	188
35-39	265	82	156	1231	24	153	30	28	46	18	68	30	26	118	117	4	34	87	178
40-44	320	84	97	933	13	158	41	27	42	16	34	39	16	62	49	0	31	60	204
45-49	277	43	32	698	11	116	22	9	9	20	38	40	10	35	25	0	13	38	212
50-54	241	28	33	498	10	160	12	16	23	13	40	30	0	17	13	1	13	26	215
55-59	177	16	19	321	5	141	13	13	15	17	28	24	3	9	1	0	19	26	221
60以上	277	12	6	132	4	97	3	9	9	8	11	10	1	2	1	0	3	20	169
合計	1892	419	663	8423	148	1180	313	173	311	140	364	298	117	733	734	11	221	530	1731

非常勤職員

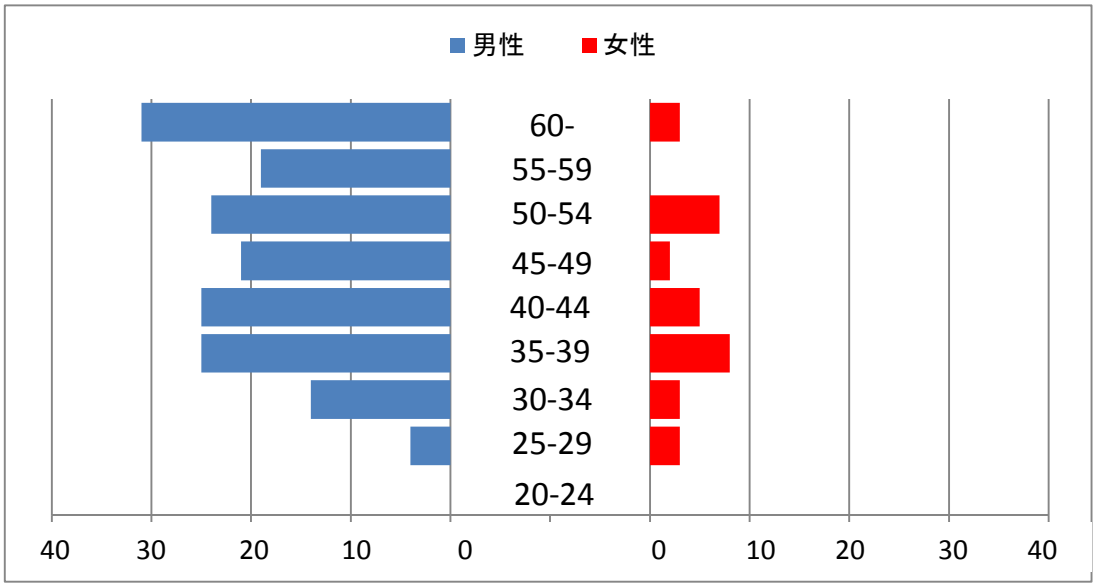
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	1				0	0	0	0	0	0	0	0	2	13.3
20-24	6	5	0	1	3	31	0	0	1	6	5	3	1	0	2	0	10	13	22.3
25-29	203	143	0	43	8	31.6	2	14	22	9	9	7	4	2	0	0	17	10	45.3
30-34	254.1	104	3	101	5	33.6	8	0	3	1	8	4	6	2	6	0	11	11	31
35-39	180	82.75	5	146.6	2	44	2	0	8	3	14.8	2	8	6	10	0	3.5	3	45.3
40-44	138.2	48	3	125	1	24	5	1	9	2	10	3	1	6	2	0	3	5	55
45-49	107	32	1	77	0	30	6	0	4	0	6	3	1	2	1	1	0	1	49
50-54	84.25	18	1	31	2	10.2	3	0	0	2	7	2	0	0	0	0	1	2	69.3
55-59	63.1	8	1	16	1	16	0	0	0	1	2	0	1	0	2	0	1	2	72
60以上	91.25	10	1	34	4	44	4	3	7	2	6	7	0	0	1	1	2	11	98
合計	1127	450.8	15	574.6	26	265.4	30	18	54	26	67.8	31	22	18	24	2	48.5	60	500.5

3.2　糟屋医療圏（回答率：病院 50.0%、診療所 68.4%、全体 57.8%）

医師の分布

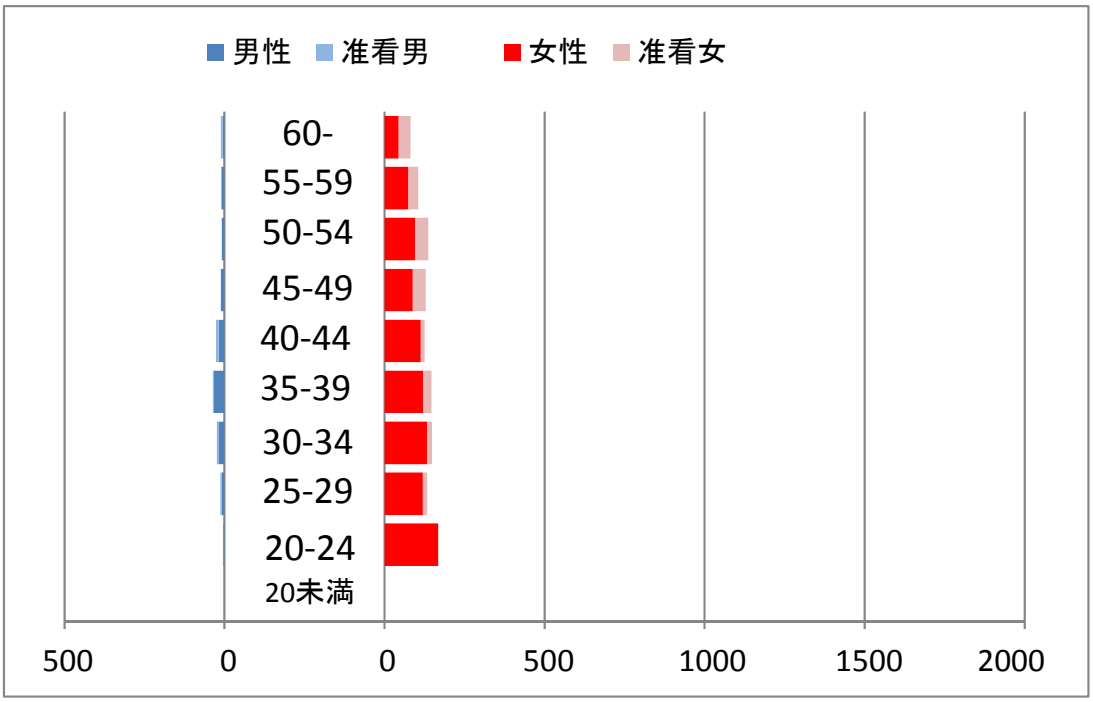


（再掲）医師の分布（縮尺の拡大版）

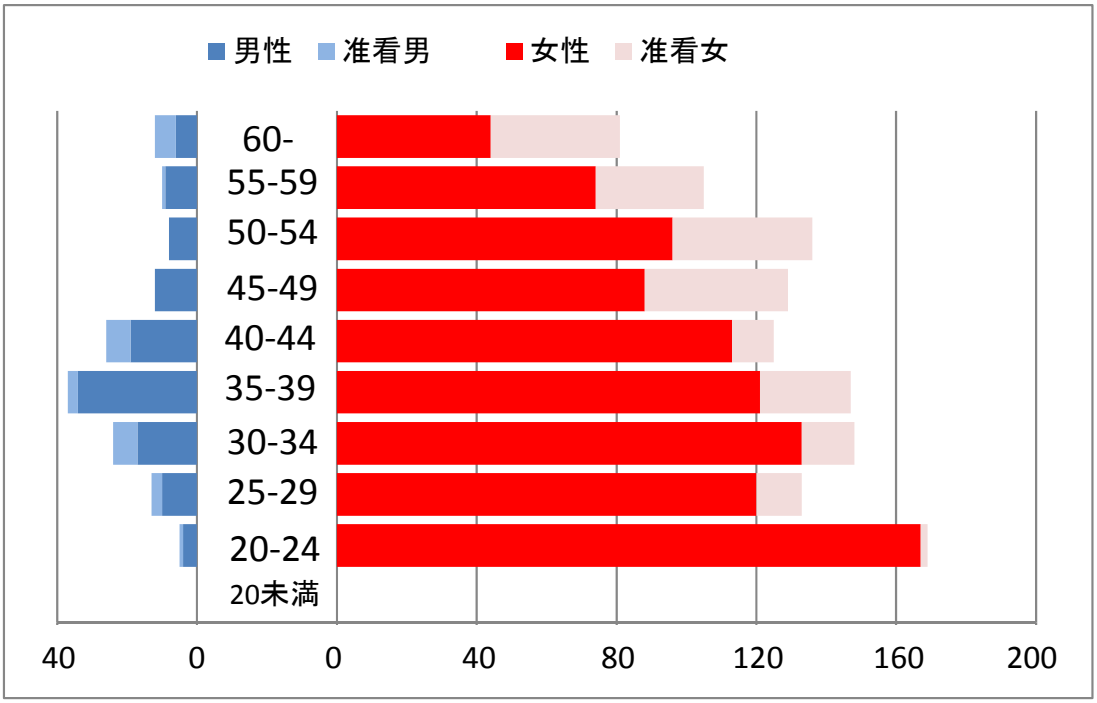


糟屋医療圏では医師の高齢化が見られるものの、30～40 代前後の医師が大半を占めていることを考えると、現在の医師が 10 年後まで診療を継続することが期待される。さらに、地域として必要となる医療行為の精査を実施したうえで、それに適した若手の医師のリクルートも実施したい。

看護師・准看護師の分布



（再掲）看護師・准看護師の分布（縮尺の拡大版）



糟屋医療圏の看護師・准看護師は各年代で平均的に医療施設に従事している。20 代~30 代の女性看護師が多く、この人材が継続的に従事するための方策が必要となる。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

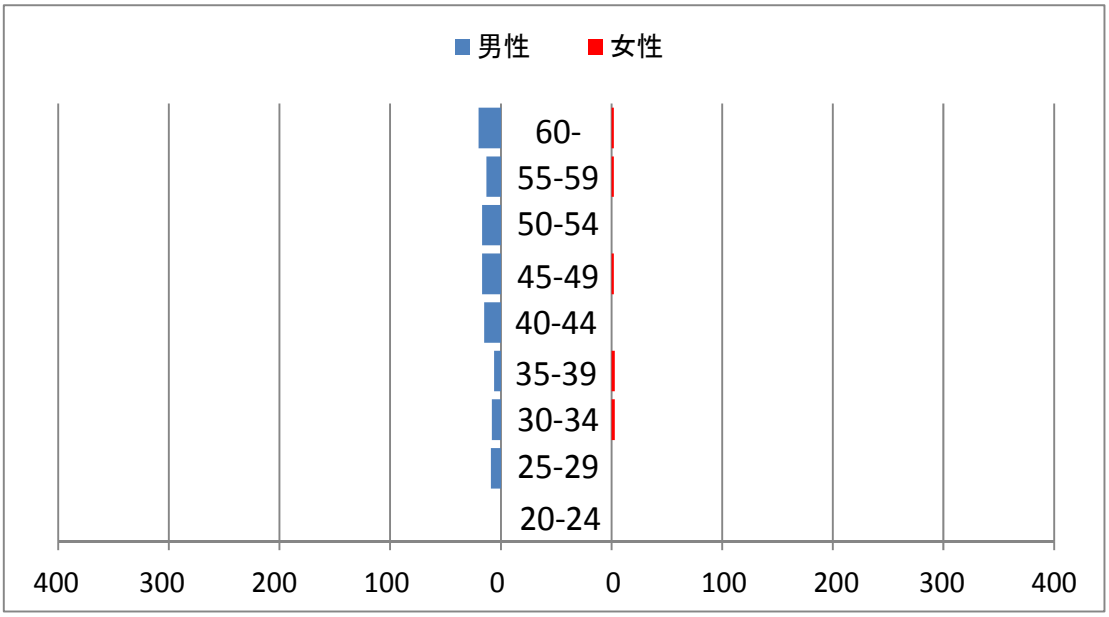
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
20-24	0	0	4	167	1	2	7	0	0	0	3	0	0	16	6	0	14	11	23
25-29	4	3	10	120	3	13	3	5	7	4	8	7	0	35	22	0	10	18	44
30-34	14	3	17	133	7	15	2	7	4	0	3	0	0	26	12	0	9	20	38
35-39	25	8	34	121	3	26	6	0	0	2	3	4	3	15	17	0	6	33	39
40-44	25	5	19	113	7	12	2	0	5	0	5	7	1	10	11	0	5	17	29
45-49	21	2	12	88	0	41	0	3	4	0	0	5	0	2	3	0	2	4	19
50-54	24	7	8	96	0	40	0	0	3	4	2	4	0	3	3	0	4	3	29
55-59	19	0	9	74	1	31	3	2	2	0	3	2	0	0	0	0	2	6	30
60以上	31	3	6	44	6	37	3	3	0	0	0	2	0	0	0	0	2	4	41
合計	163	31	119	956	28	217	26	20	25	10	27	31	4	107	74	0	54	116	295

非常勤職員

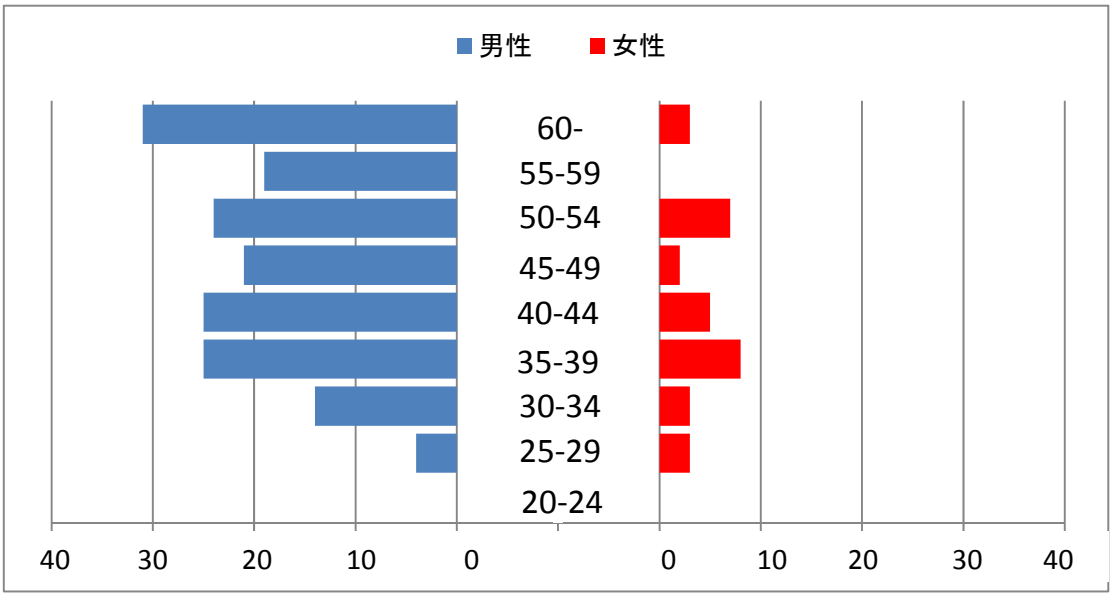
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20-24	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
25-29	28	8	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
30-34	31	11	0	14	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4
35-39	8	9	1	31	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	6
40-44	20	5	0	21	0	2	0	0	2	0	2	0	2	1	0	0	0	1	11
45-49	20	2	0	12	0	2	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	7
50-54	13	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
55-59	7	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
60以上	19	3	3	18	0	7	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	32
合計	146	43	4	105	0	21	0	0	5	0	2	6	2	1	0	0	4	3	87

3.3　宗像医療圏（回答率：病院 42.9%、診療所 65.0%、全体 55.9%）

医師の分布

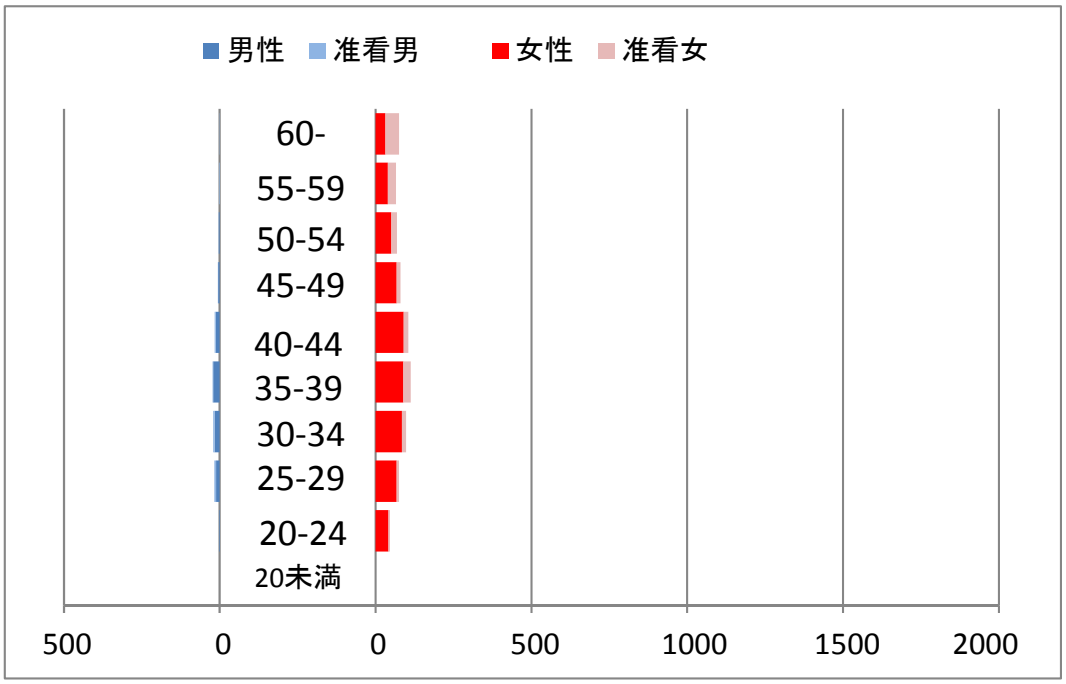


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

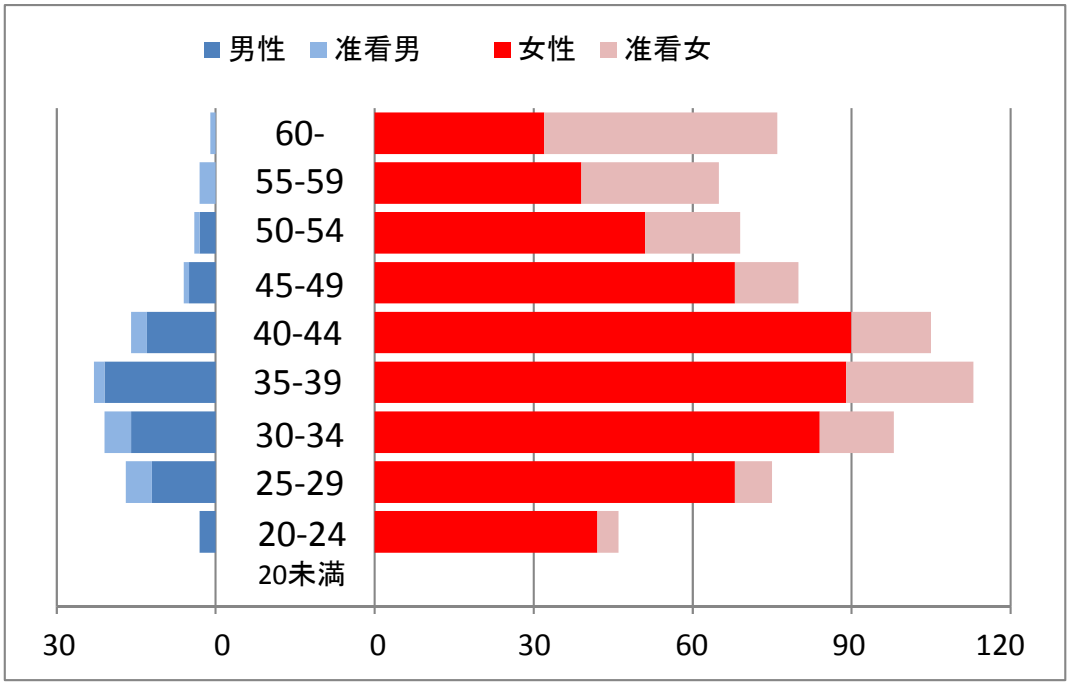


宗像医療圏では医師の高齢化が見られるものの、30～40 代前後の医師が大半を占めていることを考えると、現在の医師が 10 年後まで診療を継続することが期待される。さらに、地域として必要となる医療行為の精査を実施したうえで、それに適した若手の医師のリクルートも実施したい。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



宗像医療圏の看護師・准看護師は各年代で平均的に医療施設に従事している。特に 40 代前後の看護師の人数が多く、こうした人材が 10 年後まで勤務を継続することが望まれる。また、若手の看護職のリクルートも必要と考える。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

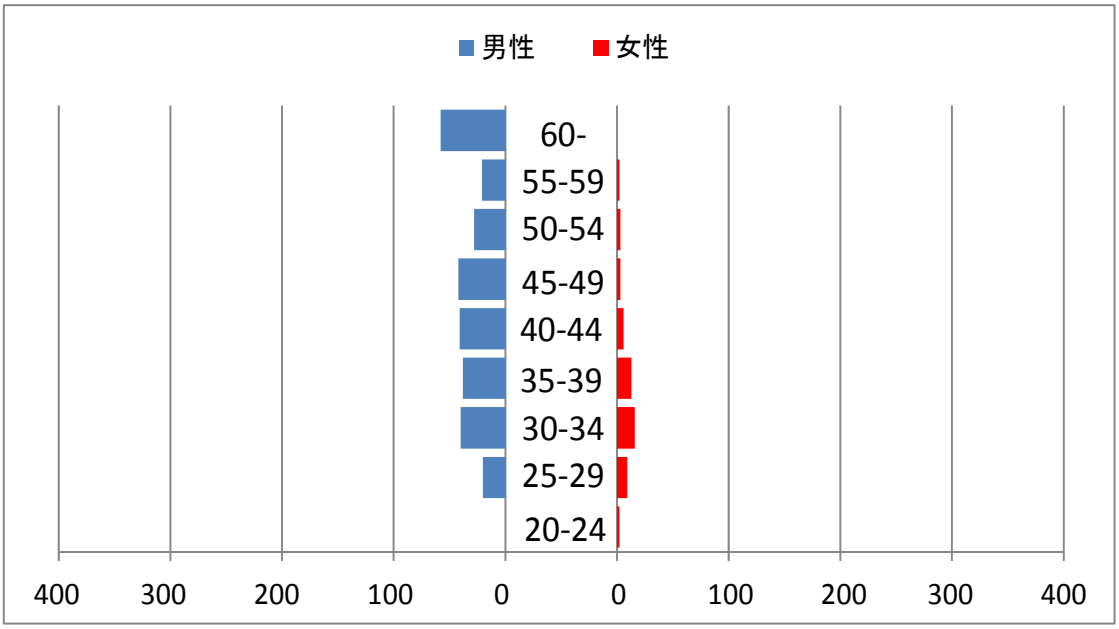
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
20-24	0	0	3	42	0	4	0	0	0	2	2	1	0	7	9	0	6	6	15
25-29	9	0	12	68	5	7	2	1	2	0	3	2	2	11	12	2	9	15	32
30-34	8	3	16	84	5	14	9	0	4	0	7	3	1	12	12	1	3	12	37
35-39	6	3	21	89	2	24	4	3	0	0	6	4	2	12	19	0	4	9	31
40-44	15	1	13	90	3	15	2	1	2	0	2	4	0	7	10	0	2	5	17
45-49	17	2	5	68	1	12	3	0	2	5	3	2	0	2	0	0	2	3	23
50-54	17	0	3	51	1	18	0	0	4	1	0	0	0	0	3	1	1	3	29
55-59	13	2	1	39	3	26	0	0	2	0	0	4	0	1	1	0	2	2	31
60以上	20	2	1	32	1	44	0	3	1	0	0	3	0	0	0	1	0	4	36
合計	105	13	75	563	21	164	20	8	17	8	23	23	5	52	66	5	29	60	258

非常勤職員

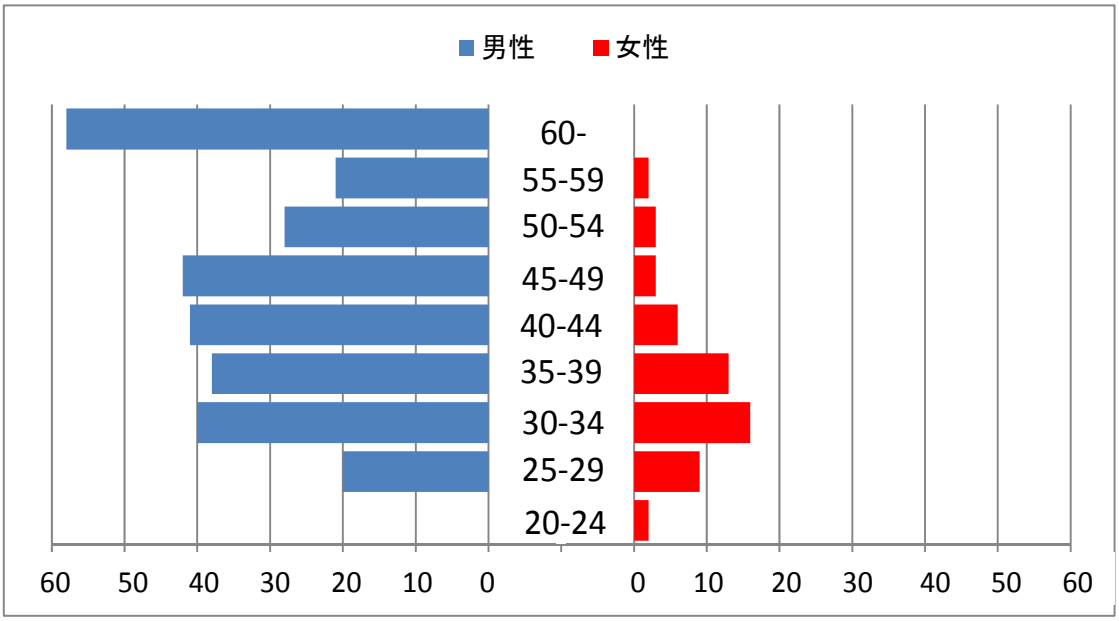
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20-24	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
25-29	7	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
30-34	13	5	0	9	1	2	2	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	10
35-39	12	2	0	18	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10
40-44	11	10	2	14	1	4	4	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6
45-49	13	2	0	13	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
50-54	10	0	1	16	0	3	4	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	6
55-59	8	0	0	3	0	4	4	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	7
60以上	9	0	0	3	0	9	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	14
合計	83	19	3	76	3	31	22	0	9	1	2	0	1	2	2	0	0	10	62

3.4　筑紫医療圏（回答率：病院 67.9%、診療所 68.3%、全体 68.1%）

医師の分布

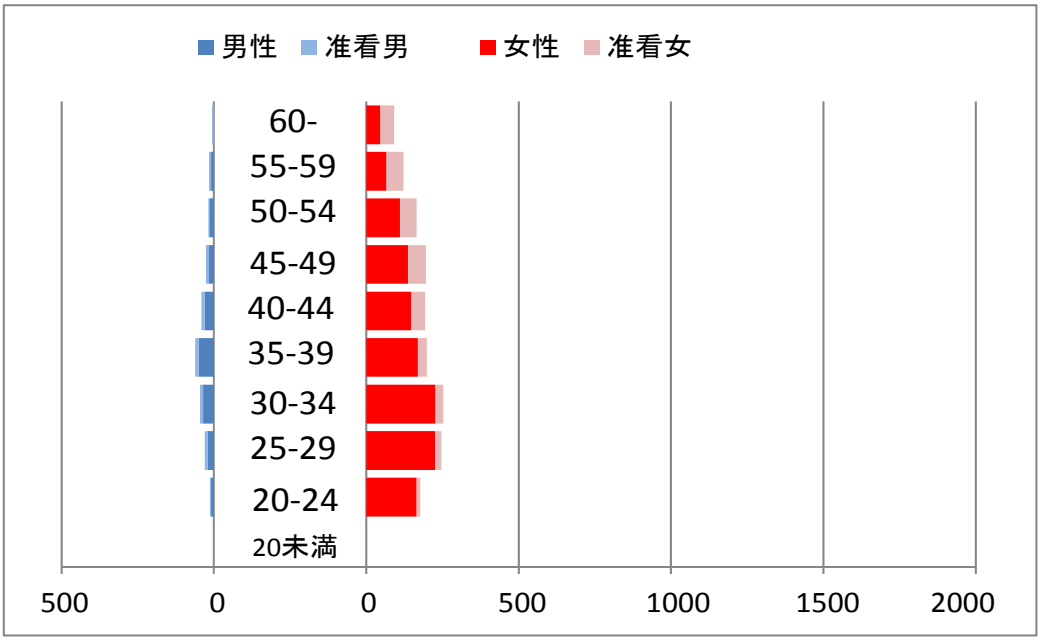


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

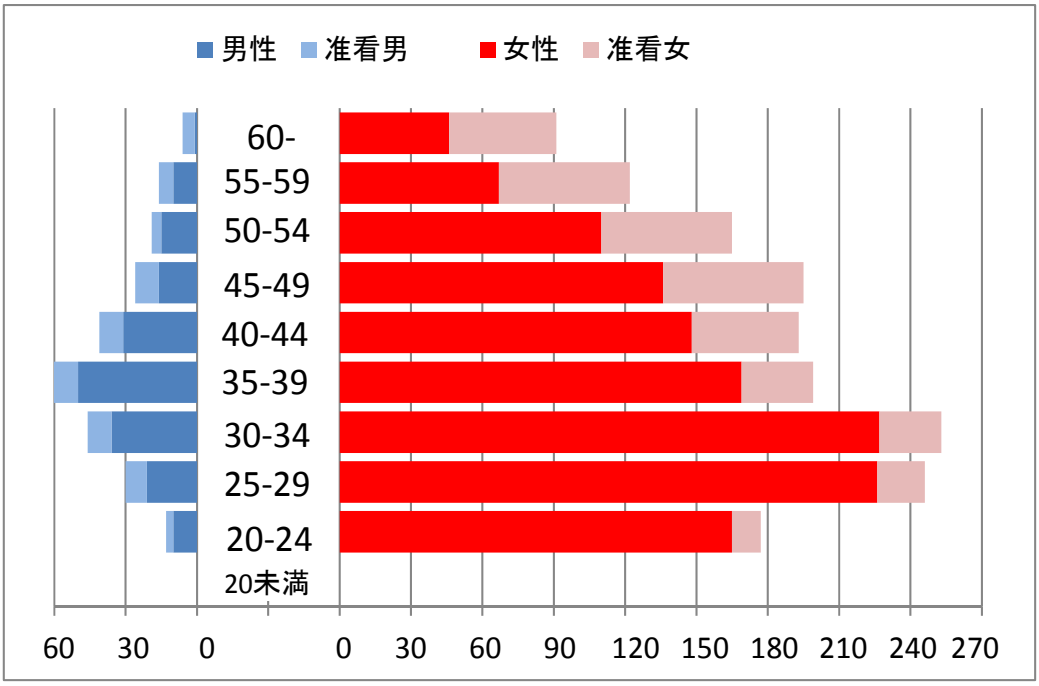


筑紫医療圏では医師の高齢化が見られるものの、30～40 代前後の医師が大半を占めていることを考えると、現在の医師が 10 年後まで診療を継続することが期待される。さらに、地域として必要となる医療行為の精査を実施したうえで、それに適した若手の医師のリクルートも実施したい。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



筑紫医療圏の看護師・准看護師は若年層が医療施設に従事している。特に 30 代前半の看護師の人数が多く、こうした人材が 10 年後まで勤務を継続することが望まれる。この年代では結婚や出産・子育て等のライフイベントが推察され、こうした状況でも勤務を続けられるような対策も必要となると考えられる。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

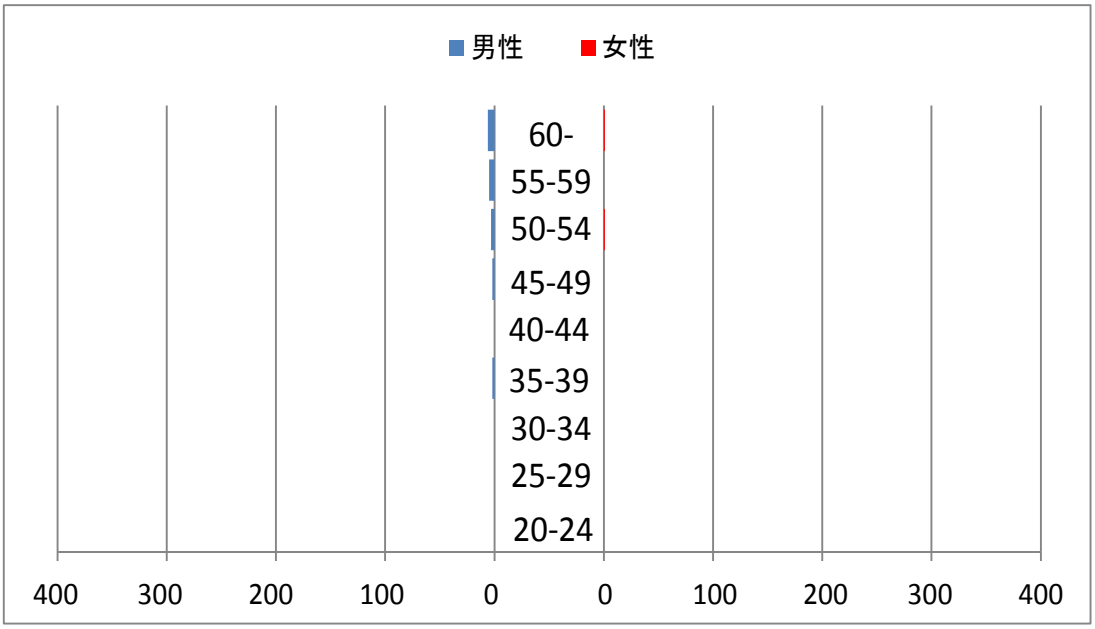
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
20-24	0	2	10	165	3	12	0	0	0	3	6	2	4	5	3	0	3	9	31
25-29	20	9	21	226	9	20	0	6	9	4	6	9	0	23	17	0	14	30	61
30-34	40	16	36	227	10	26	0	11	5	0	10	4	5	28	23	0	9	35	76
35-39	38	13	50	169	11	30	0	4	8	2	11	9	4	15	19	0	6	38	67
40-44	41	6	31	148	10	45	0	3	7	10	8	7	0	18	11	0	8	20	52
45-49	42	3	16	136	10	59	2	0	9	2	5	4	0	8	4	0	6	5	55
50-54	28	3	15	110	4	55	3	7	3	6	4	9	0	2	0	0	7	8	68
55-59	21	2	10	67	6	55	3	4	4	7	6	5	0	4	0	0	2	2	57
60以上	58	0	1	46	5	45	0	3	0	0	0	4	0	0	0	0	4	5	36
合計	288	54	190	1294	68	347	8	38	45	34	56	53	13	103	77	0	59	154	509

非常勤職員

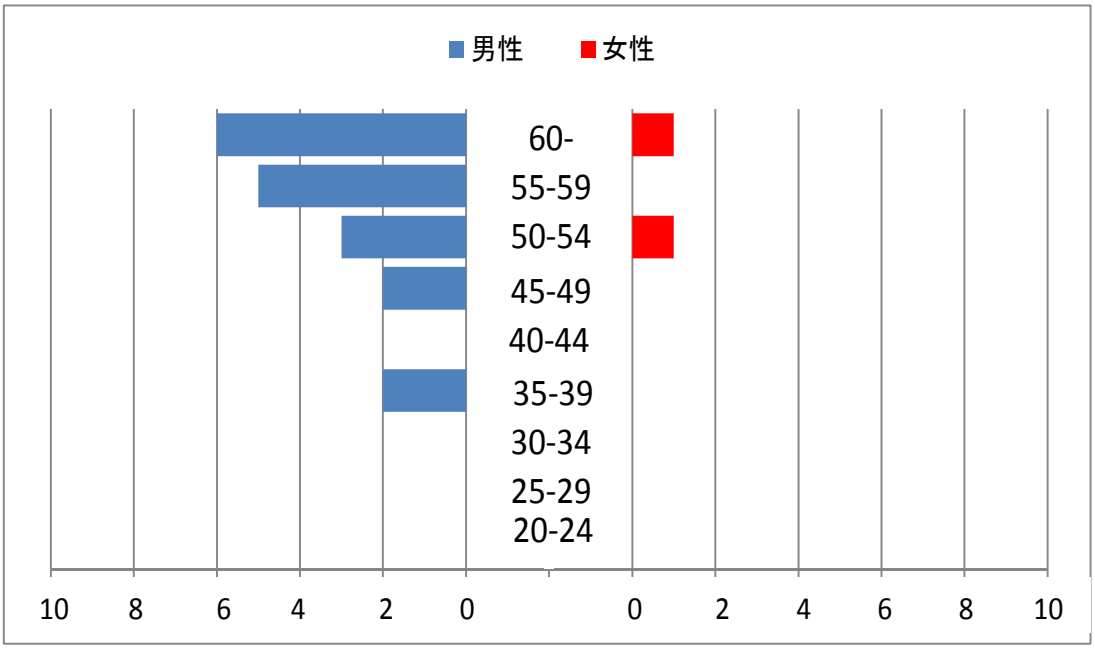
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
20-24	0	0	0	0	1	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
25-29	15	9	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
30-34	58	23	0	15	2	5	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	2	1	9
35-39	45	18	0	16	0	7	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	2	9
40-44	38	9	0	24	2	13	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	4	10
45-49	28	5	0	9	0	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	11
50-54	21	2	1	4	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	4
55-59	17	0	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
60以上	21	0	0	7	0	9	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	22
合計	243	66	1	84	6	56	3	0	7	0	0	6	2	0	3	0	3	14	84

3.5　朝倉医療圏（回答率：病院 37.5%、診療所 66.7%、全体 52.9%）

医師の分布

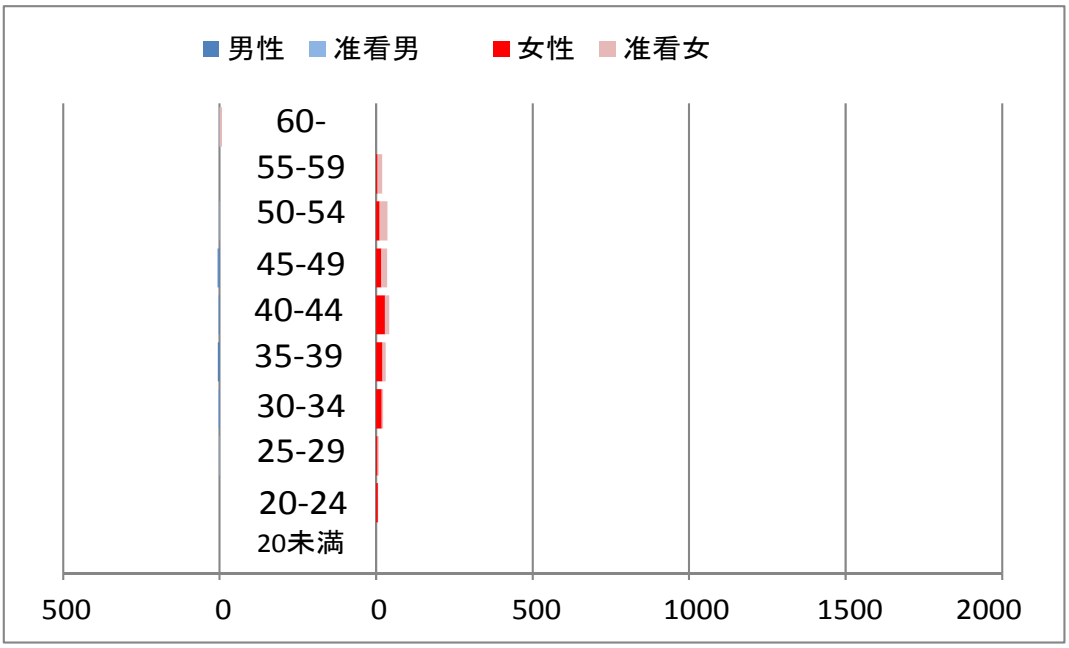


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

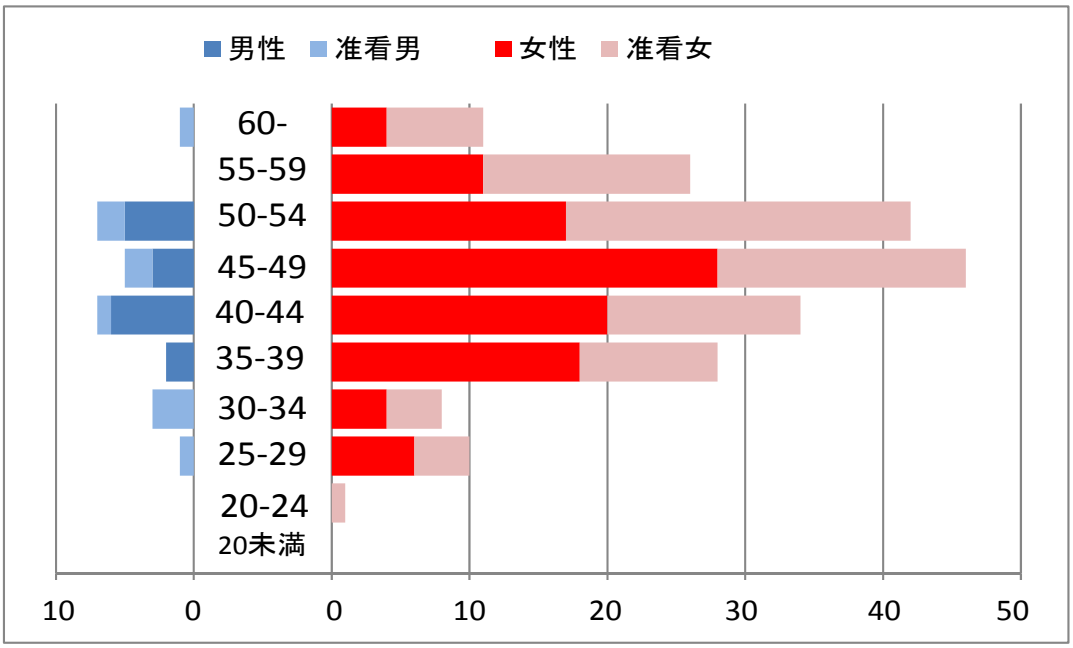


本結果は、病院 3 施設、有床診療所 6 施設の結果ではあるものの、朝倉医療圏は医師の高齢化が顕著である。医師の大半が 50 代以上であることを考えると、10 年後の 2025 年の医療の担い手の確保が急務と言える。今後、朝倉医療圏としてどのような医療を提供するのかを明確にしたうえで、ピンポイントでの医師の補強が求められている。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



朝倉医療圏の看護師・准看護師は、40 代前後が最も多い状況であり、10 年後にこれらの看護師が勤務を継続していることが求められる。さらに、その次の世代の看護師のリクルートも重要と考える。

全職種の年齢別の分布

常勤職員

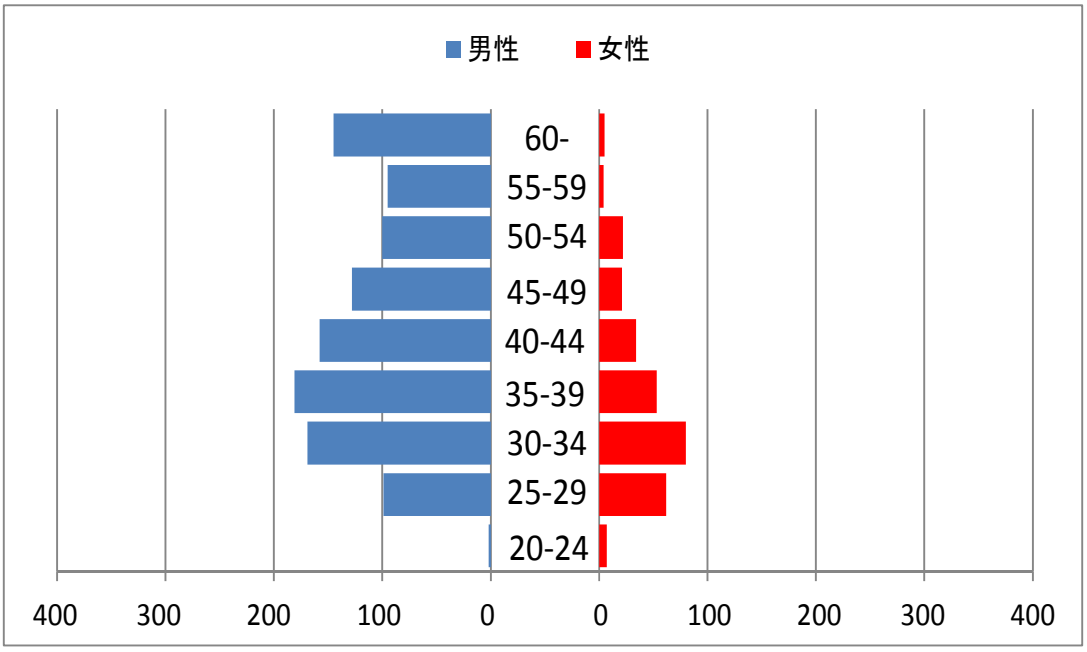
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20-24	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	3
25-29	0	0	0	6	1	4	0	0	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	12
30-34	0	1	1	4	3	4	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0	2	1	5
35-39	2	0	2	18	0	10	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3	1	11
40-44	1	0	6	20	1	14	2	2	0	0	0	0	0	1	5	0	1	0	5
45-49	2	0	3	28	2	18	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	18
50-54	3	0	5	17	2	25	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	15
55-59	5	0	0	11	0	15	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	9
60以上	6	1	0	4	1	7	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	15
合計	19	2	17	109	10	98	4	5	2	0	1	3	0	7	15	0	6	5	93

非常勤職員

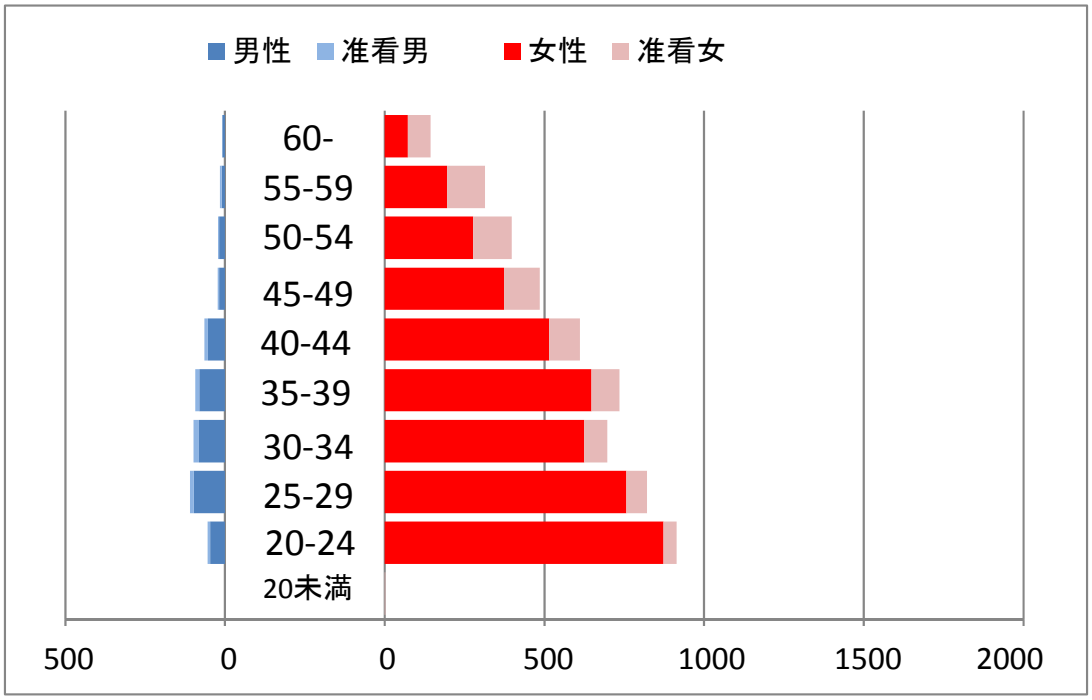
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20-24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
25-29	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
30-34	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35-39	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
40-44	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
45-49	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50-54	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55-59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60以上	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	3
合計	10	7	0	5	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	2	6	6

3.6　久留米医療圏（回答率：病院 85.4%、診療所 68.5%、全体 74.5%）

医師の分布



看護師・准看護師の分布



久留米医療圏の医師の分布は 30 代が最も多く、また看護師・准看護師も 20 代が最も多かった。これは、久留米大学の医療従事者の育成機能がもたらしている結果と推察され、今後も継続した人材の輩出が望まれる。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

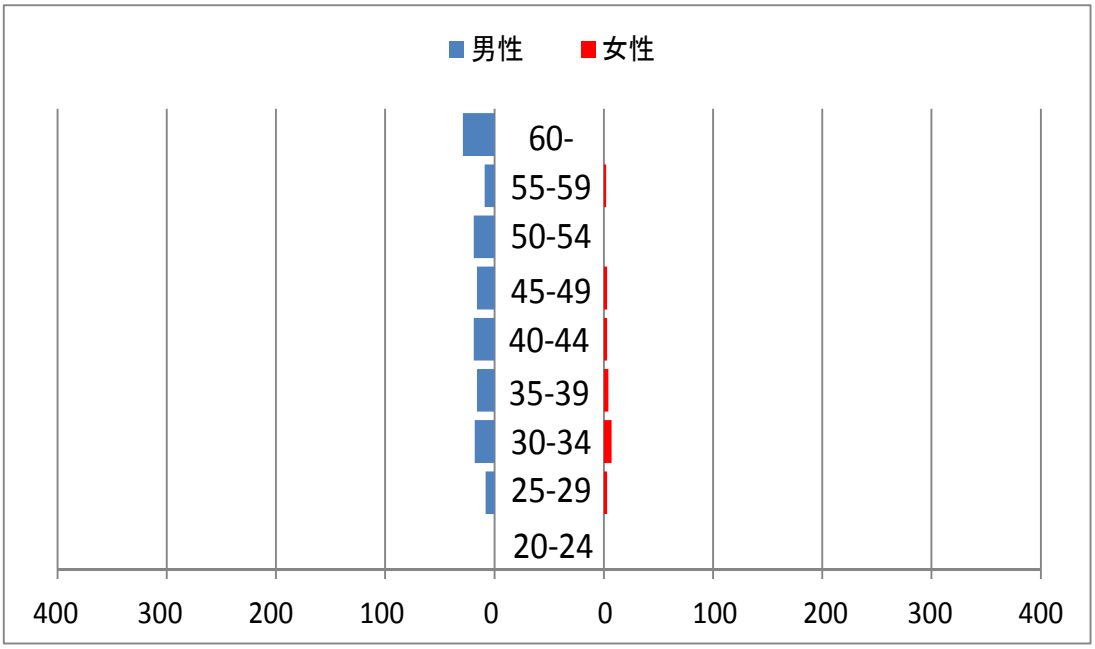
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	2				0	0	0	0	0	0	0	0	10	19
20-24	2	7	47	873	8	41	19	4	3	15	48	25	4	108	157	0	18	55	110
25-29	99	62	98	757	12	64	29	44	62	31	60	33	17	196	162	1	56	90	167
30-34	169	80	82	624	17	73	23	25	34	12	40	26	10	77	87	4	26	88	178
35-39	181	53	81	647	12	88	18	8	14	8	36	27	7	73	55	0	19	66	161
40-44	158	34	54	515	11	96	21	13	13	11	36	30	5	49	34	3	20	66	164
45-49	128	21	19	374	4	112	11	13	15	14	14	22	2	19	10	0	12	21	154
50-54	100	22	19	277	3	120	8	3	9	10	18	13	6	14	7	2	16	21	158
55-59	95	4	11	195	5	119	5	5	12	11	22	21	1	0	0	0	4	35	145
60以上	145	5	8	72	2	71	2	6	9	0	2	5	1	0	0	1	3	23	117
合計	1077	288	419	4334	74	786	136	121	171	112	276	202	53	536	512	11	174	475	1373

非常勤職員

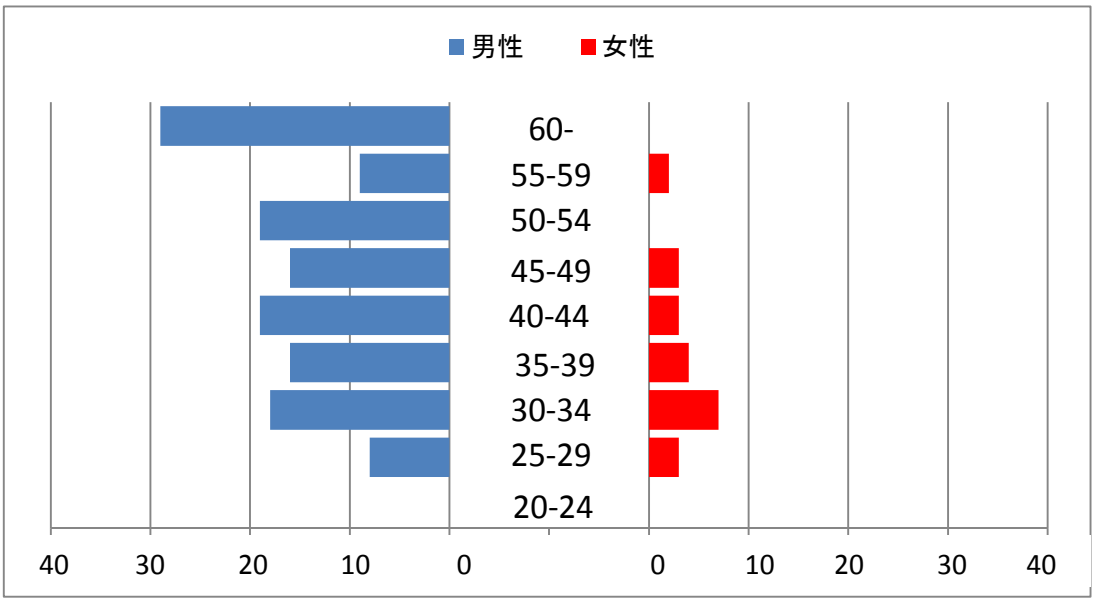
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	6	11
20-24	0	0	0	3	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.9	15
25-29	22	7	1	13	11	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	15
30-34	96	46	0	47	3	17	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	2	6	21
35-39	71	25	0	62	0	18	9	0	0	0	2	0	0	2	7	0	0	2	32.6
40-44	51	9	2	51	0	26	3	0	2	0	4	0	0	1.3	3	0	4	2	34.2
45-49	48	3	0	39.1	0	17.5	1	0	2	0	1	2	0	0	0	0	1	0	17
50-54	35	3	0	17	0	12	3	0	2	0	2	0	0	0	2	0	0	0	18.9
55-59	29	3	0	8	0	9	4	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1.5	0	15.8
60以上	59	3	5	28	0	31	8	2	0	0	1	7	0	0	0	0	1	2	49.9
合計	411.1	99	8	268.1	17	150.5	28	2	9	0	13	9	0	3.3	14	0	12.5	23.9	230.4

3.7　八女・筑後医療圏（回答率：病院 78.6%、診療所 70.6%、全体 74.2%）

医師の分布

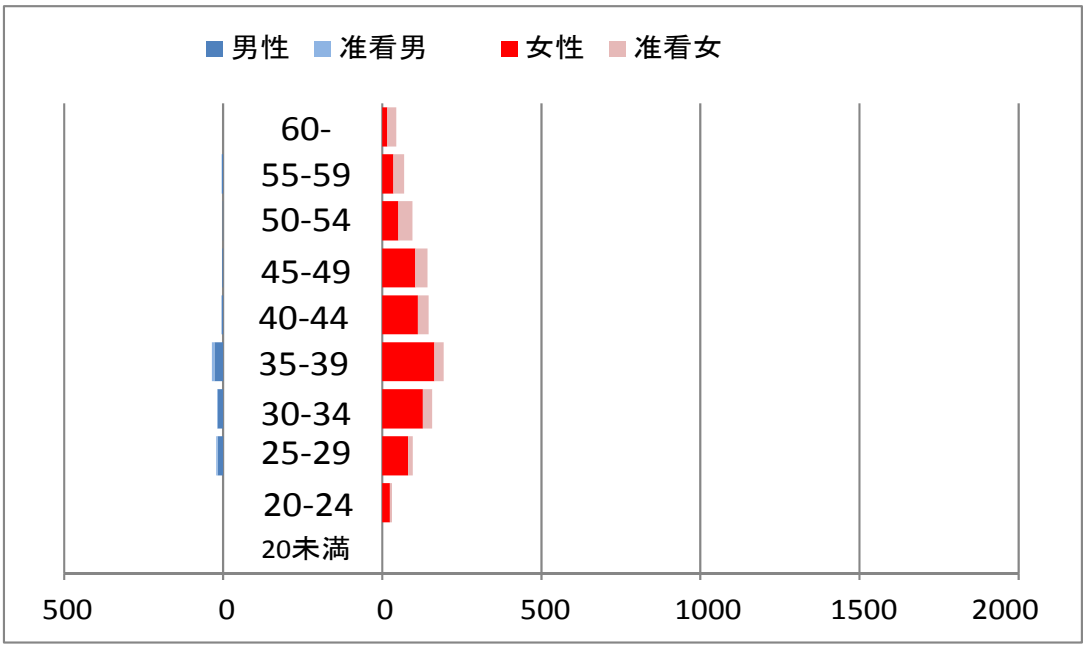


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

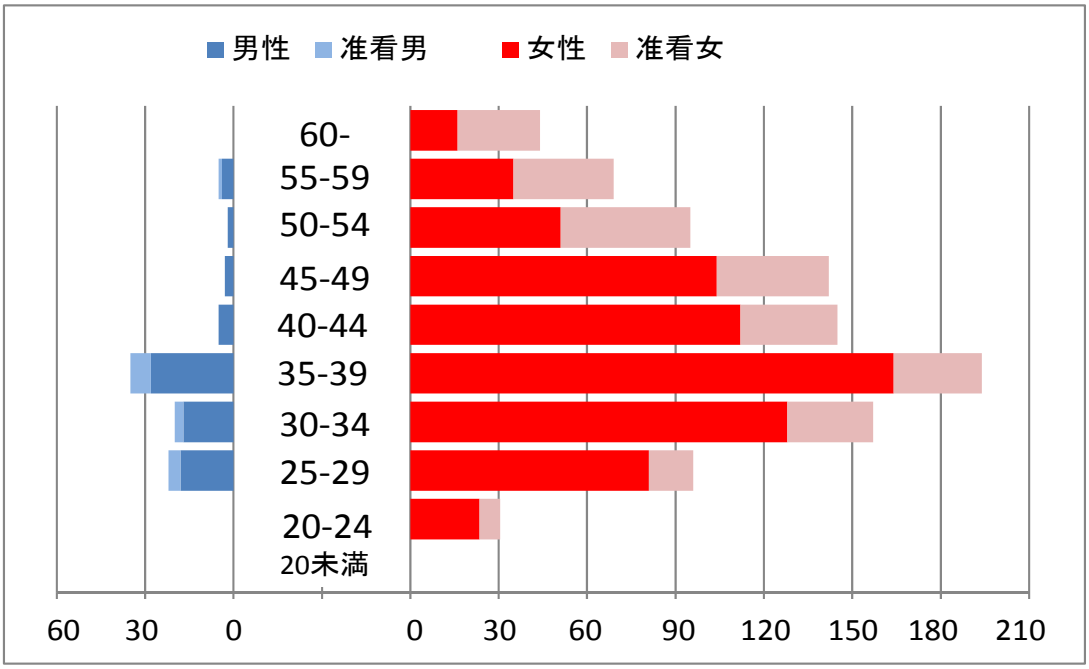


八女・筑後医療圏では医師の高齢化が見られるものの、30～40 代前後の医師が大半を占めていることを考えると、現在の医師が 10 年後まで診療を継続することが期待される。さらに、地域として必要となる医療行為の精査を実施したうえで、それに適した若手の医師のリクルートも実施したい。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



八女・筑後医療圏の看護師・准看護師は 30～40 代前後の看護師の人数が多く、こうした人材が 10 年後まで勤務を継続することが望まれる。また、若手の看護職のリクルートも必要と考える。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

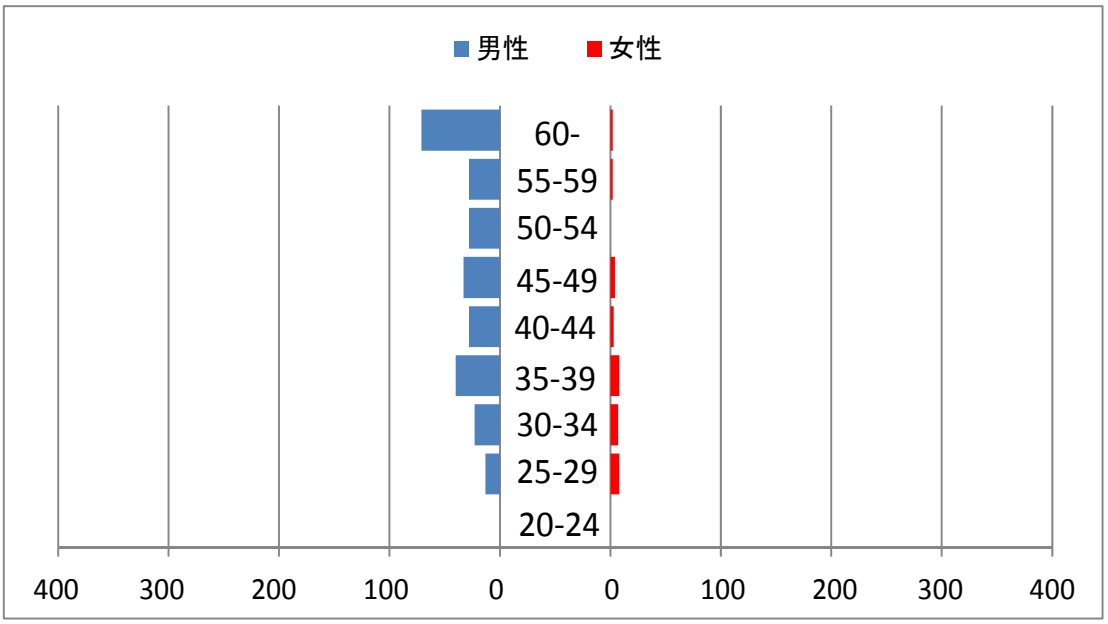
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	4	13
20-24	0	0	0	24	0	7	0	0	0	0	4	0	0	29	23	0	0	13	25
25-29	8	3	7	81	4	15	2	5	9	4	8	1	0	49	34	2	12	15	38
30-34	18	7	10	128	3	29	9	2	6	4	5	7	1	23	13	0	7	15	24
35-39	16	4	9	164	7	30	5	6	6	0	2	7	6	26	10	0	3	8	30
40-44	19	3	4	112	0	33	5	3	0	0	0	7	2	6	5	0	0	3	30
45-49	16	3	1	104	0	38	1	0	2	0	0	3	0	6	0	0	3	4	32
50-54	19	1	1	51	0	44	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	0	3	38
55-59	9	2	4	35	1	34	1	2	5	4	2	2	0	0	0	0	2	3	44
60以上	29	1	1	16	0	28	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	24
合計	134	24	37	715	15	258	25	20	28	12	24	31	9	139	85	2	27	68	298

非常勤職員

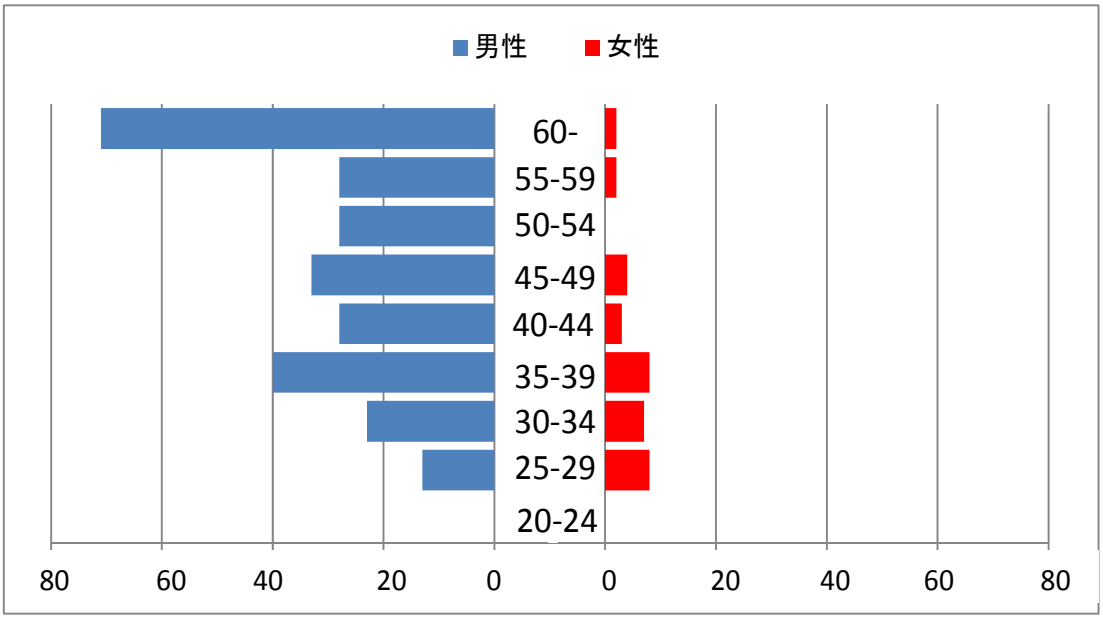
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.3
20-24	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5.3
25-29	7.9	6.9	0	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	1.3
30-34	19	9	0	13.3	0	4.9	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5.9
35-39	24	6.5	0	16.3	0	6.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
40-44	26	5	0	15.5	0	10.9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7.4
45-49	26	3	0	8.9	0	2.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11.9
50-54	13	2	0	3.3	0	4	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	10.3
55-59	8	1	0	3	0	3.9	0	0	0	0	1.3	0	0	0	0	0	0	0	9.1
60以上	14	0	0	1.1	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	13.7
合計	137.9	33.4	0	64.4	2	38.5	2	0	0	0	1.3	5	1	1	0	0	2	4	69.2

3.8　有明医療圏（回答率：病院 72.7%、診療所 60.0%、全体 65.4%）

医師の分布

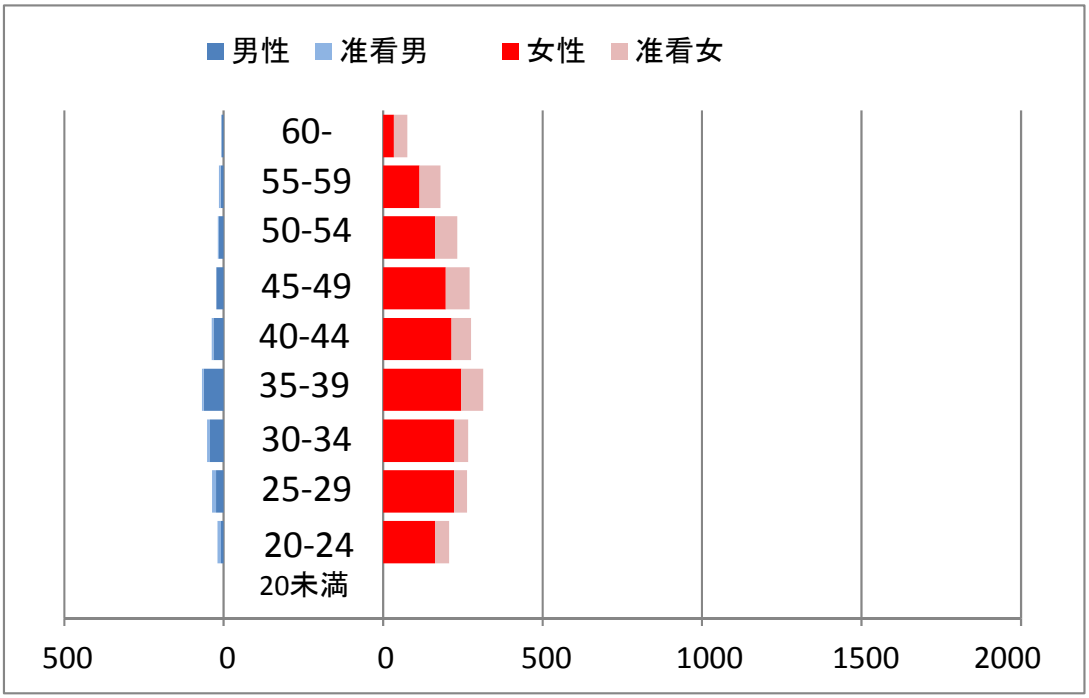


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

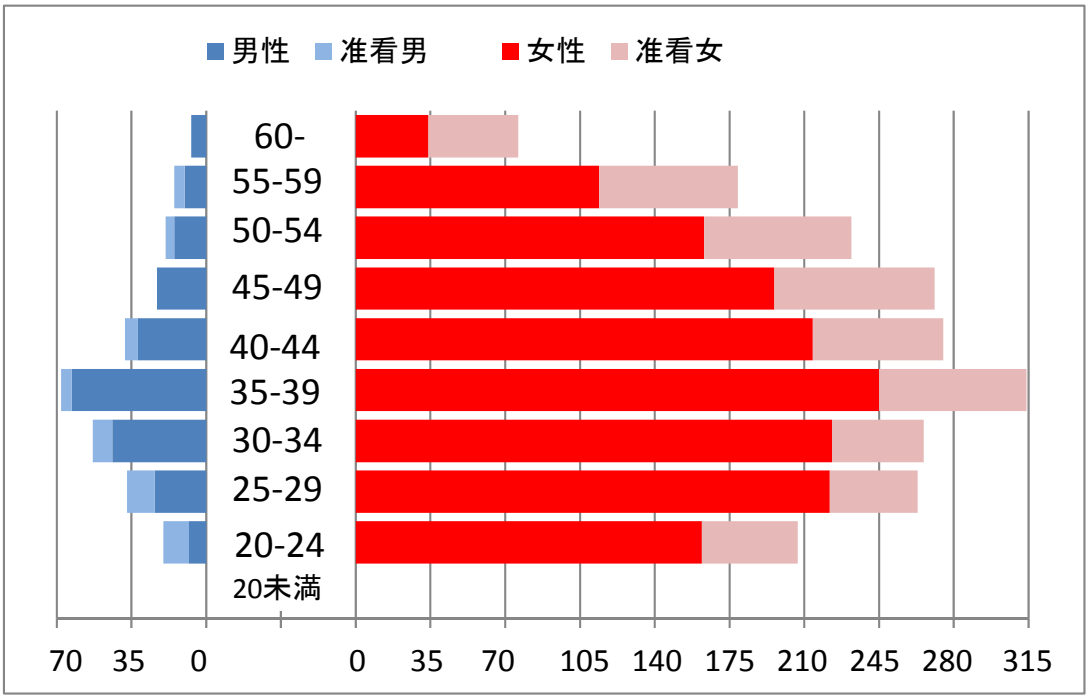


有明医療圏では医師の高齢化が見られるものの、30～40 代前後の医師が大半を占めていることを考えると、現在の医師が 10 年後まで診療を継続することが期待される。さらに、地域として必要となる医療行為の精査を実施したうえで、それに適した若手の医師のリクルートも実施したい。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



有明医療圏の看護師・准看護師は 30～40 代前後の看護師の人数が多く、こうした人材が 10 年後まで勤務を継続することが望まれる。また、若手の看護職のリクルートも必要と考える。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

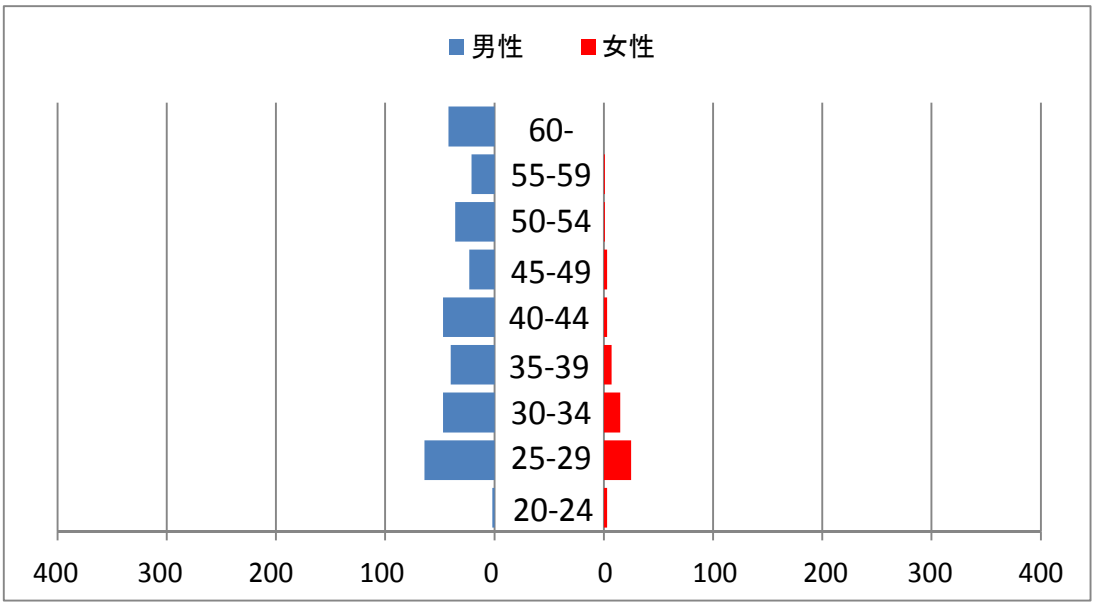
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	2	8
20-24	0	0	8	162	12	45	2	0	0	2	10	5	3	49	32	0	12	20	38
25-29	13	8	24	222	13	41	2	10	10	8	15	4	5	73	61	0	19	26	70
30-34	23	7	44	223	9	43	2	11	15	0	9	12	5	38	38	0	7	38	47
35-39	40	8	63	245	5	69	2	5	6	4	16	8	4	40	21	0	13	24	53
40-44	28	3	32	214	6	61	7	5	3	4	13	15	3	24	12	0	9	17	48
45-49	33	4	23	196	0	75	4	5	5	5	13	4	0	13	9	0	7	5	56
50-54	28	0	15	163	4	69	5	6	5	8	5	6	2	5	3	0	5	7	45
55-59	28	2	10	114	5	65	2	5	5	9	3	7	0	0	0	0	2	5	69
60以上	71	2	7	34	0	42	2	5	1	4	0	3	0	2	0	0	2	7	49
合計	264	34	226	1573	54	510	28	52	50	44	84	64	22	244	176	0	76	151	483

非常勤職員

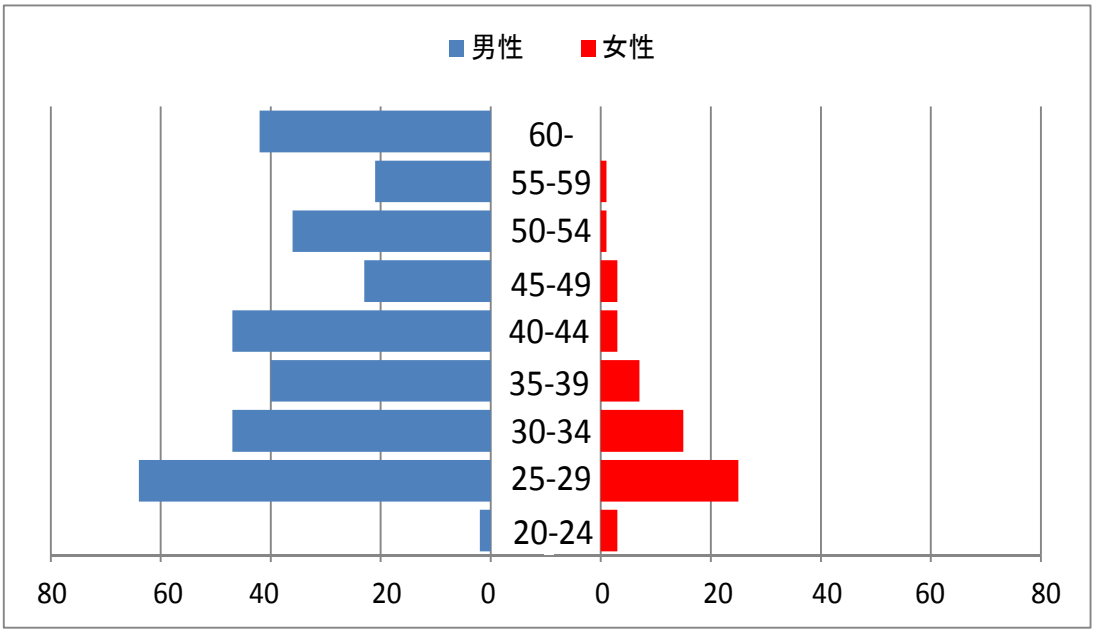
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	2	14
20-24	0	0	0	0	2	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	25
25-29	23	18	0	6	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6	22
30-34	61	20	0	12	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	16
35-39	59	11	0	24	0	15	1	0	0	0	4	1	0	0	0	0	2	0	14
40-44	50	10	0	22	0	13	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	14
45-49	38	10	0	8	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
50-54	34	10	0	8	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
55-59	24	2	0	9	0	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	9
60以上	42	2	2	10	0	10	2	0	4	3	2	8	0	0	0	0	0	5	22
合計	331	83	2	99	2	79	6	0	4	3	9	9	0	1	2	0	2	23	155

3.9　飯塚医療圏（回答率：病院 68.2%、診療所 64.5%、全体 66.0%）

医師の分布

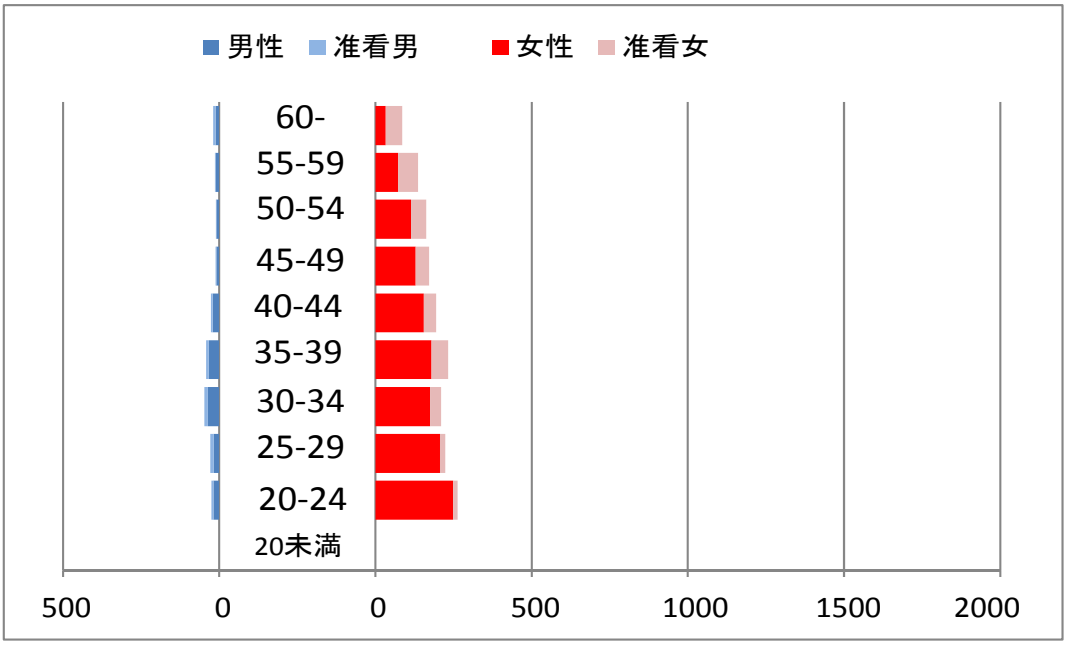


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

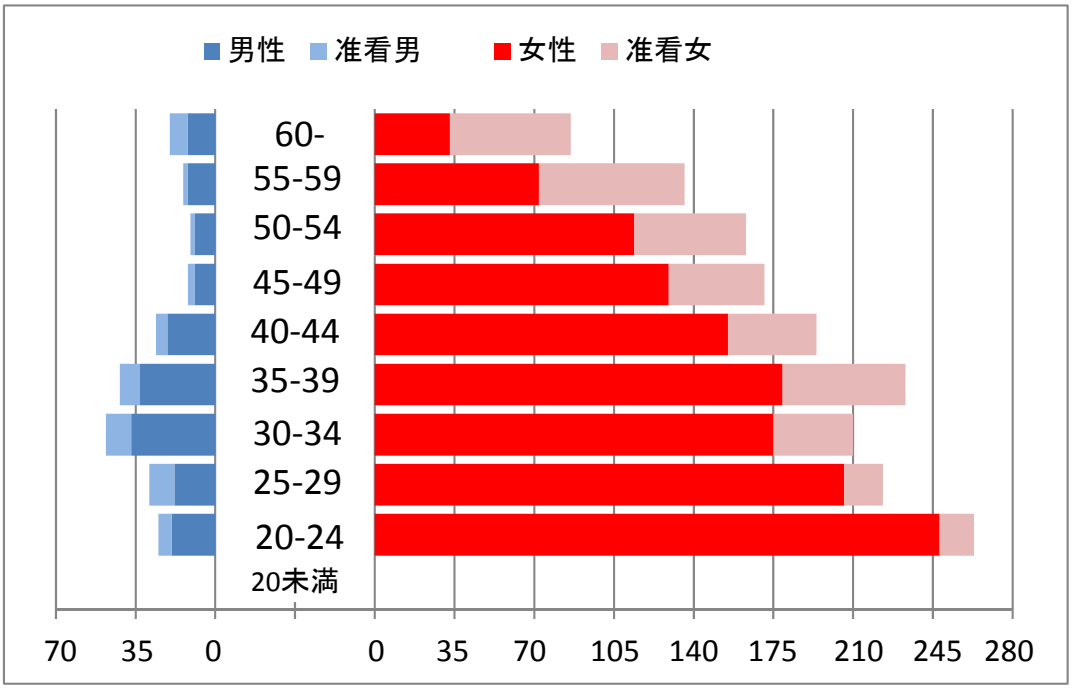


飯塚医療圏では 20~30 代の医師が多く見られる。これは臨床研修病院が影響していると推察される。今後も、若手医師の継続的なリクルートのみならず、こうした若手の医師が地域に残り医療を継続することも望まれる。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



飯塚医療圏の看護師・准看護師は若年層が医療施設に従事している。特に 30 代以下の看護師の人数が多く、こうした人材が 10 年後まで勤務を継続することが望まれる。この年代では結婚や出産・子育て等のライフイベントが推察され、こうした状況でも勤務を続けられるような対策も必要となると考えられる。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

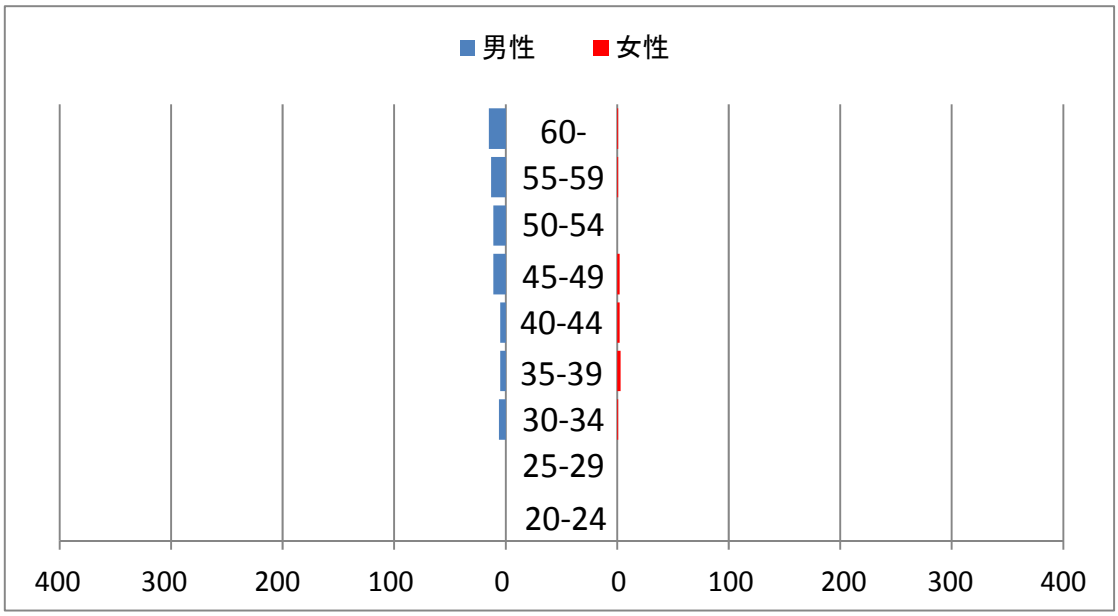
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	4	8
20-24	2	3	19	248	6	15	8	5	4	5	6	8	0	38	25	0	17	16	31
25-29	64	25	18	206	11	17	9	15	24	12	14	15	7	58	42	0	15	18	28
30-34	47	15	37	175	11	35	9	6	17	3	12	3	3	19	21	2	5	20	29
35-39	40	7	33	179	9	54	6	0	4	2	3	7	0	13	14	0	9	8	34
40-44	47	3	21	155	5	39	2	0	5	0	5	5	2	12	6	0	2	5	35
45-49	23	3	9	129	3	42	0	5	0	5	7	6	0	7	4	0	6	5	34
50-54	36	0	9	114	2	49	0	3	3	5	8	5	0	2	3	1	0	3	46
55-59	21	0	12	72	2	64	2	9	2	3	4	1	0	3	1	0	4	2	64
60以上	42	0	12	33	8	53	0	3	4	0	0	5	0	1	0	0	4	5	61
合計	322	56	170	1311	57	368	36	46	63	35	59	55	12	153	116	3	62	86	370

非常勤職員

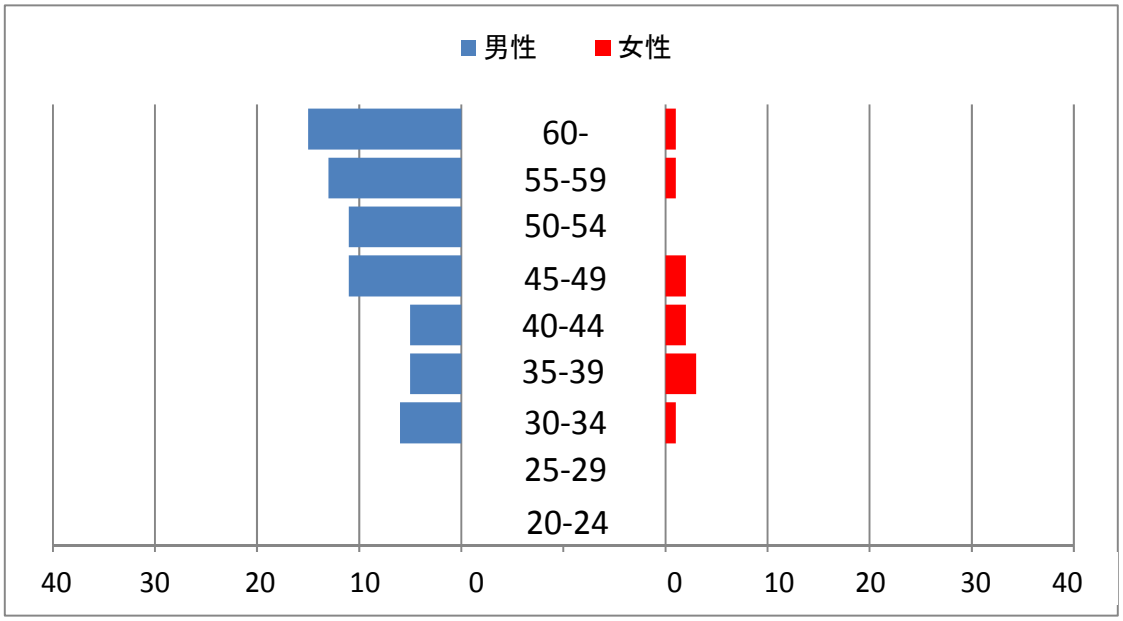
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
20-24	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
25-29	17	7	0	6	3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	8
30-34	51	8	0	12	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
35-39	36	5	0	24	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	7
40-44	22	7	0	22	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
45-49	18	3	0	8	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10
50-54	19	4	0	8	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
55-59	22	0	0	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
60以上	17	0	0	10	0	15	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	13
合計	202	34	0	99	7	53	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	1	6	58

3.10　直方・鞍手医療圏（回答率：病院 58.3%、診療所 88.9%、全体 71.4%）

医師の分布

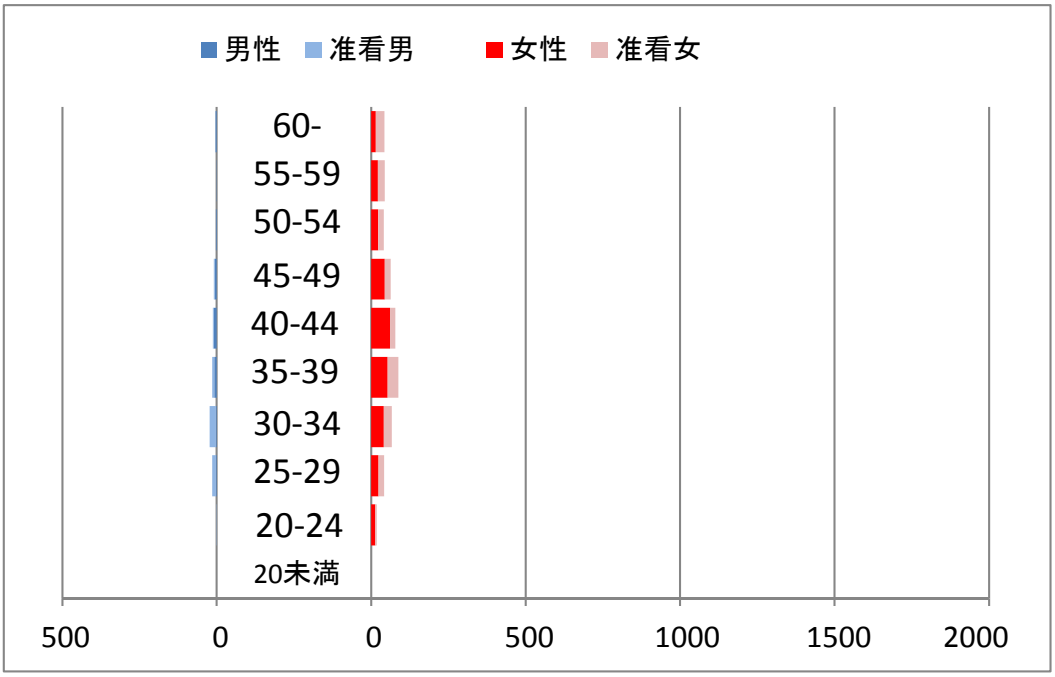


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

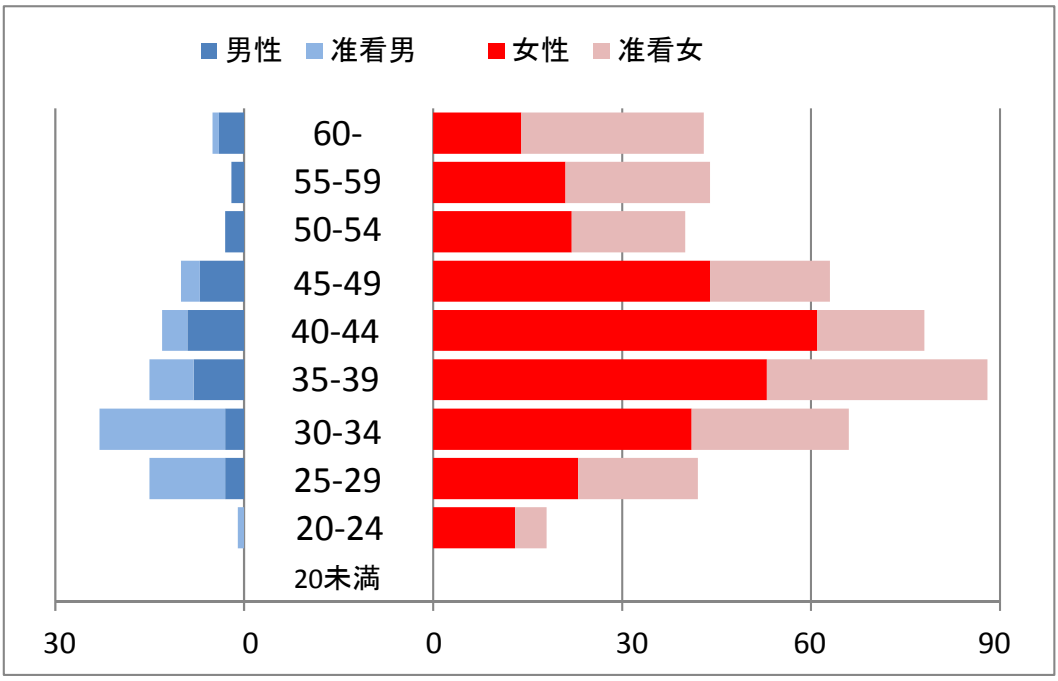


直方・鞍手本結果は、病院 7 施設、有床診療所 8 施設の結果ではあるものの、医師の高齢化が顕著である。医師の大半が 50 代以上であることを考えると、10 年後の 2025 年の医療の担い手の確保が急務と言える。今後、直方・鞍手医療圏としてどのような医療を提供するのかを明確にしたうえで、ピンポイントでの医師の補強が求められている。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



直方・鞍手医療圏の看護師・准看護師は、40 代前後が最も多い状況であり、10 年後にこれらの看護師が勤務を継続していることが求められる。さらに、その次の世代の看護師のリクルートも重要と考える。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

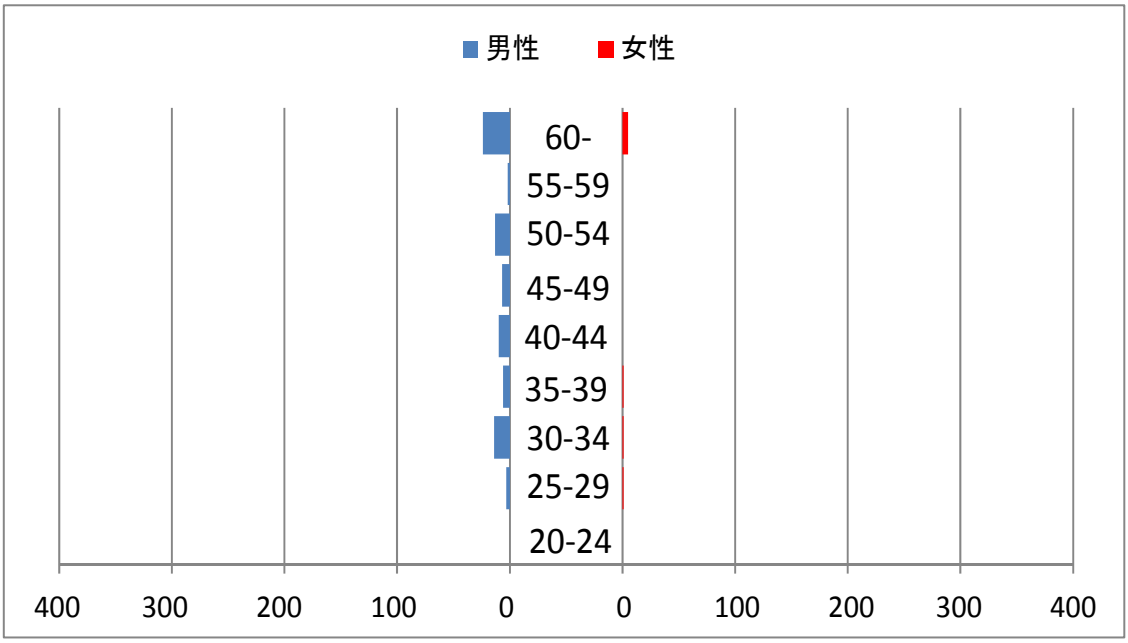
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
20-24	0	0	0	13	1	5	0	0	0	0	1	1	0	38	4	0	1	13	26
25-29	1	1	3	23	12	19	0	0	2	2	1	1	0	58	14	0	5	14	20
30-34	6	1	3	41	20	25	0	0	1	2	4	4	1	19	10	0	0	7	17
35-39	5	3	8	53	7	35	0	1	3	0	0	0	1	13	5	0	1	7	24
40-44	5	2	9	61	4	17	0	3	2	0	3	2	1	12	2	0	0	6	14
45-49	11	2	7	44	3	19	0	0	0	0	1	1	0	7	1	1	0	1	9
50-54	11	0	3	22	0	18	0	1	3	2	4	3	0	2	0	0	2	7	16
55-59	13	1	2	21	0	23	0	1	2	2	2	0	0	3	0	0	0	1	27
60以上	15	1	4	14	1	29	0	2	2	1	0	2	0	1	0	0	0	0	18
合計	67	11	39	292	48	190	0	8	15	9	16	14	3	153	36	1	9	58	173

非常勤職員

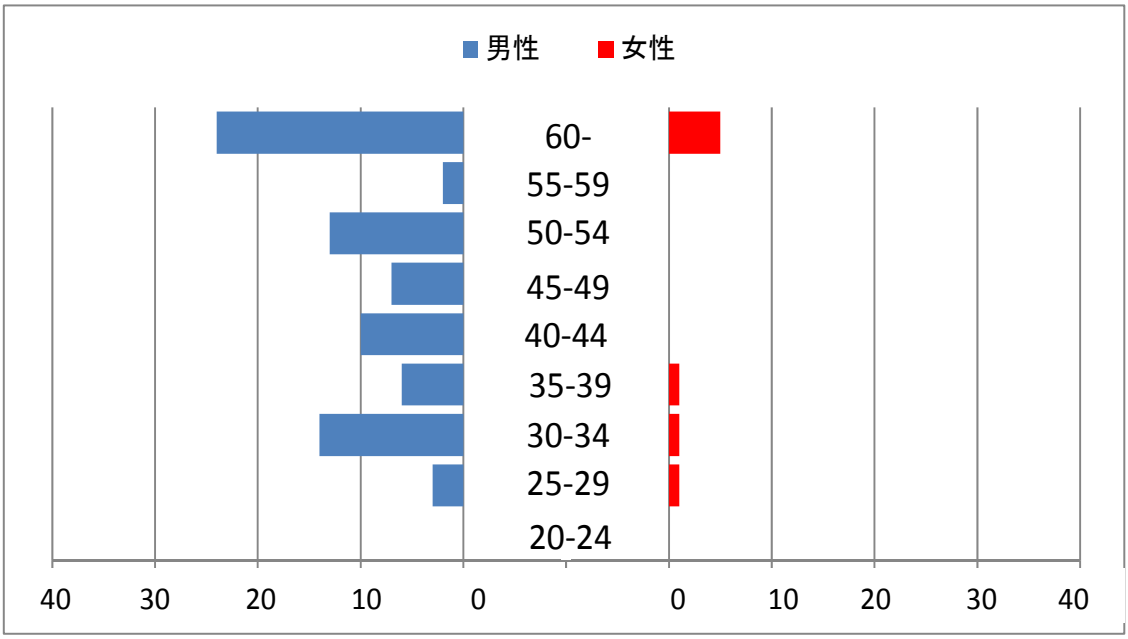
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20-24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
25-29	2	2	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
30-34	26	5	0	4	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
35-39	6	1.1	0	5	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
40-44	5	1	0	6	0	5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7
45-49	6	3	0	6	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
50-54	5	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
55-59	7	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
60以上	10	1	0	0	0	6.5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
合計	67	14.1	0	27	0	32.5	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	2	19

3.11　田川医療圏（回答率：病院 56.3%、診療所 57.1%、全体 56.8%）

医師の分布

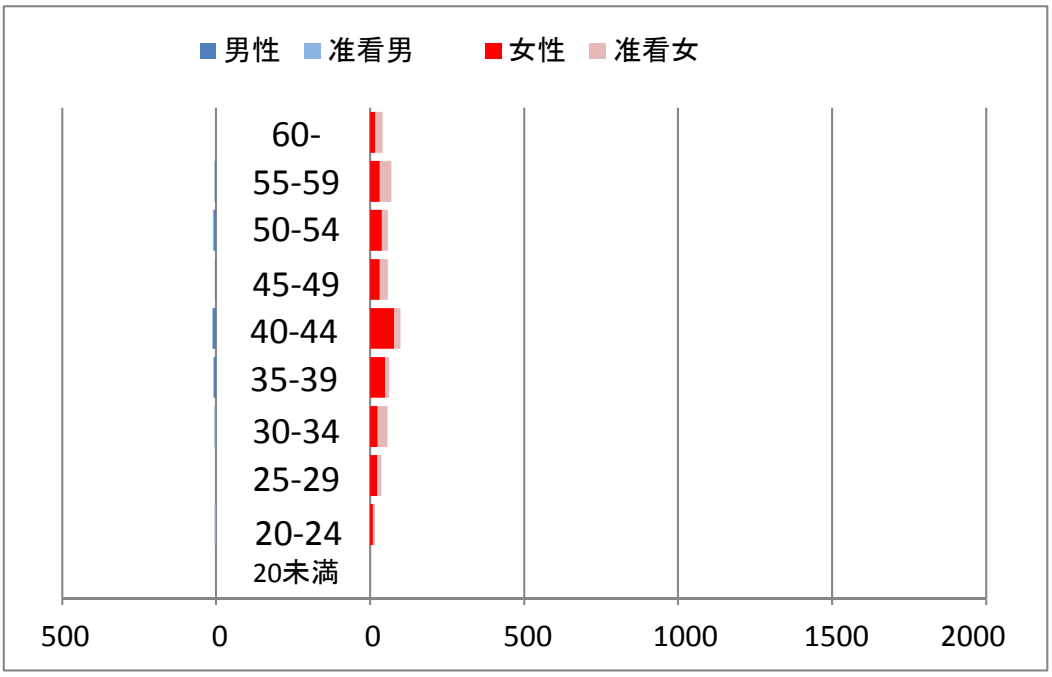


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

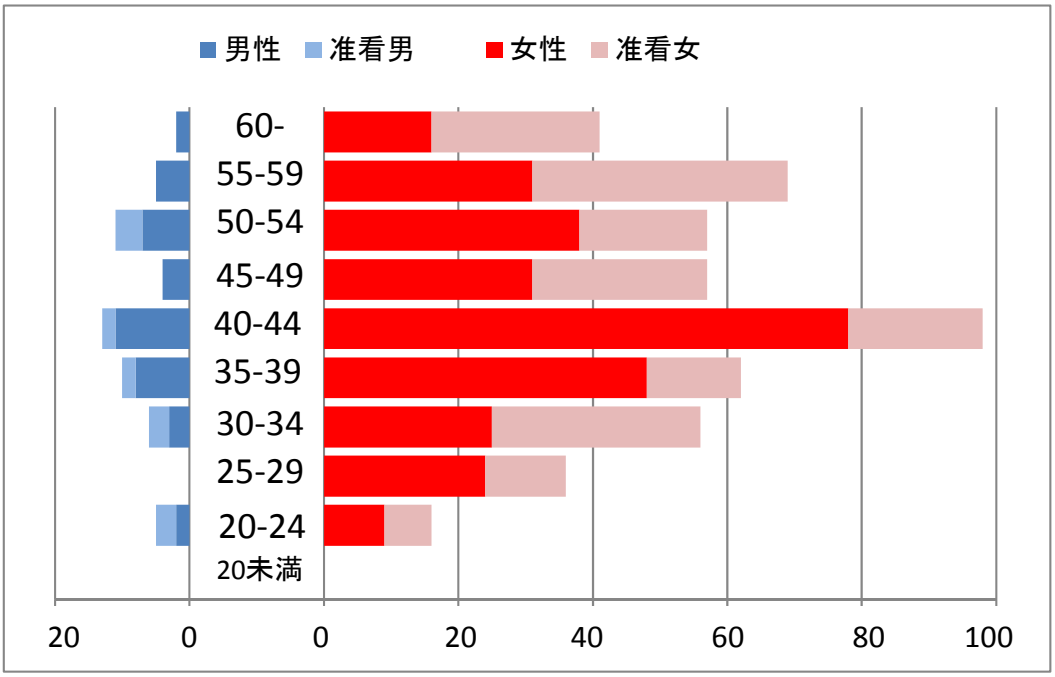


田川医療圏では医師の高齢化が見られるものの、30～40 代前後の医師が大半を占めていることを考えると、現在の医師が 10 年後まで診療を継続することが期待される。さらに、地域として必要となる医療行為の精査を実施したうえで、それに適した若手の医師のリクルートも実施したい。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



田川医療圏の看護師・准看護師は、40 代前後が最も多い状況であり、10 年後にこれらの看護師が勤務を継続していることが求められる。さらに、その次の世代の看護師のリクルートも重要と考える。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

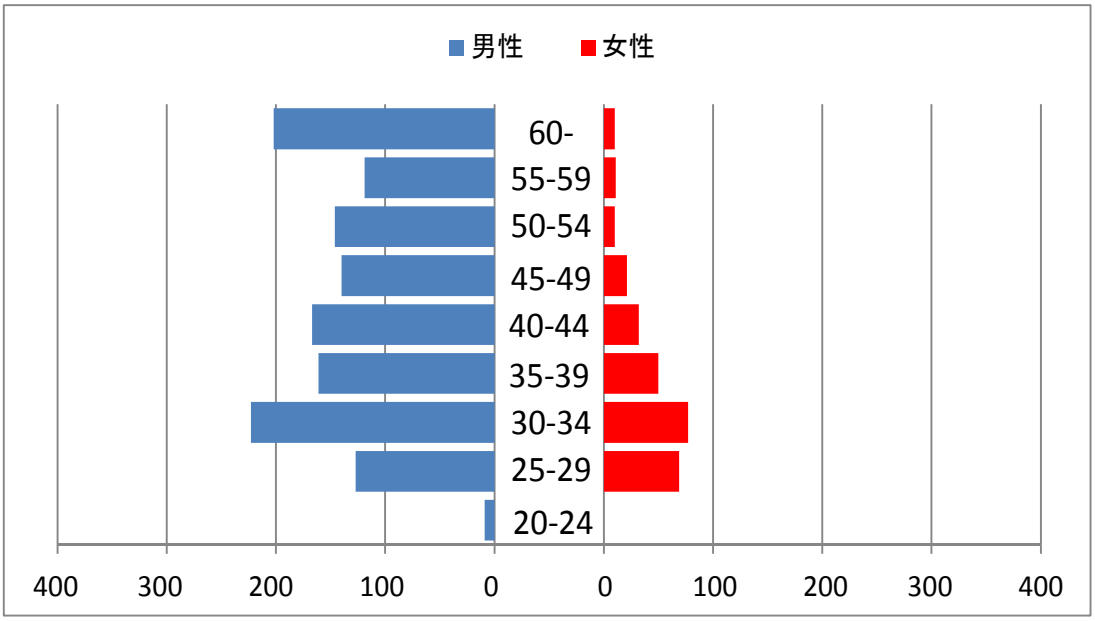
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
20-24	0	0	2	9	3	7	0	0	0	0	3	0	0	7	11	0	2	0	12
25-29	3	0	0	24	0	12	2	0	3	1	3	0	0	12	13	0	7	8	12
30-34	14	0	3	25	3	31	3	0	2	2	5	0	0	7	5	0	2	9	16
35-39	6	0	8	48	2	14	2	2	0	0	4	5	0	16	7	0	0	7	22
40-44	10	1	11	78	2	20	6	2	1	0	0	6	0	2	5	0	3	2	19
45-49	7	0	4	31	0	26	2	0	0	0	2	2	0	4	5	0	0	0	19
50-54	13	1	7	38	4	19	0	4	0	5	3	4	0	2	0	0	2	3	23
55-59	2	0	5	31	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	37
60以上	24	5	2	16	0	25	0	3	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	39
合計	79	7	42	300	14	192	15	11	9	8	20	19	0	50	46	0	18	31	199

非常勤職員

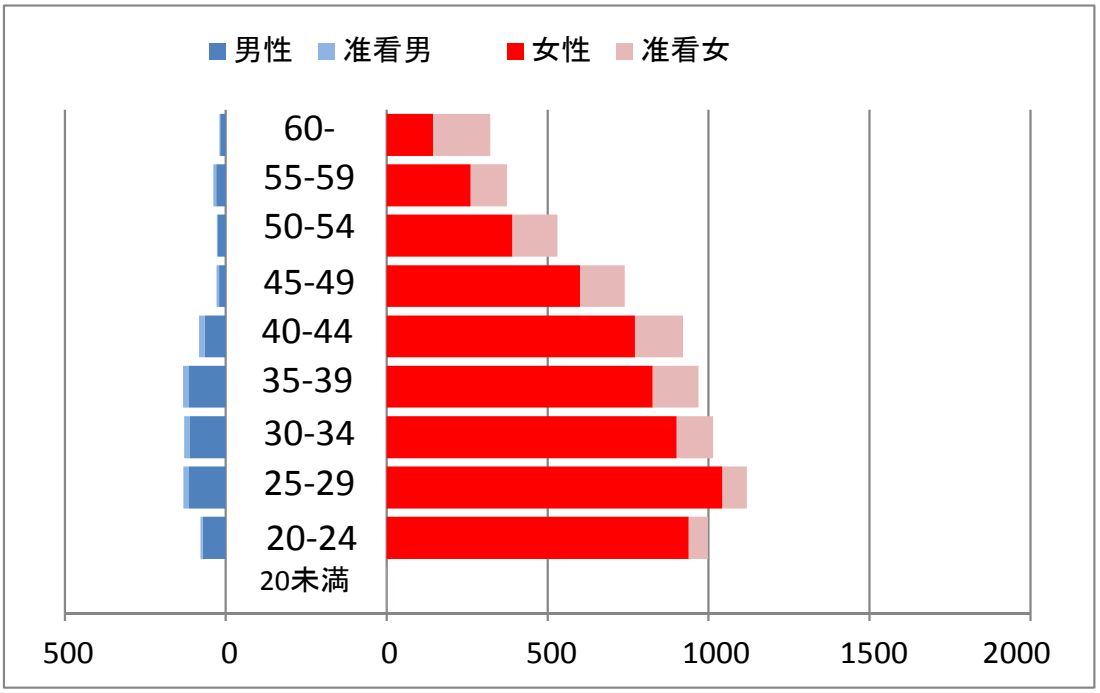
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	2	6
20-24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
25-29	7	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
30-34	17	0	0	11	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
35-39	13	2	0	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
40-44	13	2	0	7	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
45-49	6	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50-54	5	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
55-59	3	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
60以上	8	2	0	3	0	14	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	4
合計	72	6	0	33	0	29	0	1	1	0	0	3	0	0	0	0	3	2	25

3.12　北九州医療圏（回答率：病院 57.3%、診療所 61.6%、全体 59.8%）

医師の分布



看護師・准看護師の分布



北九州医療圏の医師の分布は 30 代が最も多く、また看護師・准看護師も 20 代が最も多かった。これは、産業医科大学をはじめとする医療系の教育機関による医療従事者の育成機能がもたらしている結果と推察され、今後も継続した人材の輩出が望まれる。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

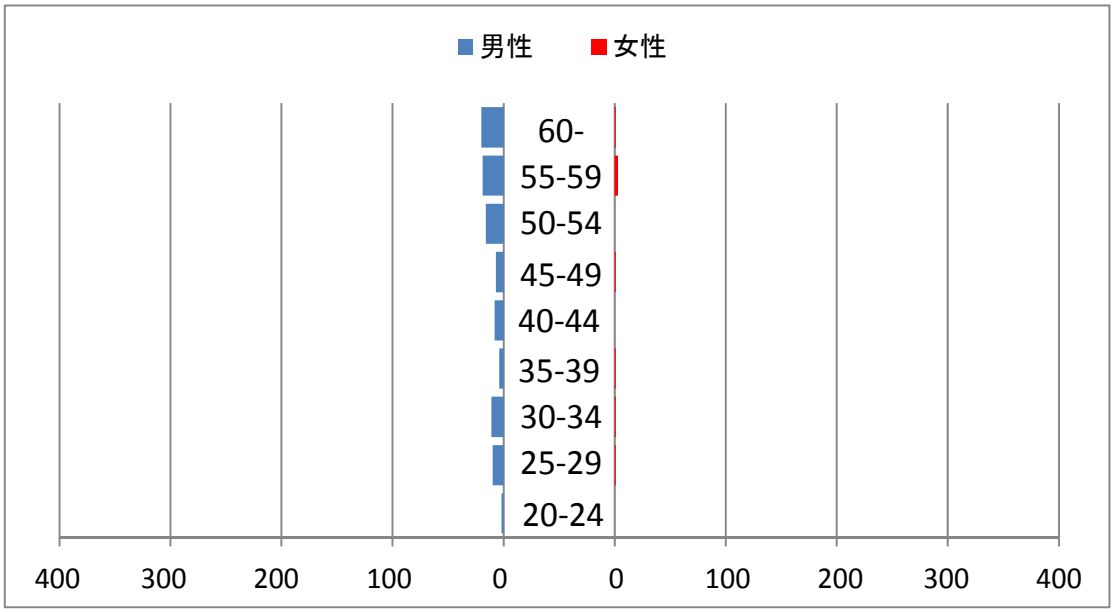
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	1				0	0	0	0	0	0	0	0	6	27
20-24	9	0	72	938	6	60	19	2	5	7	29	13	17	113	112	0	22	49	124
25-29	127	69	115	1044	17	75	39	18	53	13	33	47	11	215	131	0	47	68	148
30-34	223	77	111	901	18	113	28	26	39	15	38	38	10	126	113	3	38	64	154
35-39	161	50	115	827	18	142	24	16	33	10	21	24	14	89	66	0	23	59	148
40-44	167	32	65	771	18	149	29	13	25	11	39	31	7	49	21	2	25	45	151
45-49	140	21	21	601	8	139	24	25	12	15	36	41	7	29	11	0	13	20	193
50-54	146	10	24	391	4	140	20	16	14	25	40	26	2	12	13	1	16	15	201
55-59	119	11	30	261	9	113	14	15	10	31	43	32	0	4	5	1	7	18	217
60以上	202	10	18	144	2	178	3	8	6	8	7	15	1	0	3	0	5	22	242
合計	1294	280	571	5878	100	1110	200	139	197	135	286	267	69	637	475	7	196	366	1605

非常勤職員

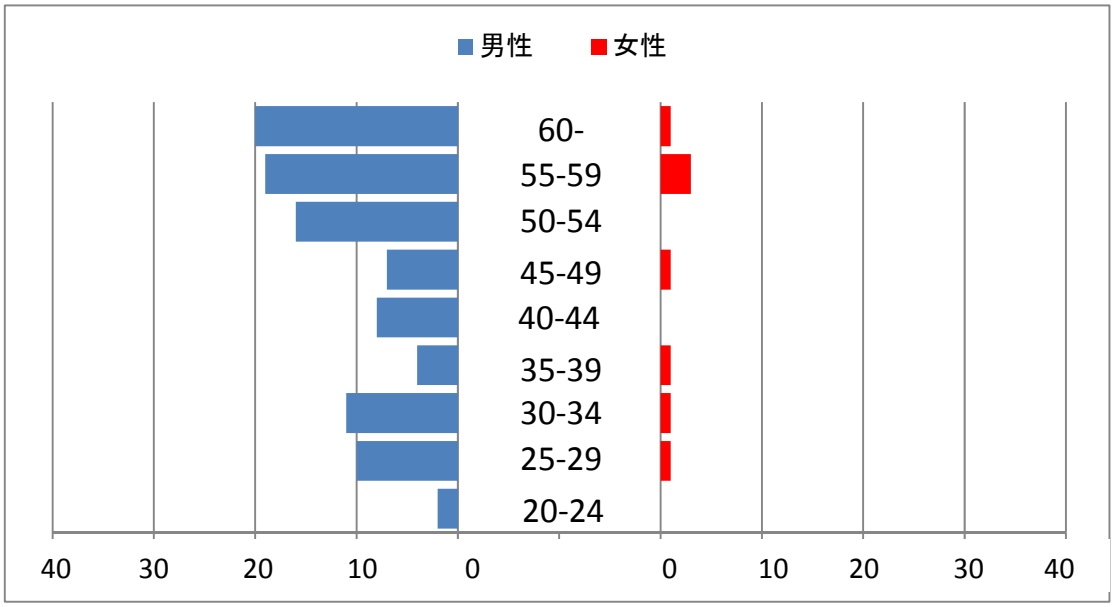
年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
20-24	0	0	0	4	3	12	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	1	6	22
25-29	57	28	1	48	4	14	0	0	2	2	4	0	0	4	3	4	4	1	17
30-34	139	34	0	103	3	36	3	0	1	0	5	2	2	4	5	3	3	5	32
35-39	94	31	4	114	2	38	3	0	3	0	3	0	0	2	3	0	0	5	35
40-44	79	15	2	131	1	49	5	0	2	1	1	4	2	0	6	0	0	3	53
45-49	53	20	0	101	1	17	3	0	0	7	6	1	0	0	0	3	3	4	55
50-54	48	8	2	61	0	31	5	0	3	0	4	2	0	1	0	1	1	2	50
55-59	44	6	1	41	0	17	1	0	0	0	3	1	0	1	0	0	0	1	75
60以上	64	4	0	51	1	39	2	1	1	3	3	17	2	0	4	1	1	11	78
合計	578	146	10	654	15	253	22	1	12	13	31	28	6	12	21	13	13	38	422

3.13　京築医療圏（回答率：病院 66.7%、診療所 58.3%、全体 61.5%）

医師の分布

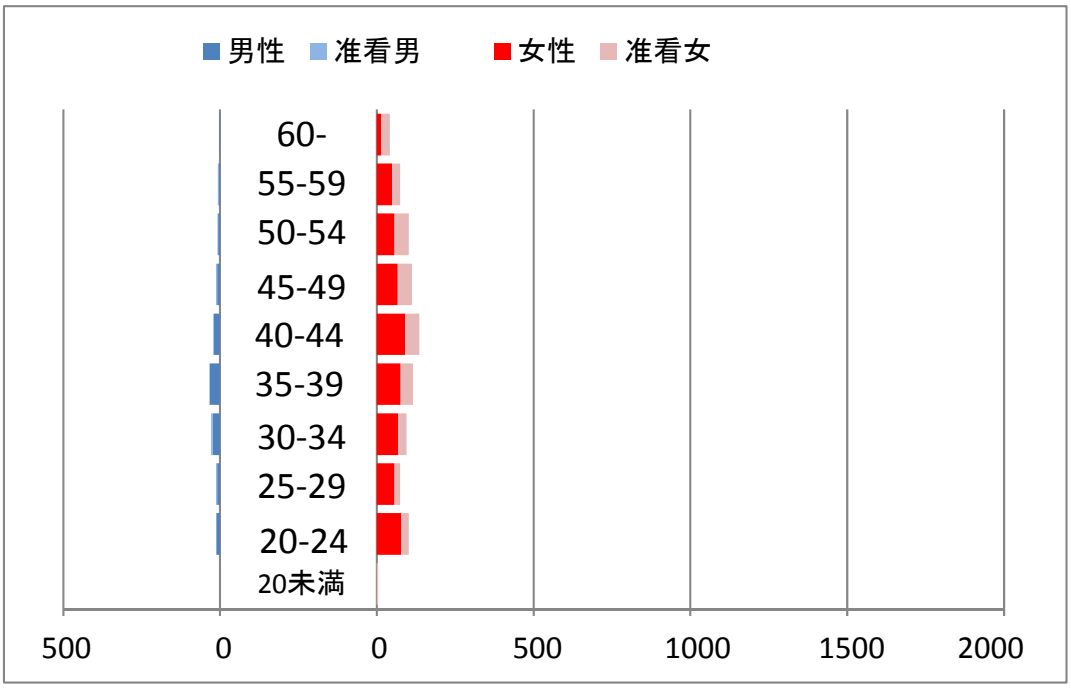


(再掲)医師の分布(縮尺の拡大版)

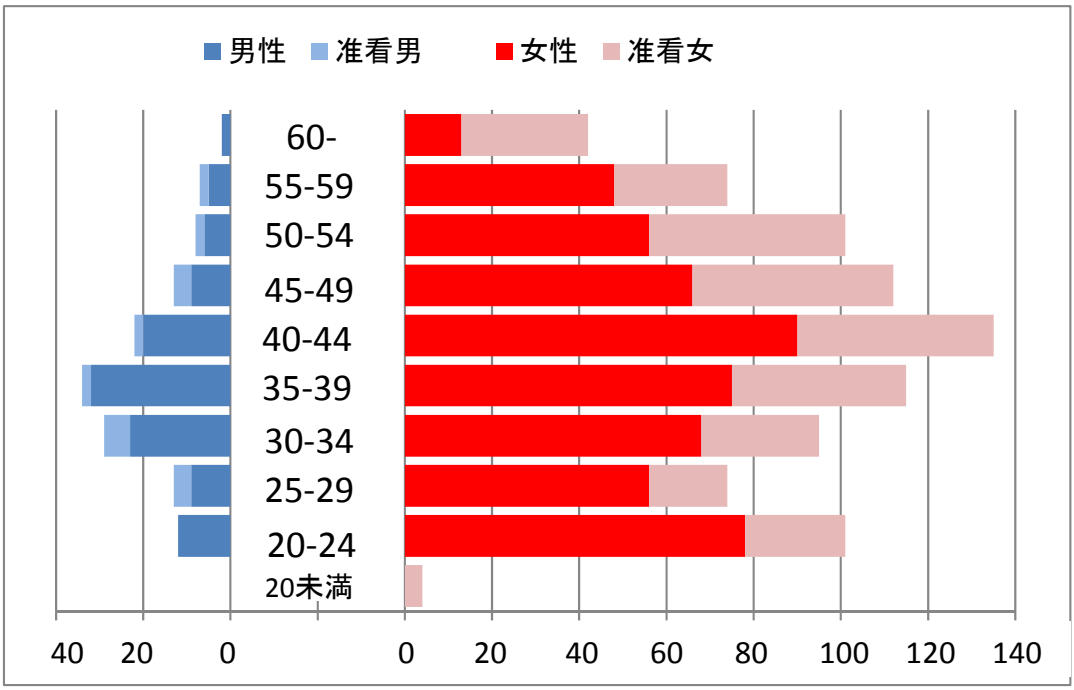


京築医療圏では医師の高齢化が見られるものの、30 代前半の医師がそれなりに存在していることを考えると、現在の医師が 10 年後まで診療を継続することが期待される。そのうえで、地域として必要となる医療行為の精査を実施したうえで、それに適した若手の医師のリクルートも実施したい。

看護師・准看護師の分布



(再掲)看護師・准看護師の分布(縮尺の拡大版)



京築医療圏の看護師・准看護師は、40 代前後が最も多い状況であり、10 年後にこれらの看護師が勤務を継続していることが求められる。さらに、その次の世代の看護師のリクルートも重要と考える。
また、准看護師に頼る部分も大きく、地域の特性としての考慮が必要である。

全職種の年齢別の分布
常勤職員

年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	4				0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
20-24	2	0	12	78	0	23	0	0	0	0	5	3	0	19	19	0	2	9	18
25-29	10	0	9	56	4	18	0	3	0	0	0	0	4	42	22	0	8	14	25
30-34	11	0	23	68	6	27	0	2	4	3	4	3	0	14	13	0	3	14	24
35-39	4	0	32	75	2	40	3	0	2	2	0	0	0	5	11	0	3	14	34
40-44	8	0	20	90	2	45	4	3	0	2	3	5	0	11	3	0	4	8	33
45-49	7	0	9	66	4	46	0	2	0	0	0	2	0	2	0	0	2	2	29
50-54	16	0	6	56	2	45	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	5	6	39
55-59	19	3	5	48	2	26	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	3	0	61
60以上	20	0	2	13	0	29	2	2	4	0	0	3	0	0	0	0	2	0	48
合計	97	3	118	550	22	303	9	12	12	7	16	19	4	93	68	0	32	70	311

非常勤職員

年令	医師		看護師		准看護師		助産師	薬剤師		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他	
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満			0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	4	6
20-24	0	0	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
25-29	8	4	0	4	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7
30-34	19	5	0	5	0	9	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	2	6
35-39	12	4	0	17	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	18
40-44	11	2	0	10	0	4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
45-49	10	0	0	3	0	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	6
50-54	8	0	0	6	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
55-59	10	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
60以上	8	0	0	2	0	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	10
合計	86	15	0	50	5	39	3	2	2	0	2	6	0	2	0	0	0	15	68

～病院・有床診療所における従事者数に関するアンケート調査～

＜参考資料＞

１．貴施設の所在地について　　（市区町村名：　　）

２．貴施設の種別について　　□病院　　（　在宅療養支援病院　・　その他　）

　　□有床診療所（　在宅療養支援診療所　・　その他　）

３．貴施設の病床数等について（平成 26 年 7 月の 1 か月分）

病棟種別	一般	療養	結核	精神	感染症
許可病床数　※7月1日時点					
1ヶ月の入院延べ患者数					
1ヶ月の新規入院・転入患者数					
1ヶ月の退院・転出患者数					

４．貴施設の医療従事者数について（平成 26 年 7 月 1 日時点）　※事務職は含みません

【常勤人数】

年齢区分	医師		薬剤師		助産師	看護師(正)		看護師(准)		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他医療職	
性別	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満																			
20～24																			
25～29																			
30～34																			
35～39																			
40～44																			
45～49																			
50～54																			
55～59																			
60以上																			

【非常勤人数】

年齢区分	医師		薬剤師		助産師	看護師(正)		看護師(准)		検査技師		放射線技師		PT・OT・ST		栄養士		その他医療職	
性別	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
20未満																			
20～24																			
25～29																			
30～34																			
35～39																			
40～44																			
45～49																			
50～54																			
55～59																			
60以上																			

※ご記入のうえ、11 月 14 日（金）までに、福岡県医師会宛 FAX（０９２－４１１－６８５８）にて回報願います。